―国語―

評価の観点と評価方法

評価の観点及びその趣旨		評価方法
知識・技能	・課題プリントの内容や定期考査における問題の達成率。 ・定期考査における問題の達成率。 ・漢字テストや確認テスト、定期考査において知識・理解の定着がみられる。 ・文法問題の達成率。 ・話し合い活動において、筋道を立てて話したり、的確に聞き取ったりできる。 ・聞き取りテストにおける達成率。	・定期考査 ・漢字テスト ・小テスト（文法、聞き取りなど） ・暗唱・定期考査 ・小テスト　など
思考・判断・表現	・授業中の発言や発表においてすすんで表現したり、工夫をしたりして伝え合おうとすることができる。 ・課題プリント、要約文、作文など、よりよい表現を工夫し、内容を仕上げることができる。	・定期考査 ・課題プリント（意見文、感想文、要約文、 ・200字作文、レポートなど） ・定期考査
主体的に取り組む態度	・授業に意欲的に取り組み学ぼうとする意欲が旺盛である。 ・課題プリントやノート、ワークなどを丁寧に仕上げ、創意工夫して提出ができる。	・漢字テキスト点検 ・漢字テスト ・暗唱 ・ワーク、ノートの内容など ・授業での様子など

授業細目	単元	学習活動	評価規準
国語	1.私が「私」であるということ 春に	1 「この気もちはなんだろう」という表現が繰り返されていることの効果について話し合う。『春に』に表されている「気もち」の中から今の自分の気持ちと近いものを選び，その理由を説明する。	【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。C(1)ウ 【態度】すすんで表現の仕方について評価し，学習課題にそって批評しようとしている。
国語	1.私が「私」であるということ 立ってくる春	1 「学びナビ」を読み，独自の見方考え方や固有の経験が書きつづられる随筆という文章の特徴について理解する。 2 『立ってくる春』に表現されている「私」の気持ちについて考える。「私」が「立つ春」に対して抱いているイメージ（見方考え方）を整理する。 3 「立夏」「立秋」「立冬」を「かたち」に表すとしたらどうなるか，考えたイメージをクラスで交流する。	【知識・技能】文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。C(1)ウ 【態度】すすんで表現の仕方について評価し，学習課題にそって批評しようとしている。

国語	「古都探究を通して考える」情活	情報収集1、①～② 課題解決の方法を様々な角度から検証して有効な方法を見出し取り組む。文献資料、ネットワークなど、状況・対象に応じた適切な方法を選択する。 ※情活・著作権・肖像権・商標権に配慮出来る。	【知識・技能】文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，論理や物語の展開の仕方などを捉えている。C(1)ア 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。C(1)ウ 【態度】すすんで表現の仕方について評価し，学習課題にそって批評しようとしている。
国語	1.私が「私」であるということ 一言でまとめ一言から広げる	1　グループを作り，一人が最近のできごとや体験を話す。グループの他のメンバーは話の内容を一言でまとめるならばどうなるか考える。次に話す人はその一言から思い浮かぶ体験について話す。他の人でも同様のことを行う。一周したら，誰の話がよかったか，どの一言がよかったか，感想を交流し合う。	【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，社会生活の中から話題を決め，多様な考えを想定しながら材料を整理し，伝え合う内容を検討している。A(1)ア 【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において，自分の立場や考えを明確にし，相手を説得できるように論理の展開などを考えて，話の構成を工夫している。A(1)イ 【態度】積極的に場の状況に応じて言葉を選び，学習課題にそって提案しようとしている。
国語	ディジタル作品の設計・制作 情活（情報セキュリティの基礎的な知識を身につける）	◎ディジタル作品を設計〇制作しよう（名刺作製） 〇ディジタル作品の制作手順を調べる。 〇ディジタル作品を設計し，制作する。【情活】 ＜制作手順＞ 制作品の構想 制作品の設計 素材の準備・加工 素材の統合 制作品の評価・修正 制作品の発表・発信【言語活動】 〇作品発表会【言語活動】 名刺作成ソフトウェアを使用する。 【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】	【知識・技能】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，論理や物語の展開の仕方などを捉えている。C(1)ア 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。C(1)エ 【態度】粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し，今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。
国語	2.写真からは「美しく撮る」という明確な意志が感じられた 薔薇のボタン	◎双方向通信を含むコンテンツ設計。 〇双方向通信について調べる。 〇理想とするコンテンツの設計、製作。【情活】 ＜制作手順＞ コンテンツの構想 開設、運営と管理【言語活動】 取り組み内容の発表会【言語活動】 クローズのコミュニケーション。ツールの利用。 【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】	【知識・技能】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考えている。C(1)イ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。C(1)エ 【態度】積極的に文章の種類とその特徴について理解し，今までの学習を生かして考えたことについてまとめようとしている。

国語	2.写真からは「美しく撮る」という明確な意志が感じられた 構成を考えて主張をまとめる	1 「学びナビ」を読み，「組み立てる」ことについて理解する。社会生活の中から興味があるテーマや課題だと感じるテーマを選び，そのテーマについて自分自身の立場や主張を考えるための資料や事例を探す。 2 全体の構成や論理展開を検討し，スピーチ原稿を作成し，さらに推敲する。 3 スピーチを行い，話の構成について工夫されていたことを話し合う。	【知識・技能】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ 【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，社会生活の中から話題を決め，多様な考えを想定しながら材料を整理し，伝え合う内容を検討している。A(1)ア 【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において，自分の立場や考えを明確にし，相手を説得できるように論理の展開などを考えて，話の構成を工夫している。A(1)イ 【態度】すすんで情報の信頼性の確かめ方を理解して使い，学習の見通しをもって主張しようとしている。
国語	2.写真からは「美しく撮る」という明確な意志が感じられた メディア・リテラシーはなぜ必要か？／新聞が伝える情報を考える 「情活」	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりについて理解するとともに，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。「SDGs」：平和と公正をすべての人に、「情活」：著作権	【知識・技能】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。C(1)ウ 【態度】積極的に文章の種類とその特徴について理解し，今までの学習を生かして考えたことについてまとめようとしている。
国語	2.写真からは「美しく撮る」という明確な意志が感じられた 呉音・漢音・唐音	1 「呉音」「漢音」「唐音」について理解を深め，具体的な漢字について漢和辞典で調べたり，空白に共通で入る漢字を選んで熟語を完成させたりする	【知識・技能】第2学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んでいる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字について，文や文章の中で使い慣れている。(1)ア 【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使い，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【態度】粘り強く学年別配当表に示されている漢字を書き，今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。
国語	2.写真からは「美しく撮る」という明確な意志が感じられた 助詞のはたらき	1 『メディア・リテラシーはなぜ必要か？』を読み，マスメディアによる情報についての理解を深める。 2 教科書P66「学びナビ」を読み，新聞が伝える情報の種類について理解し，同じことを伝える二つの社説の意見の述べられ方について比較する。	【知識・技能】助詞のはたらきについて理解している。2年(1)オ 【態度】粘り強く単語のはたらきや文の成分を理解し，学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。

国語	3.人工知能の進化によって、そのような「知性」観の見直しが迫られている 呉音・漢音・唐音	1 「学びナビ」を確認し，筆者の主張について批判的に読むという手法を踏まえ，筆者の立場やものの見方，考え方に注目しながら全文を通読する。 2 「哲学的な思考パターン」「切実な哲学の問い」の内容について話し合い，筆者のいう「哲学」とはどのようなものか整理する。 3 文末表現に注目しながら，筆者がこれからの人工知能と哲学の関係をどのように捉えているか確認する。また，筆者が「そういうことは当分は起きないと私は予想する。」と述べている理由について確認する。 4 「哲学に新次元を開くことになる」とはどのようなことか自分の考えを伝え合う。 5 「AIは哲学できるか」という題名をつけた筆者の意図について考えたことを文章にまとめる。	【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【知識・技能】文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ 【知識・技能】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，論理の展開の仕方などを捉えている。C(1)ア 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考えている。C(1)イ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。C(1)エ 【思考・判断・表現】「書くこと」において，目的や意図に応じて，社会生活の中から題材を決め，集めた材料の客観性や信頼性を確認し，伝えたいことを明確にしている。B(1)ア 【態度】粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫し，学習課題にそって批評する文章を書こうとしている。
国語	3.人工知能の進化によって、そのような「知性」観の見直しが迫られている 具体例をもとに説明文を書く	1 「学びナビ」を読んで教材のねらいを理解したうえで，「打ち言葉」（メールやSNSで使う言葉や表現方法）の特徴を説明するため，具体例を数多くあげる。 2 具体例から打ち言葉の一般的な特徴を導き出し，読み手の興味をひく構成を考える。 3 文章にまとめる。 4 打ち言葉の一般的な特徴を説明しているかに注意して推敲する。 5 書いた文章を読み合い，適切に一般化して説明できたか確認し合う。	【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【知識・技能】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ 【思考・判断・表現】「書くこと」において，文章の種類を選択し，多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて，文章の構成を工夫している。B(1)イ 【態度】積極的に文章の種類を選択し，学習の見通しをもって発表のための資料を作成しようとしている。
国語	3.人工知能の進化によって、そのような「知性」観の見直しが迫られている 熟字訓	1 熟字訓についての基礎的な知識について確認する。理解を深めるために，「老舗」「弥生」「固唾」「時雨」などの言葉の読み方と意味を確かめる。	【知識・技能】第2学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んでいる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字について，文や文章の中で使い慣れている。(1)ア 【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使い，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【態度】粘り強く学年別配当表に示されている漢字を書き，今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。

国語	4.このピアノは、自然が調律した元の形に戻ろうとしたのだ async	1 「学びナビ」を読み，『async』と『問いかける言葉』について，筆者の主張とその根拠（主張のよりどころ）に着目しながら通読する。 2 『async』の文章の構成や展開，表現の仕方について，図式化しながら整理する。 3 『問いかける言葉』の文章の構成や展開，表現の仕方について，図式化しながら整理する。	【知識・技能】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。C(1)ウ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。C(1)エ 【態度】積極的に文章の種類とその特徴について理解し，今までの学習を生かして考えたことについてまとめようとしている。
国語	4.このピアノは、自然が調律した元の形に戻ろうとしたのだ 問いかける言葉	4　それぞれの文章の「不寛容」，「新しい」という言葉に着目し，説明の仕方や筆者の主張の，共通点や相違点についてまとめる。 5　それぞれの文章における筆者の主張の仕方を比べながら，表現の効果や読み手に与える印象について話し合う。 6 「不寛容」なことに対するそれぞれの筆者のものの見方や考え方の違いを捉えて，社会のあり方や他者との関わり方について，自分の考えをまとめて話し合う。	【知識・技能】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。C(1)ウ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。C(1)エ 【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において，進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い，合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。A(1)オ 【態度】粘り強く論理の展開の仕方を捉え，学習課題にそって考えたことについて討論しようとしている。
国語	4.このピアノは、自然が調律した元の形に戻ろうとしたのだ 説得力のある批評文を書く	1 「学びナビ」を読んで教材のねらいを理解したうえで，比較や関係づけを生かした批評文の書き方について理解する。批評する観点を決めて対象を観察し，気づいた特徴を分析する。 2　判断や評価を伝えやすい構成を考える。 3　効果的な論理展開や書き出し方，まとめ方を考え，批評文を書く。 4　批評できているかに注意して推敲する。 5　できあがった批評文を友達と読み合い，助言をもとに自分の文章のよい点や改善点を見つける。	【知識・技能】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア 【知識・技能】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ 【思考・判断・表現】「書くこと」において，表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど，自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。B(1)ウ 【態度】積極的に情報の信頼性の確かめ方を理解し，学習の見通しをもって批評する文章を書こうとしている。
国語	4.このピアノは、自然が調律した元の形に戻ろうとしたのだ 助動詞のはたらき	1　教科書P106を読み，三つの「止められる」には，どのような意味の違いがあるか考え，助動詞のはたらきについて理解する。 2　P287～291のさまざまな事例を使いながら，助動詞を適切に使って自分の意図を正しく伝えられるようにする。	【知識・技能】助動詞などのはたらきについて理解している。2年(1)オ 【態度】粘り強く単語のはたらきや文の成分を理解し，学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。
国語	4.このピアノは、自然が調律した元の形に戻ろうとしたのだ 相手に対する配慮と表現	1　場面や相手に応じた敬語の使い方について，教科書P273～275などのさまざまな事例を使い，練習しながら理解を深める。	【知識・技能】敬語などの相手や場に応じた言葉づかいを理解し，適切に使っている。(1)エ 【態度】粘り強く相手や場に応じた言葉づかいを理解し，学習課題にそって実生活への生かし方を考えようとしている。

国語	4.このピアノは、自然が調律した元の形に戻ろうとしたのだ ニュースで情報を編集する	1 「学びナビ」を読む。ニュース番組が演出されているということを踏まえたうえで，効果的なナレーションの方法について考える。 2 ナレーションに応じた画像を選択し，ニュース台本を完成させ，画像にそってナレーションを読み，効果的なニュースになっているかどうかを話し合う。	【知識・技能】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ 【思考・判断・表現】「書くこと」において，目的や意図に応じて，社会生活の中から題材を決め，集めた材料の客観性や信頼性を確認し，伝えたいことを明確にしている。B(1)ア 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。C(1)ウ 【態度】積極的に文章の種類とその特徴について理解し，学習の見通しをもってニュースの形式にまとめようとしている。
国語	4.このピアノは、自然が調律した元の形に戻ろうとしたのだ 実用文を読む	1 効果的な「お知らせ」の方法について，身のまわりの「お知らせ」の文章を探して読み，文章によってどのような特徴があるのかを調べる。	【知識・技能】文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ 【知識・技能】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，論理の展開の仕方などを捉えている。C(1)ア 【態度】積極的に論理の展開を捉え，今までの学習を生かして実生活への生かし方を考えようとしている。
国語	5.月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり 旅への思い	1 『旅への思い』を通読し，『おくのほそ道』や芭蕉について理解を深める。 2 歴史的仮名遣いに注意して，『おくのほそ道』の文章をノートに書き写し，音読することで，文体の特徴について理解する。 3 「旅立ち」「平泉」「立石寺」のそれぞれに描かれた情景と芭蕉の心情について話し合う。 4 印象に残った句を引用し，句から想像したことも入れて内容を紹介する文章を書く。	【知識・技能】歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして，その世界に親しんでいる。(3)ア 【知識・技能】長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。C(1)ウ 【態度】粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し，今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。
国語	5.月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり 和歌の調べ	1 全文を通読したのち，『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』のそれぞれの違いに着目しながら，和歌を声に出して読み，そのリズムを味わいながら，意味を考える。 2 和歌を一首選び，その歴史的背景や作者の心情について調べ，発表する。 3 歌に表れた，自然や人間に対する作者の思いについて考え，話し合う。 【八王子学習】万葉の歌碑	【知識・技能】歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして，その世界に親しんでいる。(3)ア 【知識・技能】長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。C(1)エ 【態度】粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し，今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。
国語	進路にむけての取り組み 情活；情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る。	1 全文を通読し，歴史的背景についての基礎的な理解を踏まえ，声の出し方や間のとり方を工夫して，漢詩を音読したり暗唱したりする。 2 教科書P139「漢詩の表現の特徴」を参照し，それぞれの作品の対句や韻について理解する。 3 歴史的背景を踏まえながら，李白と杜甫の漢詩に描写された情景や作者の心情，表現の工夫について話し合う。	【知識・技能】歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして，その世界に親しんでいる。(3)ア 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。C(1)ウ 【態度】粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し，今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。

国語	5.月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり 最後の一句	1　全文を通読し，どこに着目したのか，どのような印象をもったのか，意見・感想を交流する。 2　作品解説や森鷗外についての資料を読み，あらためて作品についてどのように考えたか話し合う。	【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【知識・技能】文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ 【知識・技能】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，論理や物語の展開の仕方などを捉えている。C(1)ア 【態度】粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し，今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。
国語	5.月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり 異字同訓	1　異字同訓についての文章を読み，理解する。異字同訓についての練習問題（意味の違いを確かめる，どのような漢字を書くのがふさわしいか確かめる）を行い，理解を深める。	【知識・技能】第2学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んでいる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字について，文や文章の中で使い慣れている。(1)ア 【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使い，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【態度】粘り強く学年別配当表に示されている漢字を書き，今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。
国語	5.月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり 慣用句・ことわざ	1　慣用句とことわざについて，教科書P276～278を読み，いろいろな慣用句，慣用句の性質，誤りやすい慣用句やことわざについて，知識を広げたり，実際に使ってみたりする。	【知識・技能】慣用句などについて理解を深め，話や文章の中で使い，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【知識・技能】時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。(3)ウ 【態度】粘り強く慣用句などについて理解し，学習課題にそって実生活への生かし方を考えようとしている。
国語	6.　地上の道のようなもの 俳句の味わい	1 『俳句の味わい』を通読し，それぞれの俳句の魅力について話し合う。印象に残った句を選んで声に出して読んだり，批評したりする。 2 「歳時記」を活用し，さまざまな季語について知識を深めたうえで，俳句を創作する。教科書P172～173「俳句を創作して，句会を楽しもう」を読み，句会の全体像をつかんだうえで句会を開催し，俳句の相互批評を行う。	【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。C(1)ウ 【思考・判断・表現】「書くこと」において，目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて，文章全体を整えている。B(1)エ 【態度】すすんで表現の仕方について評価し，学習課題にそって批評しようとしている。
国語	6.　地上の道のようなもの 初恋	1 「学びナビ」を読む。文体(文語体)やリズムに着目しながら，『初恋』をまずは黙読し，次に音読してみる。それぞれの連で，「われ」は「君」に対してどのような思いをもっているか，それぞれの連に描かれた情景やその変化に注意して考える。「文語定型詩」の特徴が表れている表現を探し，その効果について考える。言葉のリズムや描かれた情景に注意しながら『初恋』を暗唱し，発表する。	【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【知識・技能】文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，論理や物語の展開の仕方などを捉えている。C(1)ア 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。C(1)ウ 【態度】粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し，今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。

国語	6. 地上の道のようなもの 故郷	1 「学びナビ」を読み，一人称視点と三人称視点の語り方の違いが小説の表現に及ぼす特徴について理解したうえで，『故郷』が一人称で語られている効果について着目しながら全文を通読する。 2 作品を五つの場面に分け，小見出しをつける。できごとを時間の順序に従って並べ替え，なぜそのような順序で構成されたのかを考える。 3 「私」の記憶の中にある故郷と現在の故郷の風景の様子を比べ，その描写の違いがもたらす印象について考える。 4 「閏土」はどんな人物か，「私」にとって，どのような存在であったのか，一人称視点で語られていることを踏まえて整理し，考えを深める。 5 「楊おばさん」と「閏土」について，「私」に対する二人の気持ちを想像し，過去と現在に分けてまとめる。また，現在の二人のことを「私」はどのように捉えているか，意見を交流する。 6 「思うに希望とは，……歩く人が多くなれば，それが道になるのだ。」について，「閏土」と「私」の「希望」は，どのように異なるのか考える。また，「私」の捉えている「地上の道」とはどのようなものなのか考える。 7 『故郷』を読み，考えたことについて文章にまとめる。	【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，論理や物語の展開の仕方などを捉えている。C(1)ア 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考えている。C(1)イ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価している。C(1)ウ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。C(1)エ 【態度】粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し，今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。
国語	6. 地上の道のようなもの 自己PR文を書く	1 「学びナビ」を読んで教材のねらいを理解し，書くための材料を集める。構成を検討して自己PR文を書き，推敲する。 2 自己PR文を読み合って検証し，書き直す。	【知識・技能】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア 【思考・判断・表現】「書くこと」において，論理の展開などについて，読み手からの助言などを踏まえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。B(1)オ 【態度】粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫し，学習課題にそって発表のための資料を作成しようとしている。
国語	6. 地上の道のようなもの 表現の工夫を評価してスピーチをする	1 「学びナビ」を読み，「限定する」ことについて理解する。スピーチの目的や，スピーチする相手を理解し，状況に合わせたスピーチについて理解したうえで，中学校生活を振り返るためのスピーチ内容について考える。自分の考えを「誰に対して」「どのような場所で」「どのような言葉で」「どのように」伝えるかなどを想定して，スピーチ原稿を作成する。 2 場面を想定したうえでスピーチをする。スピーチをお互いに評価し合い，表現の改善に生かす。	【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，社会生活の中から話題を決め，多様な考えを想定しながら材料を整理し，伝え合う内容を検討している。A(1)ア 【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において，場の状況に応じて言葉を選ぶなど，自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。A(1)ウ 【態度】積極的に場の状況に応じて言葉を選び，学習課題にそって主張しようとしている。
国語	6. 地上の道のようなもの 四字熟語	1 四字熟語についての文章を読み，基本的事項について理解したうえで，練習問題を解き，さらに理解を深める。	【知識・技能】第2学年までに学習した常用漢字に加え，その他の常用漢字の大体を読んでいる。また，学年別漢字配当表に示されている漢字について，文や文章の中で使い慣れている。(1)ア 【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，四字熟語について理解を深め，話や文章の中で使うとともに，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【態度】粘り強く学年別配当表に示されている漢字を書き，今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。

国語	7.生命は、恒常的に見えて、いずれも一回性の現象である 持続可能な未来を創るために――人間の生命・存在を考える／生命とは何か／地球は死にかかっている／水の星 「SDGs」	1　教科書P220～224を読み，「始めの『問い』」を考える。 2　P225～227を読み，「次の『問い』」について話し合う。 3　P228を読み，「最後の『問い』」について自分の考えを書く。	【知識・技能】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア 【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において，進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い，合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。A(1)オ 【思考・判断・表現】「書くこと」において，表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど，自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。B(1)ウ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。C(1)エ 【態度】粘り強く論理の展開の仕方を捉え，学習課題にそって考えたことについて討論しようとしている。
国語	7.生命は、恒常的に見えて、いずれも一回性の現象である 意見を共有しながら話し合う	1　「学びナビ」を読み，「一般化する」ことについて理解する。環境問題や資源の有限性について，自分が興味・関心をもっていることを具体的にあげる。その中から，持続可能な社会の実現に向けてできることについて考えをまとめる。グループでお互いの意見を出し合い，共通点や相違点を整理し，グループで意見をまとめる。 2　グループでまとめた意見をクラスに向けて発表する。他のグループの意見を参考にしながら，持続可能な社会の実現に向けてできることについて，クラスの多くの人が納得できる結論について考える。	【知識・技能】敬語などの相手や場に応じた言葉づかいを理解し，適切に使っている。(1)エ 【知識・技能】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア 【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，社会生活の中から話題を決め，多様な考えを想定しながら材料を整理し，伝え合う内容を検討している。A(1)ア 【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において，話の展開を予測しながら聞き，聞き取った内容や表現の仕方を評価して，自分の考えを広げたり深めたりしている。A(1)エ 【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において，進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い，合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。A(1)オ 【態度】積極的に相手や場に応じた言葉づかいを理解し，学習の見通しをもって討論しようとしている。
国語	7.生命は、恒常的に見えて、いずれも一回性の現象である 情報をまとめて作品集を作る	1　「学びナビ」を読み，情報をまとめて作品集を作り，学習を振り返るための材料にすることを理解し，作品を集め，作品集のテーマを決め，作品集に入れる作品を選ぶ。 2　編集する。(全体の構成を考えながら，作品を並べる。) 3　製本する。 4　友達と読み合う。	【知識・技能】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア 【思考・判断・表現】「書くこと」において，目的や意図に応じて，社会生活の中から題材を決め，集めた材料の客観性や信頼性を確認し，伝えたいことを明確にしている。B(1)ア 【態度】積極的に今までの学習を生かして発表のための資料を作成しようとしている。
国語	8.人間というのは、どこまでいっても自分以外にはなれないものだ バースデイ・ガール	1　作品の構成について，語りの構造に注意しながらまとめる。もし自分が二十歳の「彼女」であったら，どんなことを願うかという「問い」を手がかりに，この作品についての互いの考えを交流する。 2　村上春樹の他の作品を読んでみる。	【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【知識・技能】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。C(1)エ 【態度】粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し，今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。

国語	8.人間というのは、どこまでいっても自分以外にはなれないものだ 青春の歌	1　現代短歌とその批評を読み，短歌の世界の魅力にふれる。	【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【知識・技能】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。C(1)エ 【態度】積極的に文章の種類とその特徴について理解し，今までの学習を生かして批評しようとしている。
国語	8.人間というのは、どこまでいっても自分以外にはなれないものだ やわらかな想い	1　教科書P30～31の学びナビ「＜私＞という記号」を読み返しながら，『やわらかな想い』で使われている「記号」にどのような効果があるのかを考える。	【知識・技能】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 【思考・判断・表現】「読むこと」において，文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもっている。C(1)エ 【態度】すすんで表現の仕方について評価し，学習課題にそって批評しようとしている。
書写	目次　第三学年	○第三学年における書写の学習内容や目標を理解することができる。	【知識・技能】【B】第三学年における書写の学習内容や目標を理解している。【A】書写学習が日常のさまざまな書写活動に生きることを理解している。 【思考・判断・表現】【B】第三学年における書写の学習内容や目標を確認している。 【A】第三学年における書写の学習内容や目標を考え，自己の課題を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】【B】第三学年における書写の学習内容や目標を把握しようとしている。 【A】第三学年における書写の学習内容や目標を，自らすすんで知ろうとしている。
書写	1 点画の変化と連続 「創造」	○点画の変化や連続を理解して書くことができる。 ○次の文字への筆脈を理解して書くことができる。	【知識・技能】【B】点画の変化や連続，次の文字への筆脈を理解している。点画の変化や連続，次の文字への筆脈を理解して書いている。 【A】点画の変化や連続，次の文字への筆脈を理解し，字形を整えて書くことを把握している。点画の変化や連続，次の文字への筆脈を理解して，字形を整えて書いている。 【思考・判断・表現】【B】点画の変化や連続，次の文字への筆脈に関する筆使いを確かめ，自己の課題を考えている。 【A】点画の変化や連続，次の文字への筆脈の中から自己の課題を見つけ，その解決方法を考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】【B】点画の変化や連続，次の文字への筆脈について，課題意識をもって取り組んでいる。 【A】点画の変化や連続，次の文字への筆脈の中から自己の課題を把握し，その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。

書写	「古都探究を通して考える」情活	情報収集1、①～② 課題解決の方法を様々な角度から検証して有効な方法を見出し取り組む。文献資料、ネットワークなど、状況・対象に応じた適切な方法を選択する。 **※情活・著作権・肖像権・商標権に配慮出来る。**	【知識・技能】【B】点画の連続や配列の書き方を理解している。点画の連続や配列の書き方を理解して書いている。 【A】点画の連続や配列の書き方，字形を整えて速く書くことを理解している。点画の連続や配列の書き方を理解して，字形を整えて速く書いている。 【思考・判断・表現】【B】点画の連続や配列の書き方を確かめ，自己の課題を考えている。 【A】点画の連続や配列の書き方を確かめ，自己の課題を見つけ，その解決方法を考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】【B】点画の連続や配列の書き方に興味・関心をもって取り組んでいる。 【A】点画の連続や配列の書き方に興味・関心をもって，意欲的に取り組んでいる。
書写	2 学習を生かして書く ―配列― ・『おくのほそ道』	○行書と仮名の調和や配列を理解して書くことができる。	【知識・技能】【B】行書と仮名を調和よく書く書き方を理解している。行書と仮名を調和よく書いている。 【A】行書と仮名を調和よく書く書き方をよく理解している。行書と仮名を調和よく，字形を整えて書いている。 【思考・判断・表現【B】点画の連続や配列の書き方を確かめ，自己の課題を考えている。 【A】点画の連続や配列の書き方を確かめ，自己の課題を見つけ，その解決方法を考えている。 【A】第三学年における書写の学習内容や目標を考え，自己の課題を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】【B】点画の連続や配列の書き方に興味・関心をもって取り組んでいる。 【A】点画の連続や配列の書き方に興味・関心をもって，意欲的に取り組んでいる。
書写	ディジタル作品の設計・制作 情活（情報セキュリティの基礎的な知識を身につける）	◎ディジタル作品を設計○制作しよう（名刺作製） ○ディジタル作品の制作手順を調べる。 ○ディジタル作品を設計し，制作する。【情活】 ＜制作手順＞ 制作品の構想 制作品の設計 素材の準備・加工 素材の統合 制作品の評価・修正 制作品の発表・発信【言語活動】 ○作品発表会【言語活動】 名刺作成ソフトウェアを使用する。 【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】	【知識・技能】【B】身のまわりで見かける，文字の表現効果について理解している。 【A】文字の表現効果を，生活に生かすことについて理解している。 【思考・判断・表現】【B】身のまわりで見かける，文字の表現効果について考えている。 【A】文字の表現効果を，生活に生かすことについて考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】【B】身のまわりで見かける，文字の表現効果に興味・関心をもっている。 【A】文字の表現効果を，生活に生かそうとしている。

書写	2 三年間の学習の成果を生かそう	◎双方向通信を含むコンテンツ設計。 〇双方向通信について調べる。 〇理想とするコンテンツの設計、製作。【情活】 ＜制作手順＞ コンテンツの構想 開設、運営と管理【言語活動】 取り組み内容の発表会【言語活動】 クローズのコミュニケーション。ツールの利用。 【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】	【知識・技能】【B】楷書や行書の筆使い，字形を理解している。楷書や行書の筆使いや字形に気をつけて書いている。 【A】楷書や行書の筆使いや字形を理解して，筆記用具を選択し，配列を整えて書くことを把握している。楷書や行書の筆使いや字形，筆記用具，用紙を的確に選択し，配列に気をつけて書いている。 【思考・判断・表現】【B】楷書や行書の筆使いや字形，筆記用具，用紙について考えている。 【A】楷書や行書の筆使いや字形，筆記用具，用紙を的確に選択している。 【主体的に学習に取り組む態度】【B】三年間の学習を生かして，楷書や行書の筆使いなどの習得に自己の課題をもって取り組んでいる。 【A】自己の課題解決に向けて，積極的に取り組んでいる。
書写	書き初めを書く 「友好の精神」 「真理の探究」	〇行書の特徴や配列を理解して書くことができる。 〇中学校での書写学習のまとめとして，行書で書くことができる。	【知識・技能】【B】行の中心や全体の調和，配列について理解している。行の中心や全体の調和を理解して，配列よく書いている。 【A】中学校での書写学習をまとめ，行書について理解している。行の中心や全体の調和を理解して，字形を整えて配列よく書いている。 【思考・判断・表現】【B】行の中心や全体の調和，配列について考えている。 【A】行の中心や全体の調和，配列について理解し，調和のさせ方を考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】【B】中学校での書写学習のまとめとして，意欲的に取り組んでいる。 【A】中学校での書写学習のまとめとして行書について理解を深め，意欲的に取り組んでいる。

―社会―

評価の観点と評価方法

評価の観点及びその趣旨		評価方法
知識・技能	・ノートやワーク、授業用プリントへの取り組み（資料の収集と読み取り、まとめ方と表現力） ・定期テスト、単元テストの知識・技能の問題の達成率 ・社会的事象の意味や意義について、理解している。	・定期考査 ・小テスト　など
思考・判断・表現	・課題解決学習への取り組み（発表学習やレポートの内容） ・話し合い活動における発言、プリントへの取り組み（課題に対する解決方法の記載） ・定期テスト・単元テストの思考・判断・表現の問題の達成率 ・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察できる。	・定期考査 ・課題プリント　など
主体的に取り組む態度	・授業への取り組み （発言・持ち物、発表や課題解決学習などテーマ学習に対する意欲） ・ノート・授業用プリントへの取り組み（丁寧さ・工夫・提出期限の厳守） ・レポート等提出課題への取り組み（丁寧さ・内容・提出期限の厳守）] ・社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。	・ワーク、ノートの内容など ・授業での様子など

授業細目	単元	学習活動	評価規準
歴史	アジアの列強を目指して	帝国主義とはどのような動きや考え方か，長年の条約改正への努力のねらいとは何か，なぜ条約改正の一部が実現したのかについて，当時の国際関係などをふまえながら，地図や資料から読み取る。	①知識技能②思考判断表現③主体的に学習に取り組む態度 ①帝国主義とはどのような動きや考え方かを文章から読み取り，理解している。 ②領事裁判権の撤廃に成功した理由について，明治政府の国内での取り組みと世界情勢をふまえて考察し，条約改正に向けての外交努力や世論の高まり，ロシアの南下を警戒するイギリスとの関係をもとにして，適切に表現している。
歴史	朝鮮をめぐる対立　日清戦争	日本と中国との間でどのような対立があり，戦争の結果，日本と中国はそれぞれどのようになったのか，風刺絵の資料や地図などを活用しながら流れ図でまとめる。	①日清戦争開始のきっかけとなったできごと，戦争の結果（下関条約の内容）や三国干渉後の朝鮮の状況までを，流れ図を用いて適切にまとめ，理解している。 ②日清戦争によって，日本・中国・朝鮮のアジアでの立場がどのように変わったのかをさまざまな面から考察し，欧米列強との関係もふまえて適切に表現している。

歴史	世界が注目した日露戦争	日本とロシアとの間でどのような対立があり，その結果はどうなったのか，風刺絵の資料や地図などを活用しながら関係図でまとめる。	①日本とロシアが対立した背景について，「満州」（中国東北部）やイギリスもふくめた関係図を用いて，適切にまとめ，理解している。 ①ポーツマス条約で決まったことによって，日比谷焼き打ち事件などの暴動が起こった理由（賠償金が得られなかったこと）を理解している。 ②日露戦争によって，日本と外国との関係がどのように変わったのかをさまざまな面から考察し，アメリカとロシア，韓国との関係について適切に表現している。
歴史	塗り替えられたアジアの地図	日清・日露戦争後のアジアの人々の意識の変化，韓国や満洲における日本の政策，中華民国の成立の経緯について，資料などから読み取る。	①日本と韓国の関係の変化について，日露戦争後から韓国併合とその後の日本の植民地政策までを整理し，流れ図などを用いて適切にまとめ，理解している。 ①日露戦争後に中国で起こった辛亥革命によって皇帝による政治が終わったことや，アジア初の共和国である中華民国が成立したことを文章から読み取り，理解している。 ②日本でのアジアでの立場が日清・日露戦争後にどのように変わったのかをさまざまな面から考察し，アジア諸国の立場から考えられること（日本が帝国主義国としての動きを活発にしたこと）にもふれて，適切に表現している。
歴史	近代日本を支えた糸と鉄	日本の軽工業や重工業はどのように発展していったのか，地図やグラフなどの資料から読み取る。	①近代日本の工業化について，軽工業と重工業に分け，それぞれの工業製品を示しながら，表などで適切にまとめ，理解している。 ②軽工業と重工業の発展によって，日本の経済と産業はどのように変わったか，貿易上の地位の向上や軍需産業に力が入れられたこと，財閥の登場などに着目して考察し，適切に表現している。
歴史	変わる都市と農村	工業化が進むなかで，農村や都市での人々の生活はどのように変化したのか，資料などから読み取り，その理由を考える。	①農村で小作人になる農民が増えた理由や，海外に移住する人々が増えた理由について，当時の社会的な背景をもとに理解している。 ①社会問題が起こった背景として労働者の労働条件に関する問題があったことや，社会主義の運動が始まったことを理解している。 ②工業化の進展によって農村の生活がどのように変化したか，イラストの資料などをもとに「光」と「陰」の両面から考察し，適切に表現している。
歴史	欧米の影響を受けた近代文化	明治時代になって，人々の生活や文化はどのように変化したのか，文化を生み出した担い手の考えを中心に調べてまとめる。	①日本の伝統文化や欧米文化に関わった人物に着目し，美術などの発展において，どのような動きがあったかを調べて適切にまとめ，理解している。 ②学校生活で身につけられる能力や習慣などに着目して，「近代化」のために学校教育が果たした役割を考察し，「国民」「標準語」という語を用いて適切に表現している。
歴史	章の学習を振り返ろう 近代国家の歩みと国際社会	日本の「近代化」を経済や産業，政治や制度，文化や生活，国際社会という4つの観点ごとに評価し，最も重視したい観点を選んでその理由を説明する。 近代前半とはどのような時代か，自分の言葉で表現したり，意見交換を行ったりする。	①章の学習を振り返り，日本の近代化を観点ごとに評価し，歴史的な見方・考え方を働かせて，重視する観点を選んで総合判定を行い，効果的にまとめている。 ②「近代化」を観点ごとに評価する活動などを通して，近代前半の日本と世界を大観し，時代の特色を多面的・多角的に考察し，適切に表現している。 ③近代の国家づくりについて，現代のあり方と比較するなどして，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

歴史	第一次世界大戦の始まりと総力戦	第一次世界大戦は，どのようにして起こり，どのような特徴をもつ戦争だったのか，ヨーロッパの国際関係を図でまとめたり，写真資料などから読み取ったりする。	①戦争に参加した国々が多くの植民地をもっていたことをふまえて，第一次世界大戦が世界規模の総力戦となった理由について理解している。 ①それまでの戦争にはみられなかった第一次世界大戦の特徴を，写真資料などから適切に読み取り，理解している。 ①第一次世界大戦の背景となる，バルカン半島をめぐる国々の対立がどのようなものだったか，図にまとめるなどして理解している。 ②総力戦によって，列強各国の政府が女性や植民地の人々にどのようなことを行ったか（女性の権利を拡大する政策）をふまえて，その影響（女性の地位の向上，戦後の自治が約束されたこと）を考察し，適切に表現している。
歴史	第一次世界大戦の拡大と日本	日本は，第一次世界大戦やロシア革命にどのようにかかわったのか，資料などから読み取る。	①第一次世界大戦中に日本が中国に示した二十一か条の要求の中で，日本が実現させた要求の内容をふまえて，中国での反日運動が本格的に始まったり，欧米列強が日本への不信感を高めたりしたことを理解している。 ②日本が第一次世界大戦に参戦した理由，シベリアに出兵した理由について，イギリスとの関係やロシア革命の影響などをもとに考察し，適切に表現している。
歴史	第一次世界大戦後の欧米諸国	第一次世界大戦を経て，国際関係はどのように変化したのか，欧米諸国で起こったことや民主主義の高まりなどに着目して，具体的な動きを読み取る。	①ベルサイユ条約は戦勝国と敗戦国にとってどのような内容だったか，それぞれの植民地の動きにもふれながら，表などを用いて適切にまとめ，理解している。 ②第一次世界大戦後，欧米諸国の政治にはどのような変化があったか，具体的な例をふまえて考察し，適切に表現している。 ②国際連盟が強い力をもてなかった理由について，アメリカの不参加などをふまえて考察し，適切に表現している。
歴史	アジアの民族自決と国際協調	第一次世界大戦後，アジアではどのような運動が起こり，日本や欧米諸国はどのように対応したのか，朝鮮・中国・インドに着目して，具体的な動きを読み取る。	①朝鮮・中国・インドで起こった運動の内容を表に整理し，それぞれの要求などを適切にまとめ，理解している。 ①パリ講和会議（ベルサイユ条約）やワシントン会議で中国に関して決められたことについて，資料や文章から読み取って理解している。 ②1919年に朝鮮・中国・インドで民族運動が起こった背景について，日本やイギリスの動きをふまえて考察し，適切に表現している。 ②ワシントン会議の結果に日本の軍部が批判的だった理由について，国際協調の具体的な内容をもとに考察し，適切に表現している。
歴史	護憲運動と政党内閣の成立	第一次世界大戦によって，日本の政治や経済はどのように変化したのか，資料などから読み取ったり考えたりする。	①原内閣の成立にはどのような意味や意義があったのか，それまでの内閣との成立と異なる点に着目し，初めての本格的な政党内閣であったことなどを適切に読み取り，理解している。 ①第一次世界大戦が始まってから日本経済が急成長した理由（大戦景気）とその影響（物価の急上昇）を理解している。 ②護憲運動とはどのような運動か，自由民権運動との違いに着目しながら考察し，適切に表現している。
歴史	社会運動の高まりと普通選挙の実現	大正時代に，デモクラシーはどのような形で展開したのか，選挙権の拡大やさまざまな社会運動に着目し，資料などをもとにまとめる。	①大正デモクラシーという言葉が，当時の具体的な運動や政党政治の実現などをもとにして，どのような風潮を意味するのかを理解している。 ②護憲運動，女性，労働者，差別された人々のそれぞれの立場から，大正デモクラシーの時期に展開された社会運動について考察し，どのようなことをなぜ求めていたのか，適切に表現している。

歴史	近代都市に現れた大衆文化	大正時代から昭和初期にかけて，人々の生活や文化はどのように変化したのか，社会の変化や文化を生み出した担い手の考えを中心に調べてまとめる。	①大正から昭和初期の時期に広まり，現代につながる欧米の文化や習慣について，「衣・食・住・子ども・その他」に分けて，表を用いて適切にまとめ，理解している。 ②都市を中心に大衆文化が広まった理由について，新聞の発行部数が増え，多くの雑誌が出版されてきたことや，学校教育や大正デモクラシーの影響などをふまえて考察し，適切に表現している。
歴史	多面的・多角的に考えてみよう 「母性保護論争」を考察する	女性の社会進出に際して，出産や育児の負担をどのように解決するか，男女の役割や国からの保護，女性や社会のあり方についてのさまざまな主張に対する自分なりの意見を発表する。	①大正末期から女性の社会進出が進む一方で，出産や育児，家事での女性の負担が大きかったことを資料から読み取り，このような女性を国が経済的に保護すべきかどうかについての論争で，女性が自立・独立できる社会のあり方についてさまざまな主張があり，それぞれがどのような根拠にもとづいていたか，資料をもとに理解している。 ②育児や家事における男女の役割，女性の権利と義務，国の役割などの観点から，当時の状況の中で課題となっていたことを考察し，その解決の方法について当時の女性活動家の主張から選択したり，新たな主張を考えたりし，根拠を明確にして適切に説明している。
歴史	世界恐慌と行き詰まる日本	アメリカから始まった世界恐慌は世界や日本へどのような影響を与えたのか，資料などから読み取ったり考えたりする。	①不景気の影響から日本で起こった出来事を読み取り，都市と農村に分けて適切にまとめ，理解している。 ②アメリカの不景気が世界に広まった理由，不景気の影響が日本の農村で特に大きかった理由（アメリカへの生糸の輸出が激減し，養蚕業が衰退した）を考察し，それぞれ根拠を示しながら適切に表現している。
歴史	欧米諸国が選択した道	世界恐慌に対して，欧米諸国はどのように対応したのか，資料などから読み取り，政策の違いや共通点をまとめる。	①アメリカ・イギリス・フランス・ソ連が行った経済政策を読み取り，ブロック経済など共通している内容やその目的などを，表などで適切にまとめ，理解している。 ②ドイツでファシズムが台頭した理由を考察し，国民からの支持が得られたことなどにふれながら，適切に表現している。
歴史	強まる軍部と衰える政党	満州事変以後，政党政治はどのように変化したのか，軍部が台頭していく経緯に着目して読み取ってまとめる。	①五・一五事件と二・二六事件による影響を読み取り，政党政治が変化した様子を示した図も活用して，軍部が力を強めていった経緯を適切にまとめ，理解している。 ②人々が軍部を支持するようになった理由を考察し，「政党政治」「不景気」「満州」という言葉を用いて適切に表現している。
歴史	日中戦争と総力戦に向かう国民生活	日中戦争はどのようにして始まり，日本は戦争を進めるためにどのような政策を行ったのか，資料などから読み取ってまとめる。	①戦争を進めるために，政府が国民に対して行った生活に関する政策を読み取り，それぞれのねらいについても適切にまとめ，理解している。 ①日本と中国は，ドイツ・アメリカ・イギリス・ソ連とどのような関係であったかを，関係図を用いて適切にまとめ，理解している。 ①日中戦争の始まりによって日本と中国の国内で起こった動きを文章から読み取り，理解している。 ②中国との戦争が長期化した理由を考察し，中国国民党（国民政府）と中国共産党が抗日という目的で一つにまとまったことや，国民政府がアメリカやイギリスなどの支援を受けて徹底抗戦を続けたことなどにふれながら，適切に表現している。

歴史	第二次世界大戦への道	第二次世界大戦はどのようにして始まり，日本と欧米諸国の関係はどう変化していったのか，また，日本とアメリカの交渉はどのように展開したのか，資料などから読み取ってまとめる。	①日本が日独伊三国同盟，日ソ中立条約を結んだ目的を，適切に読み取り，理解している。 ①第二次世界大戦が始まって以降の，日本とドイツ・アメリカ・ソ連との関係とその変化を図などにまとめ，理解している。 ②日本とアメリカの対立が深まっていった理由について，戦争を避けるための交渉を続けていきながらも，それが決裂する経緯をふまえて考察し，「ファシズム」「民主主義」「資源」という言葉を用いて適切に表現している。
歴史	太平洋戦争と植民地支配の変化	日本の植民地や占領下の地域では，どのような政策が行われ，どのような反応があったのか，インドネシアで使われている教科書の資料などから読み取ったり，考えたりする。	①日本軍が掲げた「大東亜共栄圏」の考え方やアジアの人々のとらえ方を，資料などから適切に読み取り，理解している。 ②占領下の国や地域で抗日運動が起こった理由を，日本が植民地・占領下で行った政策の内容やねらいをふまえて考察し，適切に表現している。
歴史	戦局の悪化と戦時下の暮らし	戦争はどのように展開し，それによって人々の生活はどのように変化したのか，写真や資料などから読み取る。	①戦局が悪化したことで行われた政策とその内容を読み取り，理解している。 ①戦局の悪化にともない，学生や小学校に通っていた子どもたちがどのような生活を強いられたか，文章から読み取って理解している。 ①戦場となった沖縄で，多くの住民が犠牲になったさまざまな理由について理解している。 ②多くの国民が戦争の勝利を信じていた理由を，当時の新聞などをもとに考察し，「政府」という言葉を用いて適切に表現している。
歴史	ポツダム宣言と日本の敗戦	太平洋戦争をふくめた第二次世界大戦では，どれだけの犠牲があり，どのような経緯をたどって終わったのか，具体的な事実を整理してまとめる。	①ヤルタ会談，東京大空襲，沖縄戦，ドイツの降伏，広島・長崎への原爆投下，ソ連参戦，ポツダム宣言受諾など，1945年の世界と日本の動きについて，多くの犠牲者を生んだ出来事を中心に，８月は日付もふくめて表などにまとめ，理解している。 ②第二次世界大戦では，沖縄戦や原爆投下に関する資料などをふまえ，なぜ多くの犠牲者が出てしまったのかを考察し，適切に表現している。
歴史	章の学習を振り返ろう 二度の世界大戦と日本	日本の主な出来事に対して，日本の世論はどのようなものだったかを考え，世論が大きく転換した時期を選び，その理由を説明する。 近代後半とはどのような時代か,自分の言葉で表現したり,意見交換を行ったりする。	①章の学習を振り返り，日本の主な出来事に対する世論を調べ，歴史的な見方・考え方を働かせて世論が大きく転換した時期を選び，効果的にまとめている。 ②世論の変化に着目するなどして近代後半の日本と世界を大観し，時代の特色を多面的・多角的に考察し，適切に表現している。 ③世論が果たす役割について，現代のあり方と比較するなどして，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
歴史	敗戦からの出発	敗戦後，どのような改革が行われ，またどのような影響が残ったのか，写真資料などから読み取ってまとめる。	①GHQが日本政府に対し，軍国主義の徹底的な排除と民主化を進めるための政策を指示したことを読み取り，理解している。 ①敗戦が海外にいた人々に与えた影響という点から資料などを読み取り，海外の軍人や民間人の中には，戦争が終わった直後に日本にもどることができなかった人々がいたことなどを理解している。 ①GHQの改革指令を受けて，日本政府がどのようなことを行ったのか，次時の内容もふまえて理解している。 ②「すべての戦後が同時に始まったわけではなかった」という言葉の意味や経緯を考察し，具体的な人々の生活の困難にふれながら，適切に表現している。
歴史	新時代に求められた憲法	占領下の日本では，どのような改革が行われたのか，資料などから読み取ったり，それらの意義を考えたりする。	①この時期に進展した日本の民主化政策（財閥解体，農地改革など）の内容とそのねらいについて，資料から読み取れることをふまえて理解している。 ②戦後の日本が目標としていた国づくりについて，日本国憲法にもりこまれた人々の期待をふまえて考察し，適切に表現している。

歴史	冷たい戦争とその影響	冷戦は，日本をふくめ，世界各地にどのような影響を与えたのか，朝鮮戦争をおもに取りあげて考えさせる。	①冷戦の影響によってドイツや朝鮮が分断され，西ドイツと東ドイツ，韓国と北朝鮮に分かれたことを理解している。 ②日本が冷戦体制に組みこまれた背景を考察し，平和主義の原則の下，非軍事化が進められていた日本で，自衛隊がつくられた経緯にふれながら，適切に表現している。
歴史	日本の独立と世界の動き	独立を回復した日本は，どのような課題をかかえるようになったのか，条約の内容などを読み取ったり考えたりする。	①サンフランシスコ平和条約で決まった内容を適切に読み取り，理解している。 ②独立を回復し国際社会に復帰する過程で，日本に残された課題を考察し，適切に表現している。 ②日米安全保障条約の改定をめぐる安保闘争について考察し，賛成と反対，それぞれの意見を，根拠を明確にして適切に表現している。
歴史	冷戦下での日本とアジア	ベトナム戦争により，日本をふくめた東アジアの関係はどのように変化したのか，沖縄の復帰や韓国・中国との関係に着目し，資料などから読み取ってまとめる。	①復帰前と復帰後で沖縄はどのように変化したか，また，変化していないことは何かを具体的なことがらをもとに理解している。 ②日本と韓国・中国との国交正常化が進められた背景と，残された問題点について考察し，適切に表現している。
歴史	経済成長による日本の変化	日本はどのような問題をのりこえて，経済成長を進めてきたのか，写真やグラフなどの資料から読み取ったり考えたりする。	①経済成長期に現われてきた社会問題として，公害問題や貿易摩擦の問題などがあることを理解している。 ②高度経済成長によって，日本の経済や産業にどのような変化があったかを考察し，適切に表現している。 ②石油危機を経験して，行われるようになった対策（省エネルギー技術の開発，原子力発電）をいくつかあげ，それらの意義について考察し，適切に表現している。
歴史	日本の社会と国際関係の変化	日本が経済大国になったことで，どのような影響が日本の社会や国際社会に及んだのか，写真やグラフなどの資料から読み取ったり考えたりする。	①1980年代に日本国内で行われた具体的な改革の例を，文章から読み取らせる。 ②日本が経済大国となったことで，国際社会に与えた影響にはどのようなものがあったかを考察し，適切に表現している。
歴史	大衆化・多様化する戦後の文化	戦後復興期から高度経済成長期にかけて，人々の生活や文化はどのように変化したのか，社会の変化や文化を生み出した担い手の考えを中心に調べてまとめる。	①高度経済成長期の「三種の神器」の名称（電気洗濯機，電気冷蔵庫，白黒テレビ）とその影響（家事の時間短縮と余暇の時間の増加）について，文章やグラフなどから読み取り，理解している。 ①戦後復興期や高度経済成長期を代表する文化人のうち，教科書で紹介されている人物を調べてレポートにまとめ，理解している。 ②戦後復興期と高度経済成長期で，マスメディアはどのように変化したか，映画とテレビの登場などに着目して考察し，適切に表現している。
歴史	グローバル化が進む世界	どのようにして冷戦が終わり，その後世界ではどのようなことが起こったか，写真資料などから読み取る。	①冷戦後に起こった主な紛争・戦争について，写真資料などをもとに適切に読み取り，理解している。 ②グローバル化に伴って起こった出来事について，地域統合の動きや地域紛争の激化などをもとに，経済面と国際政治面から考察して，適切に表現している。
歴史	激変する日本とアジア	1990年代初めや平成の時代の日本では，政治と経済，東アジアとの関係の面でどのような変化が起こったか，写真やグラフの資料から読み取る。	①冷戦後に起こった日本での政治面と経済面の大きな出来事（「55年体制」の終わりとバブル経済の崩壊）を文章から読み取り，それぞれの経緯を適切にまとめ，理解している。 ②財政の赤字が増加する理由について，高齢化が進んでいることに着目して考察し，社会保障費が増大していることなどを適切に表現している。

歴史	国際社会におけるこれからの日本	日本や世界が直面している課題について，歴史から学んだことを生かして，よりよい未来をつくるための取り組みを考え，発表する。	①全世界に共通している課題と，日本の他，特定の国や地域が直面している課題について，今まで日本が国際社会のなかで取り組んできたことにもふれながら，表などで適切にまとめ，理解している。 ②直面している課題のうちの一つ（人口問題，環境問題，エネルギーの安定供給の問題など）を選び，それに取り組むためにはどのようにしたらよいか，歴史で学んだことを生かして考察し，適切に表現している。
歴史	章の学習を振り返ろう 現在に続く日本と世界	日本社会を形づくる画期となったと考えられる出来事を取り上げて重要度が高い順に並べ，グループで発表し合い，それぞれの考えを深めさせる。 現代とはどのような時代か,自分の言葉で説明したり,意見交換を行ったりする。	①章の学習を振り返り，日本社会を形づくる画期となったと考えられる出来事を選んで，歴史的な見方・考え方を働かせて重要度が高い順に並べるなど，効果的にまとめている。 ②日本社会を形づくる画期となったと考えられる出来事に着目するなどして，現代の日本と世界を大観し，時代の特色を多面的・多角的に考察し，適切に表現している。 ③現代の日本社会の形成過程をもとに，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
歴史	多面的・多角的に構想する　未来に向けて	社会的な関心からテーマを決め，現代にいたるまでの歴史的な経緯を整理し，さまざまな角度から課題解決への鍵を探って，未来へのメッセージをまとめる。	②これまでの歴史学習をふまえ，歴史と私たちのつながり，現在と未来の日本や世界のあり方について，適切な課題を設定し，課題意識をもって多面的・多角的に考察，構想し，表現している。
公民	つながる私たちと世界	○グローバル化という視点から，身近な暮らしと世界とのつながりについて，具体的な事例を通して理解する。 ○グローバル化によって新たに生まれてきた課題や，今後の暮らしへの影響に気づく。	①知識技能②思考判断表現③主体的に学習に取り組む態度 ①インターネットの普及やグローバル化がもたらす長所・短所を，様々な統計資料をもとに調べまとめ，今後，それらが私たちの生活にどのような変化をもたらすか理解している。 ②インターネットの普及やグローバル化がもたらす長所・短所を明らかにしながら，国際社会の様々な問題や，情報活用の仕方，異なる価値観をもつ他者との共存の在り方について考察し，表現している。
公民	急速に進展する情報社会	○急速に進化する情報社会の特徴を理解し，情報との接し方や活用の仕方を考える。 ○情報社会において，自分たちが情報を伝え合うことや世界とつながることの意味に気づく。	①情報化の長所・短所や，AI，IoT，Society5.0，SNS等の語句を理解し，情報の発信者として情報を読み取る力や情報リテラシーを身に付けている。 ②情報化やAIの進展が，これからの社会や私たちの暮らしにどのような影響を与えるか，多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	誰もが活躍できる社会へ	○社会の変化を背景とする，少子化や高齢化，核家族化といった家族や家庭のあり方の変化について理解する。 ○少子高齢社会の課題に気づき，国や地域の対策と，自分たちができることを考える。	①少子高齢化，核家族化の現状について調べ，その背景や今後の社会に与える影響について理解している。 ②生産年齢人口の割合や高齢化率，一人暮らしの高齢者数の推移に関わる資料等をもとに，今後どのような社会になっていくか，多面的・多角的に考察し説明している。
公民	豊かな生活を実現するために	○科学技術の発展がもたらした社会の変化や，私たちの身近な暮らしへの影響について理解する。 ○日本人の宗教観と宗教のもつ意味や，芸術の果たす役割について考える。	①科学技術の発展や宗教，芸術などの文化が，社会の変化や私たちの暮らしに与えた影響について様々な資料からまとめ，その意義や価値を理解している。 ②技術革新の進展による社会の変容を推測し，身近な暮らしの中で宗教や芸術が果たす役割を，多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	伝統文化の継承と文化の創造	○日常生活の中から日本の伝統文化を見いだし，身近な暮らしの中でどのような役割を果たしているかを理解する。 ○異文化交流を積極的に行うことの意義について考える。	①グローバル化が進む社会の中で，日本の伝統文化が果たす役割を理解している。 ②日本の伝統文化が私たちの生活に与えている影響や，世界に発信したい日本の文化・サブカルチャーについて，多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	つなげたい，日本の伝統や文化	○過去から受け継がれ，身近な場所に息づいている伝統や文化について理解し，未来へ継承していくことの意味について考える。	①クールジャパンとして世界に広がりを見せている文化の良さや特徴について調べまとめ，理解している。 ②後世に伝えたい日本の伝統文化について，多面的・多角的に考察し，説明している。

公民	さまざまな人と生きる	○人間は，誰もが社会集団の中で生きる社会的存在であることに気づき，人々の間のさまざまな対立の存在と，それを解決し合意を目ざしていくことの意義に気づく。 ○ルールやきまりに込められた意味を理解し，契約とその中にある責任と義務などの重要性について考える。	①対立から合意を形成していくための方策として，ルールやきまりが成り立っていることや，契約を結ぶことの責任と義務，話し合いの様々な方法の長所と短所を理解している。 ②話し合いを経て合意を形成する過程の在り方を，「スマートフォンの使用をめぐるルールづくり」を例に考察し，表現している。
公民	誰もが大切にできるルールとは	○話し合いを通じて具体的なルールやしくみをつくっていく際，効率と公正という考え方が必要になることを理解する。 ○効率と公正の観点で他者との合意を形成する努力を積み重ねながら，対立から合意を得ていくことができることに気づく。	①社会や身近な暮らしの中で起こる対立の解決を目ざし，効率と公正の観点から合意を図ることの意義について理解している。 ②「合唱コンクールの練習」を例に，効率と公正の観点から最適解を導き出すことの意義を，多面的・多角的に考察し，説明している。
公民	地域のルールを考えよう	○「ごみ収集所の新たな設置」を例に，人々の対立を調整し合意にいたるルール作りのあり方について考える。 ○実際に話し合いを行うことを通して，対立する意見を調整しながら合意を得ることの意義を理解する。	①ルールをつくる体験，合意を図る体験を通して，対立と合意，効率と公正の概念を理解している。 ②「新たなごみ集積所の設置場所を考えよう」を例に，問題の解決の仕方やルールの在り方について，効率と公正の観点から多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	よりよい社会を築くために	○「ごみ収集所の新たな設置」を例に，話し合いによって自分たち自身がルールをつくり，守っていくことの大切さに気づく。 ○対立と合意をさらに繰り返しながら，ルールを見直し，よりよいルールをつくっていくことができることに気づく。	①社会生活を営む上でのルールが果たす役割や，状況の変化や新しい問題が発生した際には，対立と合意を繰り返しながら，よりよいルールにつくりかえることができることを理解している。 ②「ごみ収集所の設置場所のルールを評価しよう」をもとに，各グループから出された提案の評価を，効率と公正の観点から多面的・多角的に考察し，説明している。
	章の振り返り	○地理や歴史で学んできたことをもとに，私たちの暮らしや考え方に生じてきたさまざまな変化や影響を確認する。 ○現代の社会をどのようにとらえ，未来をどのように生きていけばよいかを考える。	①知識・技能 地理・歴史の学びや身近な暮らしと関連付けながら現代社会の特徴を理解し，キーワードとしてまとめている。 ②社会的な思考・判断・表現 友達との意見交換を通して，現代社会の特徴について多面的・多角的に考察し，表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 自分と異なる考え方や多様な価値観も踏まえながら，現代社会の特徴を捉えなおし，よりよい暮らしのあり方について，現代社会にみられる課題の解決を視野に，考察を深めようとしている。
公民	人権の考え方と歴史	○人権思想の歴史や特色を整理し，人権の保障が必要となった背景について考えを深める。 ○大日本帝国憲法制定の背景や，内容の特徴について理解する。	①資料を基に，世界の人権思想の歩みや大日本帝国憲法が誕生した背景を理解し，人権思想の発展過程や大日本帝国憲法の特徴について調べまとめている。 ②資料を基に，世界の人権思想の歩みや大日本帝国憲法が誕生した背景を理解し，人権思想の発展過程や大日本帝国憲法の特徴について調べまとめている。
公民	憲法はこうして生まれた	○立憲主義や法の支配などの考え方を理解し，憲法がもつ役割や意義に気づく。 ○日本国憲法の成立過程とその意義について，大日本帝国憲法との比較を通して理解を深め，憲法の三つの基本原理を理解する。	①日本国憲法で新たに保障されるようになった権利について，大日本帝国憲法と比較しながら調べまとめている。 ②日本国憲法の成立過程について，歴史的事象と関連づけながら，大日本帝国憲法との違いから多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	国民の意思による政治	○将来の日本を担う主権者の一人として，国民主権の意義やその実現について考える。 ○象徴天皇制の意義や特徴について理解し，国民主権の原理について理解を深める。	①国民主権，象徴天皇制，憲法改正の手続きの具体的な内容について，掲載された各資料を基に調べまとめ，理解している。 ②国民主権の意義について，象徴天皇制や憲法改正の手続きのしくみなどを基に考察し，説明している。

公民	基本的人権を尊重すること	○生命の大切さとともに，すべての人権の根源には個人の尊重という考え方があることを理解する。 ○誰もがかけがえのない存在であるためには，法の下の平等という考え方が大切であることに気づく。	①生命や人権を尊重しようという考え方の根源に個人の尊重の理念があることを理解し，憲法で保障された内容について調べまとめている。 ②個人を尊重するために必要な権利やその理由について，身近な生活を含むさまざまな事例の中から考え，説明している。
公民	差別をしない，させない	○具体的な事例を通じて差別の実態に気づき，自らの生活と結びつけて差別の問題について考える。 ○いまだ存在するさまざまな差別を許すことなく，解消に向けて主体的に考え，取り組んでいこうとする態度を身につける。	①部落差別やアイヌ民族，定住外国人差別の歴史的背景や，権利保障のための法律制定の経緯を調べまとめ，差別の解消に向けた取り組みの重要性について理解している。 ②部落差別やアイヌ民族，定住外国人への差別に関する具体例を通して，その解消に向けた取り組みを自分事として受け止め，考察し，表現している。
公民	ともに生きる社会の実現へ	○個人として尊重されることの意味を理解し，さまざまな違いをもった人々が活躍できる社会の実現の大切さを理解する。 ○女性や障がいのある人などへの差別や偏見が人権侵害であることを理解し，自らの意識や行動を変化させる態度を養う。	①女性差別の背景にある考え方や，障がい者の権利が保障されるまでの経緯について調べまとめ，違いがある人々が活躍できる社会の重要性について理解している。 ②女性や障がいのある人々への差別や偏見に関する具体例から，共生社会の実現するための取り組みについて多面的・多角的に考察している。
公民	ともに生きる社会を目ざす人たち	○識字運動やハンセン病問題，LGBTへの取り組みに関する具体的な事例を読み解くことを通じて，人権保障の大切さについてさらに深く考える。	①識字運動やハンセン病問題の歴史的な背景や，LGBTの取り組みについて理解している。 ②識字運動やハンセン病問題，LGBTの取り組みを通して，個人を尊重することの意義について考察し，表現している。
公民	自由ってなんだろう	○自由権の考え方や意義について，身近な生活との関わりから理解する。 ○日本国憲法の条文から，精神活動の自由についての内容を具体的に読み取り，理解を深める。	①過去に人々の自由が侵された事例を通して，自由権の意義やその種類を理解し，憲法の条文などから精神活動の自由の具体的な内容について調べまとめている。 ②具体的な事例を通して，精神活動の自由について様々な立場や視点から考察し，説明している。
公民	自由な社会のために	○憲法で保障された身体の自由について，憲法の条文や具体例を通して理解を深める。 ○憲法で保障された経済活動の自由について，憲法の条文や具体例を通して，その意義や目的を考える。	①過去に人々の自由が侵された事例を通して，自由権の意義やその種類を理解し，憲法の条文などから精神活動の自由の具体的な内容について調べまとめている。 ②具体的な事例を通して，生命・身体の自由や経済活動の自由について，様々な立場や視点から考察し，説明している。
公民	人間らしい生活とは	○社会権の意義について，自由権や平等権の保障との関連で考えるとともに，社会権の考え方が生まれた背景を理解する。 ○社会権の最も基本となる生存権の保障と，それに基づく制度について理解を深め，その意義を考える。	①少子高齢社会化や経済格差の広がりなど，社会権が求められるようになった背景について調べまとめ，社会権の内容と意義について理解している。 ②生存権の意義や，「人間らしい生活とは何か」，「そのために必要なものは何か」といった課題について，さまざまな視点から考察し，表現している。
公民	人間らしい生活の保障へ	○社会権において，教育を受ける権利が保障されていることについて理解し，その意義を考える。 ○労働者を守る権利が保障されるようになった歴史的背景や，法の整備を含めた政府の取り組みについて理解する。	①「教育を受ける権利」や「労働者の権利」，「労働者を守るための法律」の内容や意義を調べまとめ，それぞれの歴史的背景や政府の取り組みを理解している。 ②教育や労働に関する権利が保障されるようになった背景について，歴史的経緯から考察し，説明している。
公民	自ら人権を守るために	○参政権の内容と意義を具体的な事例を通じて理解し，国民が政治や裁判に積極的に参加し，監視することの重要性に気づく。 ○人権の救済を求める権利が保障されていることや，人権の救済のために多くの人が関わり，社会全体で人権を守るしくみづくりが進んでいることを理解する。	①資料を活用して参政権と請求権の内容を調べまとめ，人権を保障していく上で，政治や裁判に関心をもっていくことの重要性を理解している。 ②「B型肝炎訴訟」や「児童虐待の相談対応件数」などの具体的な事例を基に，人権救済のあり方について考察している。

公民	自由と権利を守るために	○自由と権利を守るために，国民一人一人が個々の責任や義務を果たすことの重要性について考える。 ○権利の濫用の問題や公共の福祉の意味を考え，相互の尊重や合意を図る態度の大切さに気づき，自らの態度や行動に具現化する。	①人権と公共の福祉がぶつかり合う具体例を調べまとめ，公共の福祉の意味を踏まえたうえで国民の果たすべき義務やさまざまな権利について理解している。 ②人権と公共の福祉がぶつかり合う具体例をもとに，公共の福祉が担う役割について，様々な視点や立場から考察し，表現している。
公民	発展する人権	○新しい人権の根拠や内容について，その背景となる社会の変化と関連付けて考えるとともに，さまざまな取り組みについて理解する。 ○新しい人権について，立場による考え方の違いや高まる個人の責任などに着目し，人権の問題を公正に判断する態度を養う。	①新しい人権が生まれてきた根拠やその内容について，具体的な事例を通して理解している。 ②新しい人権と従来の考え方を対比することを通して，社会の変化と人権のあり方について，多面的・多角的に考察している。
公民	「新しい人権」を考える～ディベート	○「『忘れられる権利』を日本でも認めるべきか」を論題にディベートを行うことを通して，それぞれの立場や考え方の違いを理解したうえで，自分の考えをもつようになる。	①ディベートのねらいや方法，流れを理解し，インターネットや新聞などで収集したさまざまな資料をもとに，自分の主張や根拠について調べまとめている。 ②自分の主張の裏づけとなる根拠を，多面的・多角的に考察し，自分の言葉で表現している。
公民	人権侵害のない世界に	○世界に広がる人権問題と，それに対する取り組みについて理解し，国際的な理解と協力の必要性が高まっていることに気づく。 ○日本と世界の人権をめぐる課題の比較などを通して，今後果たすべき日本の役割や自分たちにできることを考える。	①日本と世界の人権をめぐる課題について，さまざまな資料やグラフなどをもとに調べまとめ，人権尊重のために，国連や日本政府，NGOなどが取り組んでいることについて理解している。 ②人権侵害のない世界を築くことを国境を越える課題と捉え，自分自身がどう関わっていけるかについて考察している。
公民	憲法に定められた平和主義	○平和主義という考え方が生まれた背景に気づき，平和主義という考え方のもつ意義を考える。 ○日本のこれまでの平和主義の歩みや，安全と防衛の問題について，自衛隊と文民統制の視点などから理解する。	①日本国憲法第9条の「戦争の永久放棄」の考え方について，「各国の憲法における平和条項」や，自衛隊の文民統制などと関連付けて調べまとめ，その意義を理解している。 ②日本の安全と防衛の問題について，自衛隊が設立された歴史的経緯や平和維持活動，文民統制の意義など，複数の視点から考察している。
公民	日本の安全保障と平和主義のこれから	○日本の安全保障の現状と，国際社会の平和に対する日本の貢献のあり方について理解を深める。 ○日本国憲法における平和主義の立場をふまえながら，これからの社会の平和の構築について考える。	①「日本にある米軍基地」や「自衛隊の海外での主な活動」「日本の防衛に関する主なできごと」などの資料をもとに，日米安全保障条約の内容や日本の安全保障の現状について調べまとめ，国際平和に向けた日本の取り組みについて理解している。 ②自衛隊の海外派遣や世界から期待される日本の国際貢献について，対立する意見をふまえた上で日本は何をしていくべきか，多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	平和主義のこれまでとこれから	○我が国の平和主義のこれまでの歩みと現状を理解したうえで，未来の平和のために具体的な活動に取り組んでいる人たちの姿から，国際社会における平和の構築について考える態度を養う。	①日本の平和主義の理想と現実や，沖縄県の人々が置かれている現状などについて，資料や新聞，インターネットなどから調べまとめている。 ②戦争体験の記憶を未来へつなげようとするさまざまな取り組みの事例を通して，「平和とは何か」「世界平和のために何ができるか」について，多面的・多角的に考察している。
公民	章の振り返り	○憲法を学ぶにあたり，その根底にある個人の尊重という考え方の大切さに気づく。 ○憲法とは何か，なぜ憲法を学ぶ必要があるのかについて興味・関心をもつ。	①知識・技能 日本国憲法が，個人の尊重という価値観を基礎に成り立っていることを理解している。 ②社会的な思考・判断・表現 個人を尊重するという考えについて，日常の具体的なできごとと関連付けて考察し，表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 個人の尊重と法の支配の重要性に着目し，自分の生活と関連付けて憲法を学ぶ意味を自らに問い，理解しようとしている。

公民	民主政治ってなんだろう	○民主主義の意義とともに，議会制民主主義（代議制）のしくみについて理解する。 ○多数決の原理と少数意見のあり方について理解し，民主主義と権力との関係について考える。	①独裁政治との対比を通して，民主主義の意義を理解し，議会制民主主義（代議制）のしくみや多数決の原理について調べまとめている。 ②多数決の限界をふまえた上で，少数意見の尊重と人権保障との結びつきについて考察している。
公民	国民の代表を選ぶ選挙	○選挙の意義としくみについて理解し，選挙が果たす役割について考える。 ○日本の選挙制度の特徴について理解する。	①民主主義における選挙の重要性や日本の選挙制度のしくみ，さらに選挙権を保障するためのさまざまな制度について理解している。 ②小選挙区制と比例代表制の特徴について，それぞれの長所と短所を踏まえ，考察している。
公民	18歳選挙権と私たち	○18歳選挙権が実現した背景とその意義について理解し，民主的な選挙権の行使について考える。 ○投票率の低下や一票の価値の地域による格差など，選挙をめぐるさまざまな課題について考える。	①投票率の低下や一票の価値の格差など，日本における選挙の課題について調べまとめ，選挙権の拡大やインターネット選挙運動の広がりについて理解している。 ②日本における若い世代の投票率の低下や，一票の価値の格差などがもたらす問題について，多面的・多角的に考察，構想している。
公民	願いをかなえる政党政治	○政党がもつ意義や，政党の働きについて理解する。 ○政党と国民との関わりや，政党による政治運営などの観点から，政党政治の役割について考える。	①日本の主な政党が掲げる公約やマニフェストからそれぞれの主張を調べまとめ，日本の政党のしくみや働きについて理解している。 ②政党政治を進める上で選挙が果たす役割の大きさをふまえ，政党と国民の関わりについて公正に判断し，考察，構想している。
公民	マスメディアと政治	○世論と，それを形成するマスメディアの機能を理解し，民主政治との関わりを考える。 ○新聞記事などの具体例を通して，マスメディアが国民に果たす役割について理解する。	①複数の新聞から同じ記事を抜き出し，共通点と相違点について調べまとめ，マスメディアが政治や世論形成に及ぼす影響について理解している。 ②マスメディアの機能や役割をふまえた上で，さまざまな情報を適切に処理するために留意すべきことについて，自分なりに考察，構想している。
公民	メディアリテラシーを学ぼう～情報の入手と活用	○メディアリテラシーの考え方がもつ意義について理解する。 ○さまざまな情報を活用する際の留意点や課題について，具体例をもとに考える。	①具体的な事例を通してマスメディアが報じる情報の特性について調べ，そこで得られる情報を批判的に読み解くことの意義について理解している。 ②一つのできごとに対する複数メディアの取り上げ方の比較を通して，さまざまな情報を活用する際の留意点や課題について，多面的・多角的に考察している。
公民	国会の決定は国民の意思	○憲法で定められた国会の地位と，国会の種類やしくみについて理解する。 ○二院制がとられている意味と，「衆議院の優越」がもつ意義について考える。	①国会の種類や国会運営のきまりなどを調べまとめ，国会が国権の最高機関であり，国の唯一の立法機関であることを理解している。 ②日本が二院制や衆議院の優越を採用している理由について，その意義や背景の考え方を考察し，説明している。
公民	国会は唯一の立法機関	○法律の制定を中心とした国会のさまざまな仕事や，国会での審議のしくみを理解する。 ○国会議員の具体的な活動や仕事を通して，議員が国会で果たす役割について理解を深める。	①法律制定までの流れや国会議員の立法活動の特徴や意義について調べまとめ，国会の主な仕事や審議の流れなどを理解している。 ②「法律の制定」を中心に国会議員の役割を捉え，立法活動の特徴や議員立法の意義について，多面的・多角的に考察している。
公民	行政をまとめる内閣	○首相や国務大臣の仕事や各行政機関，公務員の仕事から，内閣が果たす役割を具体的に理解する。 ○我が国の議院内閣制のしくみとその意義について，アメリカの大統領制との比較を通して理解を深める。	①内閣の主な仕事や各省庁とのつながり，公務員の種類などを調べまとめ，行政のしくみについて理解している。 ②議院内閣制の意義や特徴について，アメリカの大統領制との比較を通して考察し，説明している。
公民	暮らしと関わる行政	○自分たちの暮らしと関わる行政が，どのような課題を抱え，改革を進めてきたかを理解する。 ○これからの行政のあり方と，行政における効率と公正について，具体的に考える。	①新聞記事やインターネットなどから，行政改革に関する内容を調べまとめ，行政権の肥大化から行政改革を経て現在に至るまでの変化と現状を理解している。 ②行政改革の長所と短所について，多面的・多角的に考察，構想し，説明している。

公民	人権の尊重と裁判	○裁判のはたらきと裁判所の種類について理解し，司法権の独立の意義に気づく。 ○三審制など人権を守るために確立したしくみを理解し，慎重な裁判を確保することの意義について考える。	①裁判のはたらきと裁判所の種類について調べまとめ，「司法権の独立」と「三審制」の意義について理解している。 ②憲法で保障されている裁判に関する主な権利についての学習を基に，法に基づいて争いごとを解決する上で大切な事柄について考察し，表現している。
公民	民事裁判と刑事裁判	○民事裁判と刑事裁判のしくみや特徴を，互いの裁判との比較から具体的に理解する。 ○裁判官，検察官，弁護士といった裁判に関わる人々の役割について理解し，被疑者・被告人の権利とその課題を考える。	①新聞記事やインターネットなどから，民事裁判，行政裁判，刑事裁判のそれぞれに関する情報を収集し，それぞれの裁判の種類とはたらき，特徴について理解している。 ②刑事裁判における裁判官，検察官，弁護士の役割をふまえた上で，被疑者・被告人の権利とその課題についてさまざまな視点から考察している。
公民	私たちの司法参加	○裁判員制度のしくみと，制度が導入された意義について理解し，長所や短所について考える。 ○司法制度改革の課題と，これからの司法制度のあり方について考える。	①さまざまな資料をもとに司法制度の現状を調べ，裁判員制度を中心とする司法制度改革や今後期待される事柄について理解している。 ②裁判員制度の目的や長所・短所などをふまえた上で，司法参加のあり方について，さまざまな視点から考察，構想している。
公民	もしも裁判員裁判に参加したら〜シミュレーション	○事例をもとに，自分が裁判員裁判に参加したとして判決を考える活動を通し，裁判の意義について理解する。 ○裁判に関わる人々の役割を理解し，その重要性に気づく。	①インターネットなどを活用し，裁判員裁判への参加に関するさまざまな情報を調べまとめ，実際の裁判の流れや，裁判員裁判に関わる人々の役割を理解している。 ②裁判の事例における「傷害罪」の有無や，「強盗致傷」の成立の有無などについて，自分が裁判に参加したつもりで多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	互いに監視し合う三つの権力	○三権分立のしくみに基づく司法権の独立の意義を理解し，違憲立法審査権の意義について考える。 ○三権の相互の抑制について考え，三権分立のしくみが権力の濫用を防ぎ，国民の自由を保障しようとしていることに気づく。	①三権分立の仕組みに関する図を用いて，三権の関係をまとめ，三権分立のしくみと違憲立法審査権の意義について理解している。 ②憲法の番人として最高裁判所が果たす役割や，三権が分立している理由について，多面的・多角的に考察し，説明している。
公民	地方自治ってなんだろう	○地域が抱える課題に気づき，住民参加による地方自治の大切さを理解する。 ○「民主主義の学校」ともよばれる地方自治のしくみについて，国政との比較などを通して理解し，地方分権の意義について考える。	①自分が住んでいる地域の課題やその解決策について，地方自治体が発行する広報紙や新聞記事などから調べまとめ，地方自治の意義を理解している。 ②これまで学習してきた国政との比較を通じて，地域社会の政治のあり方や地方分権の意義について考察し，説明している。
公民	暮らしを支える地域の行政サービス	○地方自治体の仕事とそのしくみについて，具体例を通して理解を深める。 ○各地でのさまざまな住民投票の実施や，特色ある条例の作成などから，住民がもつ権利とその意義について理解する。	①地方自治体のしくみや仕事内容について調べまとめ，地方自治体において間接民主制が機能するために必要な事柄を理解している。 ②地方自治体における直接民主制と間接民主制のしくみについて，住民に与えられた具体的な権利と関連付けて考察し，説明している。
公民	地域の暮らしを支えるために	○地方財政の現状を理解し，地方における財源の確保の重要性に気づく。 ○近年の地方財政が抱える課題を理解し，将来の地域社会のあり方とそこで果たす地方財政の役割について考える。	①自分が住む地方自治体の財政の現状について，地方自治体が発表する統計資料などを基に調べまとめ，地方財政の現状や課題について理解している。 ②地方財政の現状を通して，地域が抱えているさまざまな課題について，多面的・多角的に考察，構想している。
公民	変わりゆく地域社会	○地域の自立に関わる取り組みと，その課題について理解し，行政との協働も含めた今後の新たな取り組みについて考える。 ○外国人の住民との共生など，世界に開かれた地域社会のあり方について考え，理解を深める。	①地方自治体が行う開かれた地域づくりに向けた取り組みについて調べまとめ，地域社会をより良くするための住民参加の重要性について理解している。 ②市町村合併における長所や短所などを踏まえた上で，地域社会で起こり得る対立の解決策を多面的・多角的に考察，構想している。
公民	街づくりのアイデアを提言しよう〜プレゼンテーション	○身近な地域の現状や抱えている課題について調べ，その解決策を考える。 ○地域の政治に対して，自分たちにできる活動を考える。	①新聞記事やインターネットなどから，地域の政治についての市民の取り組みを調べまとめ，「市民オンブズマン」の役割など，さまざまな政治参加の取り組みとその意義について理解している。 ②地域が抱える課題をもとに，これからの地域社会の発展に向け，自分にできることを考察，構想し，表現している。

公民	章の振り返り	○議会の傍聴を通して，身近な暮らしと政治との関わりについて考える。 ○民主主義という考え方のもつ意義や特徴を理解し，身近な暮らしの中で果たしている役割に気づく。	①知識・技能 身近な地域の課題を解決する役割を担う人々について調べることを通して，民主主義の考え方について理解している。 ②社会的な思考・判断・表現 議会の傍聴や視聴などを通して，身近な暮らしと民主主義を関連付けて考察している。 ③主体的に学習に取り組む態度 議会の傍聴や視聴をきっかけに，自分の生活と関連付けて，民主主義の考え方や民主政治の意味について問い，考察しようとしている。
公民	家計ってなんだろう	○家計の果たす役割を，財やサービスの供給と，消費や貯蓄との関わりから理解する。 ○支払いにはさまざまな手段があることをふまえながら，消費の内容を正しく選択することの意義について考える。	①クレジットカードや電子マネーなど，支払いにはさまざまな手段があることや，貯蓄の意義，消費内容の選択のあり方などについて理解している。 ②家計における消費の内訳の推移から読み取った変化の特徴を，社会の様子と関連づけながら考察し，説明している。
公民	消費者を守るもの，支えるもの	○経済活動における信用の大切さに気づき，消費者の安全や権利を守るために，法律や制度が定められていることを理解する。 ○消費者問題に取り組むさまざまな消費者行政が進められていることを理解し，消費者の自立における契約の意味を考える。	①売り手より商品に関する情報が限られる消費者には，安全や権利を守るための法律や制度があることや，自立した消費者としての責任が求められていることを理解している。 ②契約がお互いの信用で成り立っていることの意味を踏まえながら，契約を結ぶ際に自立した消費者として何が必要かを考察し，表現している。
公民	生産と消費を結ぶ	○流通のしくみを理解し，自分たちの生活と流通との関わりに気づく。 ○流通機構の変化と発展における長所と短所をとらえ，将来の自分たちの生活への影響について考える。	①生産された商品が消費者の手元に届くまでの流通経路や，さまざまな流通業の役割について理解している。 ②インターネットの普及による流通機構の変化と発展が，消費者や地域経済，環境に及ぼす影響に着目し，その長所と短所について多面的・多角的に考察して表現している。
公民	生産活動をになう主体	○企業という経済主体の果たす役割を，生産のしくみや生産要素を通して理解する。 ○資本主義経済のしくみとその特徴について理解する。	①企業が生産要素を用いて生産を行う意味と，個人や企業が利潤を追求する資本主義経済のしくみや性質を理解している。 ②利潤を追求する資本主義経済の性質を踏まえながら，資本主義経済が私たちの生活に与える恩恵や注意が必要な点について考察し，説明している。
公民	さまざまな企業	○私企業や公企業を中心とする日本のさまざまな企業の種類と，それぞれの特徴を理解する。 ○規模からみた企業の違いやそれぞれの特色を理解し，日本経済の現状や今後の課題について考える。	①私企業と公企業の性質や役割の違いを理解し，大企業と中小企業のそれぞれの特色について，事業所数や従業者数の資料を基に，調べまとめている。 ②規模から見た企業の特色に注目し，その違いから中小企業の課題を考察し，自分の言葉で表現している。
公民	株式会社ってなんだろう	○私企業における会社企業の中で，最も多く存在する株式会社のしくみと特徴について理解する。 ○株式会社に関する会計情報や，企業の社会的責任（CSR）についての情報を知ることの意味を考える。	①株式会社のしくみと特徴について，株式会社と株主の関係を踏まえながら理解し，企業の社会的責任について，具体的事例を基に調べまとめている。 ②株式会社の会計情報や企業の社会的責任に関する情報が，株主にとってどのような意味をもつのかを考察し，投資を行う株主が必要な姿勢について自分の言葉で表現している。
公民	働くということ	○働くことの目的や，働くことと契約の意義について理解する。 ○労働三法をはじめ，働く人たちの権利を守るために定められた法のあり方や現状を理解する。	①働くことの目的や，労働条件の内容について資料から調べ，働く人たちの権利がどのような法律や制度によって守られているかを理解している。 ②労働者が企業に比べて弱い立場であることをふまえながら，労働者が自らの権利を守るとともに責任を果たすために必要な姿勢について考察し，表現している。

公民	安心して働ける社会	○労働環境の変化に伴って，深刻化するさまざまな課題をとらえる。 ○非正規社員の人たちや外国人労働者，女性が抱える労働問題をふまえ，安心して働くことができる社会のあり方について考える。	①女性や非正規労働者，外国人労働者が抱える労働問題を資料から調べまとめ，現在の労働環境の変化とその背景について理解している。 ②日本の労働環境の変化によって深刻化する様々な労働問題に着目し，誰もがワーク・ライフ・バランスを実現できる社会のあり方を多面的・多角的に考察・構想している。
公民	起業にチャレンジしてみよう～計画の立案	○地域のニーズをとらえた事業を，クラウドファンディングの手法などを用いた起業計画として立案し，発表することの意義に気づく。 ○起業することがもつ意義へのより深い理解と，プレゼンテーション能力を身につける。	①社会の変化や個人のニーズの多様化に伴って，ベンチャービジネスが増加していることや，資料からクラウドファンディングのしくみや具体例を読み取り，理解を深めている。 ②地域社会のニーズを踏まえた財・サービスを生産する事業を計画し，効果的なプレゼンテーションで表現している。
公民	ものの価格の決まり方	○市場における財やサービスの価格の決まり方について，身近な生活の中から具体的に考える。 ○需要と供給と価格の関係について考え，市場経済のしくみと特性を理解する。	①需要と供給曲線のグラフから，需要量と供給量の意味や，均衡価格が決まるしくみを読み取り，市場メカニズムについて理解している。 ②需要と供給の関係や，商品価格を均衡価格に導く市場経済のしくみについて考察し，効率性の観点から市場メカニズムを説明している。
公民	価格のもつ意味	○主な価格の種類をふまえながら，競争の役割を通して，市場が機能するために必要な条件を考える。 ○財やサービスの種類によっては，市場に適さないものがある理由を考える。	①市場メカニズムが効率的に機能するために必要な法や制度の意義や，公共料金に公平な価格管理が求められる理由について理解している。 ②市場メカニズムが適正にはたらくためにはどのような条件が必要か，効率と公正の観点に注目して考察し，説明している。
公民	金融のしくみと中央銀行	○金融機関の種類や役割を理解するとともに，銀行のしくみについての理解を深める。 ○銀行のさまざまな仕事と目的をふまえながら，日本銀行と一般の銀行との違いを理解する。	①金融のしくみや，一般の金融機関の種類や役割，日本銀行の三つの役割について理解している。 ②一般の銀行と日本銀行の違いについて説明している。
公民	間接金融と直接金融	○間接金融と直接金融のそれぞれのしくみや特徴と，違いをとらえる。 ○株式市場のはたらきや役割を理解し，投資が本来もつ意味と市場への影響について考える。	①間接金融と直接金融の特徴と違い，投資と投機の目的の違いを理解している。 ②効率と公正の観点から，株式市場のはたらきやその課題点を考察し，説明している。
公民	財政が果たす三つの役割	○第三の経済主体として，政府の経済活動を表す財政のしくみを理解し，経済の三主体についての理解を深める。 ○資源配分，所得の再分配，経済の安定化という財政の三つの役割を，具体的にとらえる。	①様々な資料から具体例を読み取り，資源配分，所得の再分配，経済の安定化という財政の三つの役割について理解している。 ②政府が社会資本や公共サービスを担う理由について，市場経済の特徴を踏まえながら考察し，説明している。
公民	税金を納めること	○税金の種類とそれぞれの特徴について，身近な暮らしの中から具体的に理解する。 ○租税には効率性と公平性の問題があることに気づき，納税の意義について考える。	①様々な資料から，国税と地方税，直接税と間接税，累進課税制度の内容を読み取り，それぞれの特徴やしくみを理解している。 ②効率と公正の観点から，所得税と消費税のそれぞれの特徴と課題点を考察し，説明している。
公民	税金の行方と国の借金	○政府の収入（財源）と支出の内容や，特徴について理解する。 ○財政赤字など政府が抱える課題とその取り組みについて理解し，今後の財政のあり方を考える。	①様々な資料から，国の歳入と歳出の状況を読み取り，国と地方の財政における関連や，国債残高が増加している背景などについて理解している。 ②財政赤字の背景や，国債残高が今後も増え続けていく場合に生じる問題点について考察し，その解決に向けた提案を構想し，表現している。
公民	経済政策が目ざすもの	○経済の成長と安定のしくみや，自分たちの生活との関連を理解する。 ○経済の安定のために，政府や日本銀行が行う経済政策について理解し，どのように行われるべきかを考える。	①景気循環や，インフレーションとデフレーションが私たちの生活に与える影響や，政府と中央銀行の経済政策について理解している。 ②政府が行う財政政策と，中央銀行が行う金融政策について，その違いを考察し，それぞれの効果を説明している。

公民	章の振り返り	○経済社会における「分業」のもつ意味について，具体例をもとに考える。 ○ものを交換することの意義や，その際に貨幣の果たす役割に気づき，身近な暮らしと経済活動とのつながりへの関心を高める。	①知識・技能 分業をすることが生産性の向上をもたらすこと，貨幣を通じて生産物を交換していることを理解し，経済活動は一人一人が関わり合って成立していることに気づく。 ②社会的な思考・判断・表現 生産物の交換に貨幣が使われることの意義や効率性について，物々交換との比較で考察し，説明している。 ③主体的に学習に取り組む態度 身近な生活の中で経済活動がどのような意味をもつのかについて，「分業と交換」という視点から，主体的に学習していく見通しをもっている。
公民	身のまわりの社会保障制度	○社会保障制度の意義と，暮らしの中で果たす役割について具体的に理解する。 ○高齢化の観点から，現在の日本の社会保障制度が抱える課題を考える。	①失業率の推移や人々が生活の中で抱えている不安に関する資料を読み取り，社会保障制度の意義と，それが果たすべき役割を理解している。 ②高齢化が進んでいる日本の現状をふまえながら，日本の社会保障制度の課題について考察し，説明している。
公民	互いに助け合う社会	○日本の社会保障制度の目的と，そのしくみや特徴を理解する。 ○社会保障制度の中でも特に社会保険と，生活保護の制度がもつ役割について理解を深める。	①社会保険，公的扶助，社会福祉，公衆衛生という日本の社会保障の四つの項目と，それぞれの内容について理解している。 ②社会保障制度が所得の再分配機能を果たしていることについて，社会保険と生活保護の制度から具体的に考察し，説明している。
公民	社会保障の維持のために	○進む少子高齢化の中で，社会保障制度が抱える課題を具体的に理解する。 ○介護保険や年金保険などの給付と負担の関係について理解し，これからの社会保障制度を支えていくために必要なことを考える。	①日本の総人口と年齢層の推移などの資料から日本の社会保障制度の課題を具体的にまとめ，介護保険や年金保険などの給付と負担の関係について理解している。 ②少子高齢化，人口減少が進む中で，これからの社会保障制度がどうあるべきか，効率と公正，財源の確保と配分という視点から，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。
公民	暮らしやすいまちづくりへ	○社会資本について具体的に理解し，高齢者や障がいのある人への設備の充実のために，どのような考え方が大切なのかを理解する。 ○身近な地域社会にはどのような課題があり，どのような取り組みが必要かを考える。	①誰もが暮らしやすいまちづくりをするために，社会資本の整備が大切であることや，「バリアフリー」の充実，「ユニバーサルデザイン」の普及がより一層必要になっていることを理解している。 ②自分の住む地域社会が，誰にとっても暮らしやすくなるために必要な社会資本の工夫について，効率と公正，権利と責任の視点から，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。
公民	誰もが「生きづらさ」を感じない社会について考えよう～レポートの作成	○これまでに学習した内容の中から，テーマを決めてレポートを作成させる活動を通して，身近な地域社会の課題に対する理解を深め，レポート作成能力をさらに育成する。	①出典を正しく示したグラフやデータで，比較や推移を適切に表現しながら，自分が設定した社会保障に関するテーマでレポートをまとめ，その内容を理解している。 ②自分が設定した社会保障に関するテーマについて，調査した内容を多面的・多角的に考察し，レポートにまとめて効果的に表現している。
公民	循環型社会に向けて	○公害問題への理解を通して，環境保全への取り組みが進められてきたこれまでの歴史や，現状をとらえる。 ○排出ごみの問題解決や，企業・行政・市民による協働が循環型社会の実現のために求められていることを理解し，環境問題へ積極的に取り組むことの重要性に気づく。	①四大公害病を中心とした公害問題と，その後定められた環境を守るための法律や循環型社会への取り組みについて具体例を調べ，その内容を理解している。 ②これからの循環型社会を形成するために，企業・政府・市民はどのような経済活動をする必要があるのか，持続可能性の視点から考察，構想し，自分の言葉で表現している。
公民	グローバル化する経済	○経済におけるグローバル化の進展によって，国際社会では何が起こり，その結果日本にはどのような影響があったかを理解する。 ○グローバル化する国際社会の中で，日本経済が抱える課題とその解決について考えを深める。	①日本企業の海外生産比率や非正規雇用者の割合などを調べ，グローバル化する経済の中で日本経済が抱える課題について理解している。 ②経済がグローバル化することの長所と短所をふまえながら，日本経済が抱える課題とその解決方法について，効率と公正の視点から，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。

公民	新たな日本経済のあり方	○日本の「ものづくり」の特徴や課題，地域による格差の解消に向けた取り組みなど，日本経済の現状をとらえる。 ○さまざまな地域の新しい試みの成果や課題をとらえ，これからの日本経済のあり方を考える。	①地域間格差など日本経済が抱える課題の解決に向けて，利益そのものよりも自然環境との調和や地域住民とのつながりなど，新たな「豊かさ」を目ざした経済活動が広がっていることを理解している。 ②具体的な取り組みを参考にしながら，自分が考える「豊かさ」を基盤としたこれからの日本経済のあり方について，考察，構想し，表現している。
公民	貿易がもたらすもの	○貿易のもつ利点，過去の日本の貿易のあり方や現状，為替レートのしくみなどを理解しながら，貿易の意義と，国際社会における日本経済の課題について考えを深める。	①環太平洋パートナーシップ協定や日EU経済連携協定など，現在の世界と日本の貿易をめぐる動きについて調べ，貿易や為替のしくみ，自由貿易と保護貿易の特徴について理解している。 ②為替レートの変動が貿易に及ぼす影響について考察し，自分の言葉で説明している。
公民	章の振り返り	○生まれてからこれまでの私たちの15年間の暮らしは，どのように営まれてきたのかを理解する。 ○これからの人生においては，どのような支えが必要になっていくかを考える。	①知識・技能 「出産・育児」「保育・教育」「医療」の視点から，中学校3年生にいたるまでに平均的に使われている費用を理解し，まとめている。 ②社会的な思考・判断・表現 これまでの15年間で自分が受けてきた公的な支援を踏まえながら，これからの人生においてどのような支援を受けるかを考察し，自分の言葉で表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 私たちが安心して豊かに暮らしていくために必要なことはどのようなことか，「希少性」（資源の分配のあり方）の観点をもって，主体的に学習していく見通しをもっている。
公民	国際社会を構成する国	○主権国家を基本単位として構成される国際社会の特色や，どの主権国家にもある国旗と国歌の意義と役割を理解する。 ○国際社会の平和と秩序を維持していくために，国際法が果たしている役割と課題について考えを深める。	①さまざまな資料から，主権国家がもつ権利や国旗と国歌の役割，国際法の特徴を調べまとめ，国家の主権が相互に尊重されることの意義を理解している。 ②主権国家がもつ国旗と国歌の意義や国際社会での平和と秩序を守るために国際法が果たす役割について，国際社会の現状や課題と関連づけながら，多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	日本の領土をめぐって	○国家の主権が及ぶ範囲について理解する。 ○日本の領土をめぐる課題をとらえるとともに，国際社会の平和と秩序を維持していくために大切なことは何かを考える。	①国家の主権が及ぶ範囲や排他的経済水域，日本の領土問題について調べまとめ，国家が成立する要素について理解している。 ②日本の領土をめぐってはどのような問題があり，解決に向けてどのようなことが重要か，多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	日本の外交の今とこれから	○日本の外交の基本的な考え方とともに，中国，北朝鮮，ロシアとの外交関係について，それぞれの現状と課題，今後の交渉のあり方を考えながら，日本の外交の今とこれからについて深く考える。	①国家の主権が及ぶ範囲や排他的経済水域，日本の領土問題について調べまとめ，国家が成立する要素について理解している。 ②日本の領土をめぐってはどのような問題があり，解決に向けてどのようなことが重要か，多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	国際社会のまとめ役	○国際連合が成立した経緯としくみ，そのはたらきを理解し，国際機構の果たす役割の大切さに気づく。 ○平和維持活動（PKO）やさまざまな専門機関など，世界の平和や人々の暮らしの向上に努める国連の活動を理解する。	①国際連合誕生の経緯や目的，しくみ，はたらき等について調べまとめ，国際社会における国際連合の役割を理解している。 ②国際連合が国際社会で果たす役割や安全保障理事会などの専門的な機関がどのような活動を行っているのか理解し，国際貢献のあり方について多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	地域統合の光と影	○EU，ASEAN，APECなどを例に，国際社会における地域統合についての理解を深め，日本との関わりについて考える。 ○日本が結んでいる経済連携協定について調べ，その効果や日本への影響を考える。	①EU，ASEAN，APEC，TPPなどの目的やしくみ，概要等について調べまとめ，地域統合（地域主義）や国際社会における結びつきの意義を理解している。 ②日本も含めた国際社会の地域統合（地域主義）や自由貿易協定の長所・短所について，多面的・多角的に考察し，表現している。

公民	世界の一員として	○アジアを中心とした日本の国際貢献について，技術協力や経済援助の視点からとらえ，今後も他国から期待される活動のあり方を考える。 ○NGOによる国際支援活動の具体例を通して，民間でもできる国際支援の方法や特徴について考える。	①様々な資料を基に，日本が世界の一員として国際貢献を進めてきた経緯や事業内容について調べまとめ，国際貢献の意義や国際支援のあり方について理解している。 ②ODA，NGOをはじめとする日本の国際貢献と，私たち一人一人ができることについて，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。
公民	核なき世界の実現へ	○核をとりまく国際社会の現状と，核軍縮の動きや課題をとらえる。 ○平和主義を貫くという視点から，我が国が国際社会で果たせる役割や，今後も期待される活動を考える。	①核の廃絶や軍縮の実現のために，唯一の被爆国である日本が果たす役割が大きいことを理解している。 ②核保有国の核弾頭保有数や世界情勢などを基に，核廃絶が実現しない理由について，多面的・多角的に考察，構想し，説明している。
公民	終わらない地域紛争	○世界の地域紛争の現状を理解し，紛争が長引く原因や解決を妨げる課題について考える。 ○難民問題など紛争が及ぼす未解決の課題について，その原因を理解し，解決策について考える。	①世界各地で発生する難民問題の背景の一つに地域紛争があることを調べまとめ，各国や国連機関が様々な取り組みを進めていることを理解している。 ②世界各地で見られる地域紛争の長期化，複雑化の原因と，その解決を妨げる課題について，多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	さまざまな価値観の中で	○世界のさまざまな文化や宗教が，人々に与える影響について理解を深める。 ○多様性を受け入れることが，社会にとってどのような意味をもつのかについて考える。	①世界の人々が言語，宗教，習慣，歴史などの文化的要因からさまざまな民族に分けられることを調べまとめ，互いの文化や価値観に敬意を払い，多様性を認めながら共存することが大切であることを理解している。 ②世界のさまざまな文化や宗教が人々の暮らしに与える影響や，互いの価値観や多様性を認め合うことの意義を考察し，表現している。
公民	安全をおびやかすもの	○「人間の安全保障」という考え方の広がりに着目し，こうした考え方が注目されるようになった背景に気づく。 ○グローバル化が進む国際社会という広い視野から，南北問題や南南問題などの国家間の格差の現状と課題について考える。	①南北問題や南南問題などの国家・地域間の格差が生まれる背景について調べまとめ，人間の安全保障の理念の下に「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に取り組むことの意義を理解している。 ②人間の安全保障の理念に基づいた「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成のために，国家間の様々な格差の解消に向けた取り組みのあり方について，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。
公民	なくてはならない食糧と水	○「人間の安全保障」という視点から，食糧と水の不足を中心に，世界が抱える深刻な問題の原因や背景について考える。 ○水資源をめぐって起こっている世界の動きに気づき，自分たちの生活への影響やこれからの世界のあり方を考える。	①「人間の安全保障」の実現を目ざす一方で，食糧不足，水不足が生じる背景，理由を調べまとめ，先進国が果たす役割について理解している。 ②人間の生命や地球環境を守るために人類が果たすべき役割のうち，特に先進国が果たす役割と私たち一人一人ができることについて，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。
公民	子どもと女性をめぐって	○国際社会において，弱い立場に置かれやすい子どもや女性が，深刻な問題を多く抱えている現状とその背景に気づく。 ○弱い立場にある人々の人権が尊重される社会を築いていくことが，これからの社会にとって重要であることを理解する。	①国際社会において，子どもや女性が抱えている問題について調べまとめ，これからの社会にとって不平等や差別の解消が重要であることを理解している。 ②国際社会において，子どもや女性など弱い立場にある人々の権利が尊重される社会の構築のために，私たちができることを多面的・多角的に考察，構想し表現している。
公民	これからの資源・エネルギー	○限りある資源と新しいエネルギーに関して，それぞれの現状と今後の課題を理解する。 ○原子力発電所の事故をふまえ，資源やエネルギーを安全で持続可能な手段によって利用していく方法について，自分たちの暮らしと関わらせて考える。	①資源・エネルギーの現状や課題ついて調べまとめ，限りあるエネルギーの問題を解決するために様々な技術開発が進められていることや，再生可能エネルギーの特徴や利点を理解している。 ②様々な化石燃料や原子力発電の問題点と再生可能エネルギーの特徴や利点について，多面的・多角的に考察し，表現している。
公民	「生命の星」を守るために	○地球温暖化をはじめとする，さまざまな地球環境問題の原因と現状に気づき，これまでの国際的な動きを整理してまとめることができる。 ○地球温暖化とその影響について理解するとともに，国によって地球環境問題への取り組みには立場や考え方の違いがあり，対話と調整を続けることが大切であることを理解する。	①狩猟，採集，農耕社会を経て，化石燃料を多く使用した工業化社会の問題点について調べまとめ，砂漠化，大気汚染，水質汚濁等の地球環境問題の解決に向けた国際的な動きについて理解している。 ②地球環境問題が起こる原因と，問題の解決に向けた国際社会ができる取り組みや私たち一人一人ができることについて，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。

公民	持続可能性を妨げる，さまざまな課題	○現在の国際社会には，各地で厳しい課題に直面している多くの人々がいることをとらえる。 ○持続可能な社会の構築に向けて，自分の考えをさらに深めるきっかけとして，さまざまな課題への理解を深める。	①持続可能な発展を実現するうえで，国際社会には様々な課題があることについて調べまとめ，それらがSDGs（持続可能な開発目標）のどこに該当するか理解している。 ②現在の国際社会において特に解決しなくてはならない社会的課題を複数挙げ，「最優先に取り組むべき」，「優先して取り組むべき」，「次に取り組むべき」の3段階にランキングし，その結果を理由とともに説明している。
公民	章の振り返り	○国際社会が抱えている課題をとらえ，「持続可能」な社会の実現に向けた取り組みが国際社会に求められていることに気づく。 ○国際社会に存在するさまざまな課題を学び，その解決に向けて自分なりに取り組んでいくことの意義について考える。	①知識・技能 酸性雨や大気汚染，オゾン層の破壊，海洋汚染，森林減少など，人間が関与した地球環境問題は「持続可能な開発目標（SDGs）」の17の目標の何に当てはまるか調べ，持続可能な発展に向け世界が協調して進める意義を理解している。 ②社会的な思考・判断・表現 先進国と発展途上国など国家間や地域間により，持続可能な発展に向けた意見や考えの違いが生まれる理由を，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 持続可能な開発目標の達成や地球環境問題の解決に向け，国や地域，個人がすべきことについて，現代社会にみられる課題の解決を視野に，主体的に取り組もうとしている。
公民	持続可能な未来と私たち	○学んできたSDGsを視点に，さまざまな課題と自分なりに向き合いながら，課題解決のための答えを探していくことの大切さに気づく。 ○これまでの学習の集大成として，持続可能な未来に向けた作品・私の提案「自分を変える，社会を変える」を作成する準備を行う。	SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向け，先進国も発展途上国も取り組むべきことについて調べまとめ，経済的発展だけでなく，人間的発展に向けた開発を目ざすことが重要であることを理解している。 「私の提案」の作成について，「つながる」「つづける」「つりあう」「つつみこむ」の視点から，持続可能な未来のために自分と社会をどのように変えていくか，多面的・多角的に考察，構想し，表現している。
公民	私の提案「自分を変える、社会を変える」をつくろう	○資料収集や表現方法の選択，テーマを追究する手順を具体的に考える。 ○追究する個人テーマと，持続可能性を妨げる課題との関わりについて理解し，SDGsをつなげながら，手順にそって作成する。	①持続可能性を妨げる主な課題について，グローバルとローカルの両面から調べまとめ，SDGsとのつながりや関係を理解している。 ②持続可能な未来に向け，これまでの学びから自分自身の生き方や考え方の広がりや深まりについて多面的・多角的に考察，構想し，私の提案の根拠を「5W1H」の視点から説明している。
公民	持続可能な未来への対話	○完成した「自分を変える，社会を変える」を相互に発表し合い，インタビュー形式の他者との対話を通してさらに改善を考える。 ○卒業後も，「ともに生きる社会」の実現に向けて，「自分を変える，社会を変える」を生かして行動し続けていくことの大切さに気づく。	①持続可能な未来に向けた対話を通して，他者との共通点や相違点について調べまとめ，考え方の違いを乗り越え，他者と協働する機会が大切であることを理解している。 ②他者との「未来への対話」を通し，自分が作成した提案をさらに改善し，持続可能な未来について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。
公民	章の振り返り	○日本国憲法の平和主義に関する理解を深め，我が国の国際貢献のあり方について考えるとともに，世界平和を確立するための熱意と協力の態度を育てる。 ○持続可能な社会を形成するという観点から，わたしたちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を探求し，自分の考えをまとめることができる。	②社会的な思考・判断・表現 社会的な見方・考え方を働かせ，私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。

―数学―

評価の観点と評価方法

評価の観点及びその趣旨		評価方法
知識・技能	数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	定期考査，単元テスト，休み明けテスト，小テスト など
思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考察する力，数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	定期考査，単元テスト，単元の振り返り，休み明けテスト，小テスト，単元の振り返り など
主体的に取り組む態度	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を身に付けている。	定期考査，単元テスト，単元の振り返り，リピート，リピートノート，授業での様子 など

授業細目	単元	学習活動	評価規準
数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 1　式の乗法，除法	1-1 多項式と単項式の乗法・除法 ★式の計算をひろげよう①	【知識・技能】 ■単項式と多項式の乗法，多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 1　式の乗法，除法	1-2 (a+b)(c+d)の展開 ★式の計算をひろげよう②	【知識・技能】 ■簡単な一次式の乗法の計算することができる。 【思考・判断・表現】 ■すでに学習した計算の方法と関連付けて，式を展開する方法を考察し表現することができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 1　式の乗法，除法	1-3 (a+b)(c+d+e)の展開 ★式の計算をひろげよう③	【知識・技能】 ■簡単な一次式の乗法の計算できる。 ・すでに学習した計算の方法と関連付けて，式を展開する方法を考察し表現することができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 2　乗法の公式	1-4 (x+a)(x+b)の展開 ★展開の計算を楽にしよう①	【知識・技能】 ■式の展開の公式を用いて，簡単な式の展開をすることができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 2　乗法の公式	1-5 平方の公式と和と差の積の公式 ★展開の計算を楽にしよう②	【知識・技能】 ■式の展開の公式を用いて，簡単な式の展開をすることができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 2　乗法の公式	1-6 いろいろな式の計算 ★工夫して計算しよう	【知識・技能】 ■式の展開の公式を用いて，簡単な式の展開をすることができる。 【思考・判断・表現】 ■すでに学習した計算の方法と関連付けて，式を展開する方法を考察し表現することができる。

数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 2　乗法の公式	1-7 展開の練習 ★展開の計算を身につけよう	【知識・技能】 ■式の展開の公式を用いて，簡単な式の展開をすることができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 3　因数分解	1-8 共通因数をくくりだすこと ★展開の逆の計算をしよう	【知識・技能】 ■簡単な式の因数分解をすることができる。 【思考・判断・表現】 ■すでに学習した計算の方法と関連付けて，式を因数分解する方法を考察し，表現することができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 3　因数分解	1-9 和と差の積，平方の公式の利用 ★和と差の積，平方の公式を使って因数分解しよう	【知識・技能】 ■簡単な式の因数分解をすることができる。 【思考・判断・表現】 ■すでに学習した計算の方法と関連付けて，式を因数分解する方法を考察し，表現することができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 3　因数分解	1-10 x^2+(a+b)x+abの因数分解① ★(x+a)(x+b)を使って因数分解しよう①	【知識・技能】 ■簡単な式の因数分解をすることができる。 【思考・判断・表現】 ■すでに学習した計算の方法と関連付けて，式を因数分解する方法を考察し，表現することができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 3　因数分解	1-11 x^2+(a+b)x+abの因数分解② ★(x+a)(x+b)を使って因数分解しよう②	【知識・技能】 ■簡単な式の因数分解をすることができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 3　因数分解	1-12 いろいろな式の因数分解 ★いろいろな因数分解に挑戦しよう	【知識・技能】 ■簡単な式の因数分解をすることができる。 ・すでに学習した計算の方法と関連付けて，式を因数分解する方法を考察し，表現することができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 1節　式の展開と因数分解 3　因数分解	1-13 展開・因数分解の練習 ★展開・因数分解を身につけよう EX02 展開・因数分解テスト	【知識・技能】 ■簡単な式の展開・因数分解をすることができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 2節　式の計算の利用 1　式の計算の利用	1-14 式の計算の活用①（因数分解の利用・展開の利用） ★工夫して計算しよう	【知識・技能】 ■文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解することができる。 【思考・判断・表現】 ■文字を用いた式を具体的な場面で活用することができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 2節　式の計算の利用 1　式の計算の利用	1-15 式の計算の利用②（証明・式の値の計算） ★式の値を求めよう	【知識・技能】 ■文字を用いた式を用いて，式の値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 ■式の値の計算を，計算の順序を考えて求めることができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 2節　式の計算の利用 1　式の計算の利用	1-16　文字式の証明（円形の道の面積） ★公式が正しいか確かめよう	【知識・技能】 ■文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解することができる。 【思考・判断・表現】 ■文字を用いた式を具体的な場面で活用することができる。

数学	1章　式の展開と因数分解 終節　まとめ	1-17 単元の問題演習 ★学びをたしかめよう，学びを身につけよう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。
数学	1章　式の展開と因数分解 終節　まとめ	1-18 単元のまとめ ★学びを振り返ろう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	2章　平方根 1節　平方根 1　平方根	2-1 平方根の意味 ★正方形の面積と辺の長さを比べよう	【知識・技能】 ■数の平方根の必要性と意味を理解することができる。
数学	2章　平方根 1節　平方根 1　平方根	2-2 根号を用いた数の表し方 ★いろいろな数の平方根を求めよう	【知識・技能】 ■数の平方根の必要性と意味を理解することができる。
数学	2章　平方根 1節　平方根 1　平方根	2-3 平方根の大小 ★平方根の大きさを比べよう	【知識・技能】 ■数の平方根の必要性と意味を理解することができる。
数学	2章　平方根 1節　平方根 2　平方根の値	2-4 平方根の値 ★平方根の値を調べよう	【知識・技能】 ■数の平方根の必要性と意味を理解することができる。
数学	2章　平方根 1節　平方根 3　無理数と有理数	2-5 有理数と無理数 ★数の世界の広がりについて考えよう	【知識・技能】 ■有理数と無理数について理解することができる。
数学	2章　平方根 1節　平方根 4　真の値と近似値	2-6 近似値と誤差 ★求めた値の正確さを考えよう	【知識・技能】 ■誤差や近似値，数をa×10^nの形で表すことについて理解することができる。
数学	2章　平方根 2節　根号をふくむ式の計算 1　根号をふくむ式の乗法，除法	2-7 根号のついた数の積と商①（√のついた数の積と商，√aの形にする） ★√のついた数の乗除の計算の仕方を考えよう	【知識・技能】 ■数の平方根を含む簡単な式を計算できる。 【思考・判断・表現】 ■すでに学習した計算の方法と関連付けて，数の平方根を含む式の計算の方法を考察し表現することができる。
数学	2章　平方根 2節　根号をふくむ式の計算 1　根号をふくむ式の乗法，除法	2-8 根号のついた数の積と商②（√の中を簡単な数に，素因数分解を使った変形） ★√のついた数の乗除の計算をしよう	【知識・技能】 ■数の平方根を含む簡単な式の計算をすることができる。
数学	2章　平方根 2節　根号をふくむ式の計算 1　根号をふくむ式の乗法，除法	2-9 分母の有理化 ★√のついた数の大きさを比べよう	【知識・技能】 ■分母の有理化について理解することができる。

数学	2章　平方根 2節　根号をふくむ式の計算 1　根号をふくむ式の乗法，除法	2-10 根号をふくむ式の値 ★√をふくむ式の値を比べよう	【知識・技能】 ■数の平方根を含む簡単な式の計算をすることができる。 ■根号のついた数の近似値を求めることができる。
数学	2章　平方根 2節　根号をふくむ式の計算 2　根号をふくむ式の計算	2-11 根号のついた数の和と差 ★√のついた数の加減の計算をしよう	【知識・技能】 ■数の平方根を含む簡単な式を計算できる。 【思考・判断・表現】 ■すでに学習した計算の方法と関連付けて，数の平方根を含む式の計算の方法を考察し表現することができる。
数学	2章　平方根 2節　根号をふくむ式の計算 2　根号をふくむ式の計算	2-12 根号を含む式の積 ★長方形の面積を求めよう	【知識・技能】 ■数の平方根を含む簡単な式を計算できる。 【思考・判断・表現】 ■すでに学習した計算の方法と関連付けて，数の平方根を含む式の計算の方法を考察し表現することができる。
数学	2章　平方根 3節　平方根の利用 1　平方根の利用	2-13 平方根の利用 ★√のついた数を見つけよう	【思考・判断・表現】 ■数の平方根を具体的な場面で活用することができる。
数学	2章　平方根 終節　まとめ	2-14 単元の問題演習 ★学びをたしかめよう，学びを身につけよう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。
数学	2章　平方根 終節　まとめ	2-15 単元のまとめ ★学びを振り返ろう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	3章　二次方程式 1節　二次方程式 1　二次方程式とその解き方	3-1 二次方程式とその解の意味 ★方程式をひろげよう	【知識・技能】 ■二次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解することができる。
数学	3章　二次方程式 1節　二次方程式 1　二次方程式とその解き方	3-2 二次方程式を解くこと①((x+m)^2=n型まで) ★二次方程式の解き方を考えよう①	【思考・判断・表現】 ■平方根の考えを基にして，二次方程式を解く方法を考察し表現することができる。
数学	3章　二次方程式 1節　二次方程式 1　二次方程式とその解き方	3-3 二次方程式を解くこと②(平方完成) ★二次方程式の解き方を考えよう②	【知識・技能】 ■平方の形に変形して二次方程式を解くことができる。 【思考・判断・表現】 ■平方根の考えを基にして，二次方程式を解く方法を考察し表現することができる。
数学	3章　二次方程式 1節　二次方程式 2　二次方程式の解の公式	3-4 二次方程式の解の公式① ★解の公式をつくろう	【知識・技能】 ■解の公式について知り，それを用いて二次方程式を解くことができる。

数学	3章　二次方程式 1節　二次方程式 2　二次方程式の解の公式	3-5 二次方程式の解の公式② ★解の公式で解こう	【知識・技能】 ■解の公式について知り，それを用いて二次方程式を解くことができる。
数学	3章　二次方程式 1節　二次方程式 3　二次方程式と因数分解	3-6 因数分解を使って解くこと ★因数分解で解こう	【知識・技能】 ■因数分解を用いて，二次方程式を解くことができる。 【思考・判断・表現】 ■因数分解を用いて二次方程式を解く方法を考察し表現吸うことができる。
数学	3章　二次方程式 1節　二次方程式 3　二次方程式と因数分解	3-7 二次方程式の解き方①（使い分けの練習） ★さまざまな方法を使い分けよう①	【知識・技能】 ■因数分解を用いて，二次方程式を解くことができる。
数学	3章　二次方程式 1節　二次方程式 3　二次方程式と因数分解	3-8 二次方程式の解き方② ★さまざまな方法を使い分けよう②	【知識・技能】 ■因数分解を用いて，二次方程式を解くことができる。 【思考・判断・表現】 ■因数分解を用いて二次方程式を解く方法を考察し表現することができる。
数学	3章　二次方程式 2節　二次方程式の利用 1　二次方程式の利用	3-9 日常生活への利用 ★通路の幅を求めよう	【思考・判断・表現】 ■二次方程式を具体的な場面で活用することができる。
数学	3章　二次方程式 2節　二次方程式の利用 1　二次方程式の利用	3-10 数の性質への利用 ★条件に当てはまる数を見つけよう	【思考・判断・表現】 ■二次方程式を具体的な場面で活用することができる。
数学	3章　二次方程式 2節　二次方程式の利用 1　二次方程式の利用	3-11 図形の性質への利用①（容積の問題） ★線分の長さを求めよう	【思考・判断・表現】 ■二次方程式を具体的な場面で活用することができる。
数学	3章　二次方程式 2節　二次方程式の利用 1　二次方程式の利用	3-12 図形の性質への利用②（動点の問題） ★何秒後になるか求めよう	【思考・判断・表現】 ■二次方程式を具体的な場面で活用することができる。
数学	3章　二次方程式 終節　まとめ	3-13 単元の問題演習 ★学びをたしかめよう，学びを身につけよう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。
数学	3章　二次方程式 終節　まとめ	3-14 単元のまとめ ★学びを振り返ろう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	4章　関数y-ax^2 1節　関数y=ax^2とグラフ 1　関数y=ax^2	4-1 関数y=ax^2の表と式 ★どんな関数になるか考えよう	【知識・技能】 ■事象の中に関数y=ax^2としてとらえられるものがあることを知り，関数y=ax^2について理解することができる。

数学	4章　関数y=ax^2 1節　関数y=ax^2とグラフ 1　関数y=ax^2	4-2 2乗に比例する関数 ★表を使って関数の特徴を見つけよう	【知識・技能】 ■関数y=ax^2について理解することができる。
数学	4章　関数y=ax^2 1節　関数y=ax^2とグラフ 2　関数y=ax^2のグラフ	4-3 関数y=x^2のグラフ ★関数y=x^2のグラフをかこう	【知識・技能】 ■関数y=ax^2について理解することができる。
数学	4章　関数y=ax^2 1節　関数y=ax^2とグラフ 2　関数y=ax^2のグラフ	4-4 関数y=ax^2(a>0)のグラフ ★関数y=2x^2のグラフをかこう	【知識・技能】 ■関数y=ax^2について理解することができる。
数学	4章　関数y=ax^2 1節　関数y=ax^2とグラフ 2　関数y=ax^2のグラフ	4-5 関数y=ax^2(a<0)のグラフ ★関数y=-x^2のグラフをかこう	【知識・技能】 ■関数y=ax^2について理解することができる。
数学	4章　関数y=ax^2 2節　関数y=ax^2の値の変化 1　関数y=ax^2の値の増減と変域	4-6 関数y=ax^2の値の増減 ★関数の値の変化を説明しよう	【思考・判断・表現】 ■関数y=ax^2の値の変化の特徴を見出し，表，式，グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。
数学	4章　関数y=ax^2 2節　関数y=ax^2の値の変化 1　関数y=ax^2の値の増減と変域	4-7 関数y=ax^2の変域 ★関数の変域を求めよう	【知識・技能】 ■関数y=ax^2について，xの変域に対応するyの変域を求めることができる。
数学	4章　関数y=ax^2 2節　関数y=ax^2の値の変化 1　関数y=ax^2の値の変化の割合	4-8 関数y=ax^2の変化の割合 ★どのように変化するか調べよう	【思考・判断・表現】 ■関数y=ax^2の値の変化の特徴を見出し，表，式，グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。
数学	4章　関数y=ax^2 2節　関数y=ax^2の値の変化 1　関数y=ax^2の値の変化の割合	4-9 平均の速さ ★ボールが転がる速さを求めよう	【思考・判断・表現】 ■関数y=ax^2を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。
数学	4章　関数y=ax^2 3節　いろいろな事象と関数の利用 1　関数y=ax^2の利用	4-10 車の速さと制動距離 ★制動距離を予想しよう	【思考・判断・表現】 ■関数y=ax^2を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。
数学	4章　関数y=ax^2 3節　いろいろな事象と関数の利用 1　関数y=ax^2の利用	4-11 ふりこと図形が重なってできる部分の面積 ★振り子の長さと周期，図形が重なってできる部分の面積を求めよう	【思考・判断・表現】 ■関数y=ax^2を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。
数学	4章　関数y=ax^2 3節　いろいろな事象と関数の利用 1　関数y=ax^2の利用	4-12 グラフが階段状になる関数 ★どちらを使うか考えよう	【知識・技能】 ■いろいろな事象の中に，関数関係があることを理解することができる。
数学	4章　関数y=ax^2 終章　まとめ	4-13 単元の問題演習 ★学びをたしかめよう，学びを身につけよう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。

数学	4章　関数y=ax^2 終章　まとめ	4-14 単元のまとめ ★学びを振り返ろう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	5章　図形と相似 1節　図形と相似 1　相似な図形	5-1 相似の意味 ★相似な図形か調べよう	【知識・技能】 ■平面図形の相似の意味を理解することができる。
数学	5章　図形と相似 1節　図形と相似 1　相似な図形	5-2 相似比 ★相似な図形の辺の長さを求めよう	【知識・技能】 ■相似比の意味を理解し，これを用いて図形の辺の長さを求めることができる。
数学	5章　図形と相似 1節　図形と相似 2　三角形の相似条件	5-3 三角形の相似条件① ★相似な三角形をつくろう	【知識・技能】 ■三角形の相似条件について理解することができる。
数学	5章　図形と相似 1節　図形と相似 2　三角形の相似条件	5-4 三角形の相似条件② ★相似な三角形を見つけよう	【知識・技能】 ■三角形の相似条件について理解することができる。
数学	5章　図形と相似 1節　図形と相似 3　三角形の相似条件と証明	5-5 相似の証明① ★相似を証明しよう①	【思考・判断・表現】 ■方針に基づいて図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。
数学	5章　図形と相似 1節　図形と相似 3　三角形の相似条件と証明	5-6 相似の証明② ★相似を証明しよう②	【思考・判断・表現】 ■方針を立て図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。
数学	5章　図形と相似 2節　平行線と線分の比 1　平行線と線分の比	5-7 平行線と線分の比① ★平行線がつくる線分の比について考えよう	【思考・判断・表現】 ■平行線を線分の比についての背室を見出し，確かめることができる。
数学	5章　図形と相似 2節　平行線と線分の比 1　平行線と線分の比	5-8 平行線と線分の比② ★平行線がつくる線分の長さを求めよう	【知識・技能】 ■平行線と線分の比についての性質を用いて，線分の長さを求めることができる、
数学	5章　図形と相似 2節　平行線と線分の比 1　平行線と線分の比	5-9 平行線にはさまれた線分の比 ★平行線にはさまれた線分の長さを求めよう	【思考・判断・表現】 ■平行線にはさあれた線分の比についての性質を見出し，確かめることができる。
数学	5章　図形と相似 2節　平行線と線分の比 1　平行線と線分の比	5-10 平行線と線分の比の逆 ★比が等しいと平行になるか考えよう	【思考・判断・表現】 ■線分の比と平行線についての背室を見出し，確かめることができる。
数学	5章　図形と相似 2節　平行線と線分の比 2　中点連結定理	5-11 中点連結定理 ★どんな四角形になるか考えよう	【知識・技能】 ■中点連結定理の意味を理解することができる。
数学	5章　図形と相似 4節　相似の利用 1　相似の利用	5-12 三角形の角の二等分線の性質 ★線分の長さの比について考えよう	【知識・技能】 ■三角形の角の二等分線の性質を理解している。 【思考・判断・表現】 ■中点連結定理を用いて考えることができる。

数学	5章　図形と相似 3節　相似な図形の計量 1　相似な図形の面積	5-13 相似な図形の面積の比 ★相似な多角形の面積を比べよう	【知識・技能】 ■相似な多角形の相似比と面積の比の関係について理解することができる。
数学	5章　図形と相似 3節　相似な図形の計量 2　相似な立体の表面積・体積	5-14 相似な立体の表面積の比・体積の比 ★相似な図形の面積・表面積を使って比べよう	【知識・技能】 ■基本的な立体の相似の意味及び相似な立体の相似比と表面積の比との関係について理解することができる。
数学	5章　図形と相似 4節　相似の利用 1　相似の利用	5-15 相似な図形の比の活用① ★パスタメジャーをつくろう	【思考・判断・表現】 ■日常生活における問題を，相似な図形の相似比と面積の比の関係を用いて解決することができる。
数学	5章　図形と相似 4節　相似の利用 1　相似の利用	5-16 相似な図形の比の活用② ★計量スプーンの仕組みを調べよう	【思考・判断・表現】 ■日常生活における問題を，相似な図形の相似比と面積の比の関係を用いて解決することができる。
数学	5章　図形と相似 終節　まとめ	5-17 単元の問題演習 ★学びをたしかめよう，学びを身につけよう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。
数学	5章　図形と相似 終節　まとめ	5-18 単元のまとめ ★学びを振り返ろう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	6章　円の性質 1節　円周率と中心角 1　円周角と中心角	6-1 同じ弧に対する円周角の性質 ★円周角と中心角を比べよう	【知識・技能】 ■円周角と中心角の関係の意味とその証明を理解することができる。 ・円周角と中心角の関係を見出すことができる。
数学	6章　円の性質 1節　円周率と中心角 1　円周角と中心角	6-2 円周角の定理とその証明 ★円周角の定理の証明を考えよう	【知識・技能】 ■円周角と中心角の関係の意味とその証明を理解することができる。 【思考・判断・表現】 ■円周角と中心角の関係を見出すことができる。
数学	6章　円の性質 1節　円周率と中心角 1　円周角と中心角	6-3 等しい弧と円周角の性質 ★等しい円周角でつくる弧の長さを比べよう	【知識・技能】 ■等しい弧と円周角の性質について理解することができる。
数学	6章　円の性質 1節　円周率と中心角 2　円周角の定理の逆	6-4 円周角の定理の逆 ★点が同じ円周上にあるか考えよう	【思考・判断・表現】 ■円周角の定理の逆を具体的な場面で活用することができる。
数学	6章　円の性質 2節　円の性質の利用 1　円の性質の利用	6-5 条件に当てはまる点の作図 ★船を見つけよう	【思考・判断・表現】 ■円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。
数学	6章　円の性質 2節　円の性質の利用 1　円の性質の利用	6-6 円の接線の作図 ★円の接線を作図しよう	【思考・判断・表現】 ■円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。

数学	6章　円の性質 2節　円の性質の利用 1　円の性質の利用	6-7 円周角の定理を使った証明（方べきの定理） ★角の大きさを比べよう	【思考・判断・表現】 ■円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。
数学	6章　円の性質 終節　まとめ	6-8 単元の問題演習 ★学びをたしかめよう，学びを身につけよう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。
数学	6章　円の性質 終節　まとめ	6-9 単元のまとめ ★学びを振り返ろう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	7章　三平方の定理 1節　直角三角形の3辺の関係 1　三平方の定理	7-1 三平方の定理とその証明 ★直角三角形の3辺の長さの関係を調べよう	【知識・技能】 ■三平方の定理の意味と，それが証明できることを理解できるようにする。
数学	7章　三平方の定理 1節　直角三角形の3辺の関係 1　三平方の定理	7-2 線分の長さを求めること ★三平方の低入りを使って線分の長さを求めよう	【知識・技能】 ■三平方の定理を用いて，線分の長さを求めることができる。
数学	7章　三平方の定理 1節　直角三角形の3辺の関係 1　三平方の定理	7-3 三平方の定理の逆とその証明 ★三平方の定理の逆を考えよう	【知識・技能】 ■三平方の定理の逆について，理解することができる。
数学	7章　三平方の定理 2節　三平方の定理の利用 1　平面における線分の長さや面積	7-4 正三角形の高さと面積 ★正三角形の面積を求めよう	【思考・判断・表現】 ■三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。
数学	7章　三平方の定理 2節　三平方の定理の利用 1　平面における線分の長さや面積	7-5 三角定規の3辺の長さの割合 ★三角定規の三角形について考えよう	【知識・技能】 ■三角定規の三角形の3辺の長さの割合について，理解することができる。
数学	7章　三平方の定理 2節　三平方の定理の利用 1　平面における線分の長さや面積	7-6 特別な直角三角形と二等辺三角形 ★2つの三角形の共通点を見つけよう	【思考・判断・表現】 ■三平方の定理などを具体的な場面で活用することができる。
数学	7章　三平方の定理 2節　三平方の定理の利用 1　平面における線分の長さや面積	7-7 円の弦の長さ・座標平面上の2点間の距離 ★円の弦の長さ・距離を考えよう	【思考・判断・表現】 ■三平方の定理などを具体的な場面で活用することができる。

数学	7章　三平方の定理 2節　三平方の定理の利用 2　空間における線分の長さや体積	7-8 直方体の対角線の長さ ★何倍になるか調べよう	【思考・判断・表現】 ■三平方の定理などを具体的な場面で活用できる。
数学	7章　三平方の定理 2節　三平方の定理の利用 2　空間における線分の長さや体積	7-9 正四角錐の高さと体積 ★正四角錐の体積を比べよう	【思考・判断・表現】 ■三平方の定理などを具体的な場面で活用できる。
数学	7章　三平方の定理 終節　まとめ	7-10 単元の問題演習 ★学びをたしかめよう，学びを身につけよう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。
数学	7章　三平方の定理 終節　まとめ	7-11 単元のまとめ ★学びを振り返ろう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	8章　標本調査とデータの活用 1節　標本調査 1　標本調査の方法	8-1 全数調査と標本調査 ★視聴率の調べ方について考えよう	【知識・技能】 ■標本調査の必要性と意味を理解することができる。
数学	8章　標本調査とデータの活用 1節　標本調査 1　標本調査の方法	8-2 無作為抽出 ★標本調査で平均値を求めよう	【知識・技能】 ■無作為に標本を取り出し，整理することができる。
数学	8章　標本調査とデータの活用 1節　標本調査 1　標本調査の方法	8-3 標本の大きさ ★標本の平均値を比べよう	【知識・技能】 ■標本の大きさが大きい方が母集団の傾向を推定しやすいことを理解することができる。
数学	8章　標本調査とデータの活用 1節　標本調査 2　母集団と標本の関係	8-4 割合を基にした母集団の数量の推定 ★標本調査を利用して数を推定しよう	【思考・判断・表現】 ■標本調査で得られた数量の割合を基にして母集団の総数を推定することができる。
数学	8章　標本調査とデータの活用 1節　標本調査 2　母集団と標本の関係	8-5 標本調査による母集団の数量の推定 ★国語辞典の見出し語の総数を調べよう	【思考・判断・表現】 ■標本調査を行い，母集団の傾向を推定し判断することができる。
数学	8章　標本調査とデータの活用 終節　まとめ	8-6 単元の問題演習 ★学びをたしかめよう，学びを身につけよう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。

数学	8章　標本調査とデータの活用 終節　まとめ	8-7 単元のまとめ ★学びを振り返ろう	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	9章　総合演習	9-1 都立入試対策 ★模擬トレーニング①	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	9章　総合演習	9-2 都立入試対策 ★大問1対策①・②	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	9章　総合演習	9-3 都立入試対策 ★大問1対策③・④	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	9章　総合演習	9-4 都立入試対策 ★模擬トレーニング②	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。

数学	9章　総合演習	9-5 都立入試対策 ★大問1対策⑤・大問2対策	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	9章　総合演習	9-6 都立入試対策 ★大問1対策⑥・大問3対策	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	9章　総合演習	9-7 都立入試対策 ★模擬トレーニング③	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	9章　総合演習	9-8 都立入試対策 ★大問1対策⑦・大問4対策	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	9章　総合演習	9-9 都立入試対策 ★大問1対策⑧・大問5対策	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。

数学	9章　総合演習	9-10 都立入試対策 ★模擬トレーニング④	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	9章　総合演習	9-11 都立入試対策 ★模擬トレーニング⑤	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	10章　探求・発展	10-1 中学校数学全体を通した追究［数学的活動］	【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，自分や他人の活動を振り返り評価している。
数学	10章　探求・発展	10-2 展開と因数分解	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	テスト	EX01 春休み明けテスト オリエンテーション	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■数学を用いて論理的，統合的・発展的に考察したり，簡潔・明瞭・的確に表現することができる。

数学	テスト	EX03 第1回定期考査	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	テスト	EX04 夏休み明けテスト	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	テスト	EX05 第2回定期考査	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	テスト	EX06 第3回定期考査	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	テスト	EX07 第4回定期考査	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。

数学	テスト	EX 全国学力調査	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	テスト	EX 第1回八王子市学力定着度調査	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	テスト	EX 第2回八王子市学力定着度調査	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。
数学	学習	ドリルパーク	【知識・技能】 ■基礎的な内容を確実に理解し，問題解決・発見の基礎をなす技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ■既習事項を日常や他教科の学習と関連付けて，数学的な見方・考え方を問題解決に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ■数学的な内容に対して主体的に自分の考え方を述べ，活動を振り返り評価している。

―理科―

評価の観点と評価方法

評価の観点及びその趣旨		評価方法
知識・技能	・単元ごとに、基本的な概念・法則をよく理解しているか。 ・学んだことがらについて正しい知識を身につけているか。 ・観察・実験の基本操作が身についているか。 ・班のメンバーと協力して、安全かつ正しい方法で観察・実験を行っているか。 ・観察・実験の結果をわかりやすく表やグラフにまとめることができるか。 ・観察・実験の結果を工夫して計算したり、図を使ってまとめることができるか。	・定期考査、休み明けテスト、小テストなどのテストの【知識・技能】の問題の達成率 ・授業プリントへの取り組み ・実験レポートの取り組み ・授業への取り組み
思考・判断・表現	・観察・実験の目的をよく理解して行っているか。 ・観察・実験から得た結果から、論理的に考えることができるか。 ・観察・実験から得た結果を分析し、決まりや法則を見つけることができるか。	・定期考査、休み明けテスト、小テストなどのテストの【思考・判断・表現】の問題の達成率 ・実験レポート（特に「考察」の記入事項）
主体的に取り組む態度	・授業に集中し、課題に意欲的に取り組んでいるか。 ・観察・実験に班のメンバーとの対話を通して、学習を深めているか。 ・授業の記録をとり、学習内容の整理・理解に役立てているか。 ・試行錯誤し、粘り強く学習に取り組んでいるか。	・授業への取り組み ・各種テストへの取り組み ・提出課題への取り組み ・単元の振り返りへの取り組み

授業細目	単元	学習活動	評価規準
理科	1章　水溶液とイオン 1　水溶液にすると電流が流れる物質	・実験1　電流が流れる水溶液を調べる。	【知識・技能】どのような水溶液に電流が流れるか調べる実験を，正しく安全に行うことができる。 【思考・判断・表現】実験結果から、電流が流れる水溶液に共通する現象を見出し、考察している。
理科	2　電解質の水溶液に電流が流れたときの変化	・塩化銅水溶液を電気分解したとき，何が生じたか思い出す。 ・塩酸を電気分解したときに両極付近でそれぞれ何が生じるか予想し、実験を行う。	【思考・判断・表現】実験結果から，原子が電気を帯びた粒子になっていることを推論し，説明することができる。
理科	3　電気を帯びた粒子の正体	・原子の構造を理解する。 ・原子がどのようにして＋または－の電気を帯びるのか考える。	【知識・技能】原子の構造を知り，原子が電気的に中性である理由を説明することができる。 【主体】章の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。

理科	2章　電池とイオン 1　金属のイオンへのなりやすさ	・硝酸銀水溶液に銅片を入れると，銅片のまわりに銀色の結晶ができることから、銀イオンが銀原子に変化し，銅原子が銅イオンに変化したことを理解する。 ・銅原子は電子2個を失って銅イオンになり，銀イオンは電子1個を失って銀原子になっていることをモデルと関連づけ，銀よりも銅のほうがイオンになりやすいことを確認する。 ・実験を通して、金属のイオンへのなりやすさを調べる。	【知識・技能】硝酸銀水溶液に銅線を入れる実験について問題を見いだし，反応のしくみを進んで考えようとする。 【思考・判断・表現】実験結果をもとに、金属のイオンへのなりやすさの順番を判断できる。
理科	2　電池のしくみ	・ダニエル電池の製作を行い、実験結果からわかったことを考察する。 ・ダニエル電池では，銅が＋極，亜鉛が－極であること，化学変化を利用して電気エネルギーを取り出す装置が電池であることを理解する。	【知識・技能】ダニエル電池を製作する実験を，正しく安全に行うことができる。
理科	3　日常生活と電池	・一次電池，二次電池、燃料電池について理解する。	【知識・技能】身のまわりにはさまざまな電池があり，生活の中で使用されていることを理解する。 【主体】章の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。
理科	3章　酸・アルカリと塩 1　酸性やアルカリ性の水溶液の性質	・酸性の水溶液、アルカリ性の水溶液には、それぞれどのような共通する性質があるか。 ・実験を通して、酸性やアルカリ性の水溶液に共通する性質を見出す	【知識・技能】酸性やアルカリ性の水溶液に共通する性質を調べる実験を，正しく安全に行うことができる。
理科	2　酸性やアルカリ性の性質を決めているもの	・酸性の水溶液やアルカリ性の水溶液が、それぞれ共通の性質を示すもとは何だろうか。 ・実験を通して、酸性やアルカリ性を決めているものを調べる	【知識・技能】酸性やアルカリ性の水溶液に共通する性質があることに進んで関わり，その性質のもとを探究ようとする。
理科	3　酸性・アルカリ性の強さ	・pHの意味を理解する。	【知識・技能】pH7が中性で，7より小さいほど酸性が強く，7より大きいほどアルカリ性が強いことを理解する。
理科	4　酸とアルカリを混ぜたときの変化	水酸化ナトリウム水溶液に塩酸を加えると何ができるか予想し、実験を行う。	【知識・技能】酸とアルカリの反応について問題を見いだし，進んでその変化を調べようとする。
理科	5　イオンで考える中和	水酸化ナトリウム水溶液に塩酸を加えていったときの水溶液の変化をイオンのモデルで説明する。	【知識・技能】酸とアルカリの反応についてふり返り，実験結果とイオンのモデルを関連づけて，粘り強く考察しようとする。 【主体】章の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。
理科	1章　生物のふえ方と成長 1　生物のふえ方 2　細胞のふえ方	・細胞の数がふえるとき，細胞にどのような変化があるか理解する。 ・根の先端部分の細胞のようすを観察する。 ・染色体，細胞分裂，成長点について理解する。	【知識・技能】生物の成長するときの細胞の変化について理解する。
理科	2章　遺伝の規則性と遺伝子 1　親から子への特徴の伝わり方	・形質，遺伝，遺伝子について理解する。 ・無性生殖と有性生殖を比較し，遺伝子の受けつがれ方のちがいを理解する。	【知識・技能】遺伝子の受けつがれ方について，無性生殖と有性生殖の違いを理解する。
理科	2　遺伝のしくみ	・メンデルの実験，子と孫に現れる形質について理解する。 ・遺伝子の記号を用いて，親から子への遺伝子の伝わり方を減数分裂と関連付けて理解する。	【知識・技能】遺伝子の伝わり方について，遺伝子を記号に置き換え，顕性形質と潜性形質の現れ方について説明することができる。
理科	3　遺伝子の本体	・DNAと遺伝子のモデルや染色体との関係を理解する。	【知識・技能】身のまわりの遺伝子やDNAに関する研究成果の利用を，例をあげて説明することができる。
理科	3章　生物の種類の多様性と進化 1　生物の共通性と多様性 2　進化の証拠	・進化の証拠について理解する。 ・相同器官について説明する。	【知識・技能】進化の過程について，進化の証拠の例を使って説明することができる。

理科	3　生物の移り変わりと進化	・生物は，進化を通して，その性質を変化させながら，水中から陸上へと生活範囲を広げ、その結果，多種多様な生物が生まれたことを理解する	【知識・技能】植物や動物の進化の流れを理解し，説明することができる。 【主体】単元の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。
理科	運動とエネルギー 1章　力の合成と分解 1　水中の物体にはたらく力	水圧、浮力について理解する。	【知識・技能】水圧は水の重さによって生じ，深さが深いほど大きく，あらゆる向きにはたらくことを理解している。
理科	2　力の合成	一直線上ではたらく2力の合成、角度を持ってはたらく場合の合成について理解する	【知識・技能】2力が角度をもってはたらく場合は、合力は2力を2辺とする平行四辺形の対角線で表されることを理解し、合力を作図することができる。
理科	3　力の分解	・分力は，もとの力の矢印を対角線とする平行四辺形のとなり合う2辺で表されることを理解する	【知識・技能】力の分解や分力，分力の求め方を理解し、作図することができる。
理科	2章　物体の運動 1　運動の表し方	・運動のようすを表すには，速さと運動の向きを示す必要があることを理解する。 ・速さを求める方法について理解し，速さには，平均の速さと瞬間の速さがあることを理解する。 ・記録タイマーの使い方を理解する。	【知識・技能】物体の速さについて理解する。記録タイマーを正しく使うことができる。
理科	2　水平面上での物体の運動	台車に一定の力がはたらき続けるときの運動の実験を通して、運動の向きに一定の力がはたらき続けると、速さは一定の割合で増加する。同じ物体では、はたらく力が大きいほど、速さの変化する割合は大きくなることを理解する	【知識・技能】記録タイマーなどを使って，一定の力がはたらき続ける物体の運動のようすを調べることができる。
理科	3　斜面上の物体の運動	・斜面上での物体の運動を記録する実験を行う ・斜面上にある物体が斜面に沿って落下するとき、一定の割合で速さが大きくなるため、物体には斜面に沿って下向きの一定の力がはたらいていることを理解する。	【知識・技能】斜面上の台車の運動のようすについて仮説を立て，実験を計画することができる。 【思考・判断・表現】実験結果から、物体には斜面に沿って下向きの一定の力がはたらいていることを見出している
理科	4　物体間での力のおよぼし合い	・作用・反作用の法則について理解する。	【知識・技能】作用・反作用の法則について理解する。
理科	3章　仕事とエネルギー 1　仕事	・理科でいう仕事の定義について理解する。	【知識・技能】理科でいう仕事について理解する。
理科	2　エネルギー	・エネルギーの大きさの表し方や，単位について理解する。 ・物体のもつエネルギーと高さや質量の関係を調べる実験を行う	【知識・技能】エネルギーについて理解し、物体のもつエネルギーと高さや質量の関係を説明することができる
理科	3　位置エネルギーと運動エネルギー	・力学的エネルギーについて理解する。 ・物体が運動するとき，運動エネルギーと位置エネルギーの関係を理解する。 ・力学的エネルギー保存の法則について理解する。	【知識・技能】力学的エネルギー保存の法則について理解している。
理科	4章　多様なエネルギーとその移り変わり 1　エネルギーの種類	力学的エネルギーのほか，電気・熱・弾性・音・光・化学・核などのエネルギーがあることを理解する	【知識・技能】いろいろな種類のエネルギーがあることを理解する。
理科	2　エネルギーの変換と保存	いろいろなエネルギーはたがいに変換することができることを理解する	【知識・技能】エネルギーは相互に変換することができることを理解している。
理科	3　熱の移動	・エネルギーの変換効率と，エネルギー保存の法則について理解する。 ・熱の伝わり方として，熱伝導，対流，熱放射があることを理解する。	【知識・技能】エネルギーの変換効率について考えることができる。 【主体】単元の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。
理科	宇宙を観る 1章 地球から宇宙へ 1　地球・月・太陽	・地球，月の表面の様子を比較し，違いを理解する ・太陽の表面の観察の仕方について理解する	【知識・技能】太陽の表面を観察するために必要な天体望遠鏡の基本操作，注意事項，記録の方法を身につけている。

理科	2　太陽系	・各惑星の特徴を、惑星の大きさや密度を地球と比較しながら把握する。 ・地球型惑星と木星型惑星に分けることができることを理解する。	【知識・技能】惑星の特徴と表面のようすに注目しながら，地球型惑星と木星型惑星に分類できることを理解する。
理科	3　宇宙の広がり	・光年について定義し，地球から見える恒星の明るさと距離との関係について考えさせる。 ・銀河系の構造や特徴、銀河系の外側の銀河、恒星の見かけの明るさについて理解する	【知識・技能】銀河系や銀河系外の特徴に注目しながら，銀河が恒星の集まりであることや，恒星の明るさが距離や恒星の出す光の量によって異なることを理解している。
理科	2章　太陽と恒星の動き 1　太陽の動き	・太陽の1日の動きと地球の自転の関係を理解する ・地球の地軸が傾いたまま自転しながら公転しているため、太陽の南中高度や昼間の長さに変化が生じ、季節の変化が起こることを理解する	【知識・技能】透明半球を用いて太陽の動きを観察し，その結果を適切に記録することができる。南中高度や昼間の長さが地軸の傾きによって変わることを理解することができる。
理科	2　星座の星の動き	・星の日周運動と地球の自転の関係を理解する ・星の一年の動きと地球の公転の関係を理解する	【知識・技能】透明半球に各方位の星の動きを記録した紙を貼り，全天の星の動きの記録として整理することができる。
理科	3章　月と金星の動きと見え方 1　月の動きと見え方	・月の形や見える位置が，日ごとに変化するしくみを理解する	【知識・技能】地球から見える月の形や位置の変化を，月の公転と関連づけて理解する。
理科	2　金星の動きと見え方	・金星の形や大きさが変化するしくみを理解する	【知識・技能】月の動きと見え方の学習をもとに，金星の見え方の変化について理解している
理科	5章　エネルギー資源とその利用 1　生活を支えるエネルギー	・水力発電，火力発電，原子力発電，地熱発電，太陽光発電，風力発電の発電方法のしくみと長所，短所を理解する。	【知識・技能】いろいろな発電のしくみやそれぞれの特徴を理解している。
理科	2　エネルギー利用上の課題	・エネルギー資源の枯渇，環境や健康への影響などが問題となるおそれがあることを理解する	【思考・判断・表現】エネルギーを利用していくときに，どのようなことが問題となるのか考えることができる。
理科	3　エネルギーの有効利用	・持続可能な社会をつくるためには新しいエネルギー資源やエネルギーの有効利用の方法の開発が必要であることを理解する	【思考・判断・表現】これまでの学習をふり返り，持続可能な社会をつくるために，エネルギー資源の開発や利用における課題について考察する。 【主体】単元の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。
理科	自然と人間 1章　自然界のつり合い 1　生物どうしのつながり	・生態系，食物連鎖、食物網について理解する。	【知識・技能】食物連鎖における生物のつながりについて理解し，知識を身につけている。
理科	3　生物の遺骸のゆくえ	分解者についての定義と，土の中にも食物網が成立していることを理解する。	【知識・技能】落ち葉を出発点とした食物網について理解し，知識を身につけている。
理科	4　生物の活動を通じた物質の循環	・食物連鎖や呼吸，光合成，有機物の分解によって，炭素などの物質は，生産者，消費者，分解者と自然界を循環していることを理解する。	【知識・技能】自然界の炭素などの物質の移動を，呼吸や光合成，食物連鎖などと関連づけて捉えることができる。 【主体】単元の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。
理科	2章　さまざまな物質の利用と人間 1　天然の物質と人工の物質	・繊維の種類と特徴を理解する。	【知識・技能】身のまわりのさまざまな衣服が，種類の異なる繊維からできていることを理解している。
理科	2　プラスチック	・身のまわりにあるプラスチック製品の例をあげ、その性質や特徴を理解する。 ・プラスチックの性質を調べる実験を行う	【知識・技能】プラスチックの性質を調べる実験を，正しく安全に行うことができる。
理科	3章　科学技術の発展 1　科学技術の発展の歴史	・科学技術の発展は社会を変え，様々な問題も引き起こしてきたが、その問題解決にも科学技術が役立っていることを理解する。	【知識・技能】交通輸送の手段の発展を，生活や社会の変遷と関連づけながら，科学技術の発展として理解している。
理科	2 科学技術の利用とくらし	・科学技術の発展で，わたしたちの生活は様々な分野で，豊かで便利になってきたことを理解する	【思考・判断・表現】科学技術の発展にともなって，10年後の社会がどのようになるか，科学的に考察することができる。

理科	4章　人間と環境 1　身近な自然環境の調査	・人間が，自然環境に及ぼす影響について考え、自然環境を調査する方法について話し合う。	【知識・技能】人間の生活が身近な自然環境にどのような影響を与えているか適切に観察，実験，調査する方法を考えることができる。
理科	2　自然が人間の生活におよぼす影響	・日本付近では，火山噴出物や地震のゆれによる被害，台風や高潮，大雪，異常高温などの多様な気象現象による被害など，さまざまな災害が発生していることを理解する	【知識・技能】それぞれの自然災害について，その特徴や，災害が発生する原因を理解する。
理科	3　人間の活動と自然環境	・人間の活動と二酸化炭素濃度，平均気温が関連していることとともに，温室効果のしくみを把握させながら地球温暖化を理解する。	【知識・技能】資料をもとに，地球規模で進んでいる温暖化について多面的に理解する。
理科	5章　持続可能な社会をめざして 1　科学技術の発展と課題	科学技術の発展は，生活を豊かにするとともに問題も生じているが、さらに発展した科学技術で解決しようとしていることを理解する	【知識・技能科学技術の利用により生じた問題と，その解決に科学技術が貢献していることについて理解する。
理科	2　これからの社会を担う	・循環型社会などのように持続可能な社会を築くことが重要であるが、環境を保全するには正解がないことも多く，複雑な要因を整理し優先すべき事項を考えなければならないことに気づく。	【知識・技能循環型社会など，これからの社会において持続可能な社会をつくることが求められていることを理解する。 【主体】単元の学習を通して、自身の変容に気づくことができる。

―音楽―

評価の観点と評価方法

評価の観点及びその趣旨		評価方法
知識・技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりを理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を習得している。	・定期考査 ・授業プリント ・実技テスト
思考・判断・表現	・歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。 ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えられている。	・定期考査 ・授業プリント ・実技テスト ・鑑賞感想
主体的に取り組む態度	・知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。 ・粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら学ぼうとしている。	・定期考査 ・授業プリント ・授業への取り組み ・課題提出物への取り組み

授業細目	単元	学習活動	評価規準
音楽	新しい仲間とともに、明るい歌声を響かせよう。	◎斉唱「校歌」、合唱「Let's search for Tomorrow」「COSMOS」 〇歌詞の内容や曲想を感じ取り，拍の流れにのって合唱しよう。 【態】【思】【知】【技】 ◎楽譜の使用法について説明し、著作権などの知的財産権を尊重する意識をもたせる。 ◎合唱練習、器楽練習ではお互いに協力し合うことが大切だという意識をもたせるのはもちろんのこと、他人を中傷するような言動はしないよう、意識をもたせる。	【態】歌詞の内容や曲想に関心をもち，曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。 【思】斉唱と混声三部合唱のテクスチュアの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【知】【技】歌詞の内容や曲想を生かした，曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

音楽	音楽用語の基礎知識	◎音名、音楽記号などの音楽用語【態】【知】【技】	【態】音楽用語に関心をもち、主体的・協働的に取り組もうとしている。 【知】【技】音楽用語の記入や意味の理解をし、表現活動に役立てようとしている。
音楽	パートの役割を理解し，曲想を生かして，表現を工夫しよう。	◎合唱「カンタータ「土の歌」から　大地讃頌」 〇曲想を感じ取り，パートの役割を理解して合唱しよう。 【態】【思】【知】【技】	【態】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりに関心をもち，曲にふさわしい音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。 【思】旋律の重なり方や伴奏のリズムの変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を味わい，声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。 【知】【技】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かした，曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。
音楽	音楽の特徴や背景を理解して，その魅力を味わおう旋律を味わおう	◎「ボレロ」 〇楽器の音色に親しみながら，オーケストラの響きを味わおう。 【態】【思】【知】【技】	【態】主旋律を演奏する楽器の音色を味わいながら鑑賞する学習に、主体的・協働的に取り組もうとしている。 【思】主旋律を演奏する楽器の音色を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受している。 【知】【技】知覚・感受しながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して，解釈したり価値を考えたりし，根拠をもって批評するなどして，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。
音楽	まとめと確認テスト 1学期期末テスト		
音楽	仲間とともに，表情豊かに合唱しよう。	◎合唱「カンタータ「土の歌」から　大地讃頌」「クラス自由曲」 〇曲想を感じ取って，速度や強弱の変化を生かした表現を工夫しよう。【態】【態】【思】【思】【知】【技】	【態】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりに関心をもち，曲にふさわしい音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。 【態】声部の役割や全体の響きに関心をもち，音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。 【思】旋律の重なり方や伴奏のリズムの変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を味わい，声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。 【思】知覚・感受しながら，声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。 【知】【技】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かした，曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

音楽	名曲の鑑賞	◎連作交響詩「我が祖国」よりブルタバ（モルダウ） 〇オーケストラの響きを味わいながら，作曲者の思いを感じ取ろう。【態】【態】【思】【知】【技】	【態】音楽を形づくっている要素や構造と曲想との関わりに関心をもち，鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。 【態】音楽の特徴とその背景となる歴史に関心をもち，鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。 【思】音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，諸要素や構造と曲想との関わりを理解して，解釈したり価値を考えたりし，根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【知】【技】音楽の特徴をその背景となる歴史と関連付けて理解して，解釈したり価値を考えたりし，鑑賞している。
音楽	我が国の伝統的な歌唱、演劇を味わおう。	◎能「敦盛」 〇音楽、舞踊、演劇などが一体となった能のよさや美しさを味わおう。 〇我が国の伝統的な歌唱、和楽器の音色や響きを味わおう。 【態】【思】【知】【技】	【態】我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【思】音色、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、思いや意図をもっている。 【知】【技】声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。
音楽	曲想からイメージしよう。	◎交響詩「魔法使いの弟子」 〇オーケストラの響きを味わいながら，作曲者の思いを感じ取ろう。【態】【態】【思】【思】【知】【技】	【態】音楽を形づくっている要素や構造と曲想との関わりに関心をもち，鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。 【態】音楽の特徴とその背景となる歴史に関心をもち，鑑賞する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。　【思】曲想から感じられるイメージをもち、文章に表したり、絵を描いたり、色で表したりなどの思いや意図をもっている。 【思】音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，諸要素や構造と曲想との関わりを理解して，解釈したり価値を考えたりし，根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【知】【技】音楽の特徴をその背景となる歴史と関連付けて理解して，解釈したり価値を考えたりし，それぞれが曲想から得るイメージをもちながら鑑賞している。
音楽	まとめと確認テスト 2学期期末テスト		
音楽	箏曲の特徴を感じ取って，その魅力を味わおう。	◎箏曲「虫づくし」「姫松」「さくらさくら」「たのしいひなまつり」 〇箏の音色を楽しみながら演奏しよう。 【態】【思】【知】【技】	【態】箏の特徴（楽器の構造や奏法，音色や響き，よさ）に関心をもち，基礎的な奏法で演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。　【思】箏の音色を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、箏の特徴を捉えた音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。　【知】【技】箏の特徴を捉えた音楽表現をするために必要な、基礎的な奏法、姿勢や身体の使い方などの技能を身に付けて演奏している。

音楽	日本の歌の美しさ	◎心の歌「花」「早春賦」 〇歌詞の内容を理解して，強弱を生かした表現を工夫しよう。 【態】【思】【知】【技】	【態】歌詞が表す情景や心情，歌詞の成立の背景，曲想に関心をもち，曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。 【思】リズムや強弱など，音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【知】【技】歌詞の内容や曲想を生かした，曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能を身につけて歌っている。
音楽	まとめと確認テスト 3学期学年末テスト		
音楽	仲間とともに，表情豊かに合唱しよう。	◎合唱「Let's search for Tomorrow」「COSMOS」「カンタータ「土の歌」から　大地讃頌」「クラス自由曲」「旅立ちの日に」「卒業式の合唱曲」 〇仲間といっしょに，曲にふさわしい表現を工夫して合唱しよう。 【態】【思】【知】【技】	【態】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりに関心をもち，音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。 【思】音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を味わい，声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して曲にふさわしい音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。 【知】【技】歌詞の内容や曲想，声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かした曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

ー美術ー

評価の観点と評価方法

評価の観点及びその趣旨		評価方法
知識・技能	材料・用具の扱い方 表現方法や技法の理解 美術に関する基礎知識	定期考査 完成作品の評価 技法を適切に使えているか 安全・正確に用具を扱えているか 表現意図に応じた技能が身についているか
思考・判断・表現	発想・構想（アイデアを生み出す力） 表現の工夫（構図・色・形の工夫） 自分の意図をもって作品を制作する力	定期考査 自分の作品の説明 アイデアスケッチ・下描き・試作等の制作中の工夫や改善・発想メモ 他者の作品の鑑賞コメント
主体的に取り組む態度	意欲・関心 粘り強さ 振り返り・自己評価	定期考査 作品の制作過程の観察・鑑賞シート・振り返りシート等の取り組み

授業細目	単元	学習活動	評価規準
美術	静物を描く 鉛筆デッサン「体育館履き」	対象を観察し描く活動を通して、形の捉え方、明暗・立体感の表現、構図・画面構成について学ぶ。	〔知識・技能〕 鉛筆の濃淡や線の使い分け、形や比率の捉え方、明暗による立体感、構図などを適切に表現できているか。 〔思考・判断・表現〕 どの部分を強調するか、どのように配置するか、どのような明暗で見せるかを考え、表現を工夫しているか。 〔主体的に学習に取り組む態度〕 最後まで粘り強く取り組み、修正や観察を繰り返して作品を仕上げているか。

美術	有名人を描く(ポスタリゼーション)	写真をもとに、色数を限定して単純化し、印象的な画面にまとめる。 ・形を単純化して捉える力 ・明暗や色の段階を整理する力 ・色彩の効果を考える力 ・「見やすさ」「伝わりやすさ」について工夫し考える力等、デザインの基礎について学ぶ。 また、同じ写真でも発想と個性の表現が異なり、色や切り分け方によって自分らしい表し方や工夫を考える。	〔知識・技能〕 ・色数を3～5色程度に整理できているか ・明暗を段階的に分けているか ・境界線がはっきりしているか ・塗りむらや塗り残しが少ないか ・用具を適切に扱えているか 〔思考・判断・表現〕 ・どこを強調するか決めているか ・色の選び方に意図があるか ・背景と主題の関係を考えているか ・元の写真をそのまま写すだけでなく、単純化や省略に工夫があるか 〔主体的に学習に取り組む態度〕 ・制作途中で修正や改善を行ったか ・時間を意識して最後まで仕上げたか ・友達の作品や助言を参考にしながら工夫したか ・振り返りに「工夫した点」「難しかった点」「次に改善したい点」を書けたか
美術	氏名印・篆刻	・普段使っている文字との違いを理解し、線の太さや形、左右のバランスなど、篆書ならではの美しさを学ぶ。 ・限られた四角い面の中で、文字の大きさ、配置、余白をどのようにすると見やすく美しい印になるかを考える。 ・篆刻が古くから使われてきた印章文化であることを知り、書や美術、歴史とのつながりを学ぶ。	〔知識・技能〕 ・篆書の特徴や篆刻の基本的な彫り方を理解し、印面・線の太さ・余白を工夫しているか ・篆刻刀や印材を安全かつ適切に扱えているか 〔思考・判断・表現〕 ・自分の氏名の字形や配置、朱文・白文、余白の取り方を工夫し、印としての美しさや個性が表れるように表現しているか 〔主体的に学習に取り組む態度〕 ・準備や片付けを含め、意欲的に取り組んでいるか ・試し押しをもとに修正し、試行錯誤しながら最後まで粘り強くよりよい作品に仕上げようとしているか ・他者の作品のよさにも気づき、自分の制作に生かしているか
美術	古都の美術についてプレゼンする	・古都の美術(絵画・彫刻・建築)について調べ、美術的な視点から捉える。 ・相手に伝わるように、資料を作成し、PCを活用して発表する。	〔知識・技能〕 ・美術的特色について複数の資料をもとに正確に調べ、特徴を具体的に説明できているか ・発表資料は見やすく整理されているか 〔思考・判断・表現〕 ・発表テーマの魅力や現代に受け継がれているものなどについて、自分の考えを示して述べているか ・写真や図、色使い、レイアウトを工夫し、聞き手に強く伝わる発表になっているか 〔主体的に学習に取り組む態度〕 ・進んで資料を集め、友達や教師に質問しながら意欲的に取り組んでいるか ・発表練習や改善を行い、よりよいプレゼンにしようとしているか

美術	行動を促すポスター	見る人に特定の行動を促すポスターを制作する。 この学習を通して、見る人や伝える相手を意識し、目的に応じて表現を工夫する力。短い言葉や絵、色、構図を組み合わせて、分かりやすく伝える力。「何をしてほしいか」を明確にし、人の行動を促すための発想力・構成力。社会の課題や身近な問題について考え、自分の考えを発信する力を身に付ける。	〔知識・技能〕 ・ポスターの役割や、文字・色・構図・視線誘導の効果を理解し、伝えたい内容に応じて効果的に使っているか 〔思考・判断・表現〕 ・見る人の立場を考え、何を・誰に・どのように伝えるかを明確であり、行動を促すための工夫が十分にあるか ・キャッチコピーや図柄に独自性があり、強く印象に残るか 〔主体的に学習に取り組む態度〕 ・構想・下描き・修正を粘り強く行い、より伝わる表現を目指して最後まで意欲的に取り組んでいるか ・友達や教師の助言を生かして改善しているか
美術	有彩色による心象風景とボールペンによる自画像	この学習を通して、自分自身を観察し、特徴を捉える力、見たものを形や色で表現する力、自分の思いや個性を作品に表す力、工夫や改善を重ねながら作品を完成させる力、そして他者の作品を認め、多様るな表現を理解を深める	〔知識・技能〕 ・顔の形、目・鼻・口の位置や比率、陰影、色の変化を正確に捉え、材料や用具を適切に使って表現しているか 〔思考・判断・表現〕 ・心象風景の表現は。自分らしさが伝わるように、具現化する対象物の選定、表情、構図、背景、色彩などを工夫しているか 〔主体的に学習に取り組む態度〕 ・鏡や写真をよく観察し、試行錯誤しながら最後まで意欲的に取り組んでいるか

ー保健体育ー

評価の観点と評価方法

評価の観点及びその趣旨		評価方法
知識・技能	①それぞれの運動や健康について理解する。 ②ルールやマナー、安全について理解する。 ③単元ごとに設定された実技テストを実施し到達度を確かめる。	・定期考査 ・各単元の実技テスト
思考・判断・表現	①自分の課題や目標に応じて、工夫して活動したことを学習カードにまとめる。 （情報の質と量、具体性が大切。） ②動きのポイントなどを参考に、仲間の課題や出来栄えを伝える。 ③仲間と協力する場面で、自分なりの関わり方を見つける。	・学習カードの記述内容 ・定期考査
主体的に取り組む態度	①学習に積極的に取り組む。 ②フェアプレイを守る。 ③作戦などの話し合いに参加する。 ④練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助する。 ⑤安全に行う。	・学習カードの記述内容 ・定期考査 ・授業での取り組み

授業細目	単元	学習活動	評価規準
体育	陸上競技	短距離走・リレー	中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡しで次走者のスピードを十分高めることを通して、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができる。（知識・技能） 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。（思考・判断・表現） 自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや、健康・安全を確保することができる。用具や活動場所に留意して活動する。（主体的に学習に取り組む態度）

体育	陸上競技	走り幅跳び	リズミカルな助走から力強く踏み切り、滑らかな空間動作で跳ぶことができる。「はさみ跳び」、「背面跳び」などの跳躍方法があり、それぞれの跳び方で留意すべき点があることを理解できる。（知識・技能） 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。（思考・判断・表現） 活動に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすることや、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。器具、用具を目的に応じて使用し、練習場所の安全を確認しながら練習を行う。（主体的に学習に取り組む態度）
体育	水泳	クロール・平泳ぎ・背泳ぎ	向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、効率的に泳ぐことができる。（知識・技能） 泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。（思考・判断・表現） 自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保することができる。用具や活動場所に留意するとともに、体調の変化に気を配り活動する。（主体的に学習に取り組む態度）
体育	球技（ネット型）	バレーボール	役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることを通して、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。（知識・技能） 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。（思考・判断・表現） 自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。用具や活動場所に留意して活動する。（主体的に学習に取り組む態度）
体育	球技（ゴール型）	サッカー	サッカーにおいて用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身につけるためのポイントがあること。安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防することができる。（知識・技能） 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。（思考・判断・表現） 自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。用具や活動場所に留意して活動する。（主体的に学習に取り組む態度）

体育	球技（ネット型）	卓球	役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることを通して、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。（知識・技能） 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。（思考・判断・表現） 自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。用具や活動場所に留意して活動する。（主体的に学習に取り組む態度）
体育	球技（ゴール型）	バスケットボール	バスケットボールにおいて用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身につけるためのポイントがあること。安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防することができる。（知識・技能） 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。（思考・判断・表現） 自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。用具や活動場所に留意して活動する。（主体的に学習に取り組む態度）
体育	球技（ベースボール型）	ソフトボール	ソフトボールに用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身につけるためのポイントがあること。タイミングを合わせてボールを捉え、ねらった方向にボールを打ち返すことができる。（知識・技能） 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。（思考・判断・表現） 自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。用具や活動場所に留意して活動する。（主体的に学習に取り組む態度）
体育	器械運動	マット運動	技の行い方には技の課題を解決するための合理的な動き方のポイントがあり、同じ系統の技には共通点があること。体をマットに順々に接触させて回転するための動き方、全身を支えたり突き放したりするための着手の仕方、起き上がりやすくするための動き方など、基本的な技の一連の動きを滑らかに安定させて回ることができる。（知識・技能） 選択した技の行い方や技の組み合わせ方について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えることができる。（思考・判断・表現） 器械運動の学習に自主的に取り組もうとすること。自己の状況にかかわらず、互いに讃え合おうとすること。仲間に課題を伝えあったり補助し合ったりして、互いに助け合い教え合おうとすること。（主体的に学習に取り組む態度）

体育	体つくり運動	体ほぐし運動	手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わり合うことを通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができる。（知識・技能） 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。（思考・判断・表現） 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おう とすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること、話合いに貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保することができる。体調の変化に気を配る。（主体的に学習に取り組む態度）
体育	体つくり運動	体力を高める運動	実生活に生かす運動の計画では、ねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組むことを通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができる。（知識・技能） 己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。（思考・判断・表現） 自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おう とすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること、話合いに貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保することができる。体調の変化に気を配る。（主体的に学習に取り組む態度）
体育理論	体育理論	文化としてのスポーツの意義	文化としてのスポーツの意義について理解している。（知識・技能） 文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、それらを他者に伝えたり表したりしている。（思考・判断・表現） 文化としてのスポーツの意義について関心をもち、主体的に学習の進め方を工夫・調整し、粘り強く学習に取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）
保健	健康と環境	健康と環境	身体の環境に対する適応能力・至適範囲、飲料水や空気の衛生的管理及び生活に伴う廃棄物の衛生的管理など、環境と健康の関わりについて理解している。（知識・技能） 健康と環境に関わる事象や情報を基に課題を発見し、健康の保持増進のための原則や概念を明らかにするため科学的に思考し判断して、それらを他者に伝えたり表したりしている。（思考・判断・表現） 健康と環境について関心をもち、主体的に学習の進め方を工夫・調整し、粘り強く学習に取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）

保健	健康な生活と疾病の予防	健康な生活と疾病の予防	感染症の予防及び個人の健康を守る社会の取り組みについて理解している。（知識・技能） 感染症の予防及び個人の健康を守る社会の取り組みに関わる事象や情報を基に課題を発見し、疾病にかかるリスクを軽減したり、生活の質を高めたりする視点から解決を目指して科学的に思考・判断し、それらを他者に伝えたり表したりしている。（思考・判断・表現） 感染症の予防及び個人の健康を守る社会の取り組みについて関心をもち、学習の進め方を工夫・調整し、自他や社会における健康の保持増進についての学習に主体的に取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）

―技術―

評価の観点と評価方法

評価の観点及びその趣旨		評価方法
知識・技能	・学習内容と実際の作業が結びついて理解されているか。 ・授業などの学習で得た知識を作業の中で安全に効率よく使えているか。	・授業内の課題、定期考査。 ・授業内の取り組みの様子
思考・判断・表現	・作業に対する想像力が合理的発想に結び付けられるか。	・定期考査、授業内の課題
主体的に取り組む態度	・指導者の指示や指導をキチンと理解しようとしている。 ・安全と危険をキチンと認識して作業に取り組んでいる。 ・自分だけでなく周囲の環境にも配慮した学習ができる。	・授業内の取り組む様子。 ・課題に対する姿勢と提出状況。 ・定期考査

授業細目	単元	学習活動	評価規準
技術	プログラムによる計測・制御	◎制御プログラムを作ろう(ロボットのモデル) ○順次処理のプログラムを作成する。 ○反復処理のプログラムを作成したり，プログラムの評価○修正をしたりする。【言語活動】【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】	【知識・技能】【主体的に学習に取り組む態度】利用者への影響などを考え，プログラムを作成しようとしている。 新しい発想を生み出し活用しようとしている。 【知識・技能】【思考・判断・表現】 計測・制御の目的や条件を明確にし，社会的，環境的および経済的側面などから，情報処理の手順を変更した場合の効果を比較・検討した上で，計測・制御に適した情報処理の手順を決定している。 設計に基づき，簡単なプログラムを作成できる。 情報処理の手順についての知識を身に付けている。
技術	プログラムによる計測・制御	◎計測○制御プログラムを作ろう(ロボットのモデル) ○分岐処理のプログラムを作成する。【言語活動】 ○身の回りの計測○制御システムについて調べる。【言語活動】 【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】	【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】利用者への影響などを考え，プログラムを作成しようとしている。 新しい発想を生み出し活用しようとしている。 【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】計測・制御の目的や条件を明確にし，社会的，環境的および経済的側面などから，情報処理の手順を変更した場合の効果を比較・検討した上で，計測・制御に適した情報処理の手順を決定している。 設計に基づき，簡単なプログラムを作成できる。 情報処理の手順についての知識を身に付けている。

技術	「古都探究を通して考える」情活	情報収集1、①～② 課題解決の方法を様々な角度から検証して有効な方法を見出し取り組む。文献資料、ネットワークなど、状況・対象に応じた適切な方法を選択する。 ※情活・著作権・肖像権・商標権に配慮出来る。	【関】利用者が安心して利用できる作品を設計・制作しようとしている。 【関】新しい発想を生み出し活用しようとしている。 【エ】ディジタル作品の使用目的や使用条件を明確にし，社会的，環境的及び経済的側面などから，表現手段の素材の特徴と利用方法や，適切なソフトウェアなどを比較・検討した上で，作品に適した表現手段の種類やディジタル化の方法や複合する方法などを決定している。 【知・理】表現手段の素材の特徴と利用方法や，適切なソフトウェアを選択し，多様な表現手段を複合する方法についての知識を身に付けている。 【技】設計に基づき，適切なソフトウェアを用いて多様な表現手段を複合し，表現や発信ができる。
技術	ディジタル作品の設計・制作	◎ディジタル作品の特徴を考えよう 〇ディジタル作品とは何かを調べる。 〇ディジタル作品を構成する表現手段の特徴を調べる。 プレゼンテーションを制作する場合は，プレゼンテーションを調べさせる。【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】	【知識・技能】【思考・判断・表現】 利用者が安心して利用できる作品を設計・制作しようとしている。 新しい発想を生み出し活用しようとしている。 ディジタル作品の使用目的や使用条件を明確にし，社会的，環境的及び経済的側面などから，表現手段の素材の特徴と利用方法や，適切なソフトウェアなどを比較・検討した上で，作品に適した表現手段の種類やディジタル化の方法や複合する方法などを決定している。 【知識・技能】【思考・判断・表現】 表現手段の素材の特徴と利用方法や，適切なソフトウェアを選択し，多様な表現手段を複合する方法についての知識を身に付けている。 【知識・技能】 設計に基づき，適切なソフトウェアを用いて多様な表現手段を複合し，表現や発信ができる。
技術	ディジタル作品の設計・制作 情活（情報セキュリティの基礎的な知識を身につける）	◎ディジタル作品を設計〇制作しよう（名刺作製） 〇ディジタル作品の制作手順を調べる。 〇ディジタル作品を設計し，制作する。【情活】 ＜制作手順＞ 制作品の構想 制作品の設計 素材の準備・加工 素材の統合 制作品の評価・修正 制作品の発表・発信【言語活動】 〇作品発表会【言語活動】 名刺作成ソフトウェアを使用する。 【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】	【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】利用者が安心して利用できる作品を設計・制作しようとしている。 新しい発想を生み出し活用しようとしている。 ディジタル作品の使用目的や使用条件を明確にし，社会的，環境的及び経済的側面などから，表現手段の素材の特徴と利用方法や，適切なソフトウェアなどを比較・検討した上で，作品に適した表現手段の種類やディジタル化の方法や複合する方法などを決定している。 表現手段の素材の特徴と利用方法や，適切なソフトウェアを選択し，多様な表現手段を複合する方法についての知識を身に付けている。 【知識・技能】 設計に基づき，適切なソフトウェアを用いて多様な表現手段を複合し，表現や発信ができる。

技術	双方向通信を含むコンテンツの設計	◎双方向通信を含むコンテンツ設計。 〇双方向通信について調べる。 〇理想とするコンテンツの設計、製作。【情活】 ＜制作手順＞ コンテンツの構想 開設、運営と管理【言語活動】 取り組み内容の発表会【言語活動】 クローズのコミュニケーション。ツールの利用。 【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】	【主体的に学習に取り組む態度】 社会通信で双方向通信について実態と必要性を深く考察している。 【知識・技能】 【主体的に学習に取り組む態度】 身の回りのシステムから具体的な例を探している。 【知識・技能】【思考・判断・表現】 運営について知識を元にした配慮をしている。 【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】 反省、考察も含めて視野
技術	情報に関する技術の評価・活用	◎情報に関する技術を未来に生かそう 〇情報に関する技術について，環境的，経済的，社会的側面から評価する。【環境】 〇情報に関する技術について，自分なりの活用方法を考える。 【倫理観】【言語活動】【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】	【知識・技能】【思考・判断・表現】 情報に関する技術の課題を進んで見つけ，社会的，環境的及び経済的側面などから比較・検討しようとするとともに，適切な解決策を示そうとしている。 情報に関する技術の課題を明確にし，社会的，環境的及び経済的側面などから比較・検討しようとするとともに，適切な解決策を見いだしている。 情報に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解している。

技術	技術分野の学習を将来に生かそう（技術の評価・活用）	◎情報技術と私たちの生活、安全で有効な活用 ○現実の生活の中から活用点と問題点を発見して、改善・発展・活用など、自らの取り組みとして積極的な態度を養う。	【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】 技術が人間の生活を向上させ，我が国における産業の継承と発展に影響を与えていることに気づき，技術が果たしている役割に関心を示している。技術が環境問題の原因と解決に深くかかわっていることに気づき，技術の進展と環境との関係について関心を示している。

―家庭―

評価の観点と評価方法

評価の観点及びその趣旨		評価方法
知識・技能	生活に必要な知識を身に付けることができているか。 身に付けた知識を生活で実践できるように技能を身に付けているか。	定期考査、授業内課題、授業内プリント、課題、提出物
思考・判断・表現	学んだ知識を基に、生活をより良くするための工夫について考えることができているか。	定期考査、授業内課題、授業内プリント、課題、提出物
主体的に取り組む態度	安全に気を付けて授業に取り組むことができているか。 生活をより良くするために主体的に考えることができているか。	授業内課題、授業内プリント、課題、授業への取り組み

授業細目	単元	学習活動	評価規準
家庭	幼い頃の振り返り	幼い頃を振り返り、周囲の人との関わりの大切さに気付く。	【知識・技能】 幼い頃を振り返り、周囲の人との関わりの大切さに気付いている。
家庭	幼児の体の発達	幼児の体の特徴について理解する。	【知識・技能】 幼児の発達の特徴（身体の発育や運動機能）について理解している。
家庭	幼児の心の発達	幼児の心の発達の特徴について理解する。	【知識・技能】 幼児の発達の特徴（言語、認知、情緒、社会性）について理解している。
家庭	幼児の1日の生活	幼児の１日の生活の特徴について理解する。	【知識・技能】 幼児の生活の特徴（1日の生活）について理解している。
家庭	幼児のおやつ	栄養を補い、幼児が安全に食べられるおやつを調理する。	【知識・技能】 栄養を補い、幼児が安全に食べられるおやつの調理方法について理解する。
家庭	支えられて身に付ける生活習慣	幼児の生活習慣と、生活習慣の習得を支える家族の役割について理解する。	【知識・技能】 幼児の生活の特徴（生活習慣）について理解している。 子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。
家庭	幼児の生活と遊び	幼児にとっての遊びの意義について理解する。	【知識・技能】 幼児にとっての遊びの意義について理解している。
家庭	遊びを豊かにする物	幼児の遊びを豊かにする物について理解する。 幼児の遊びを豊かにする方法を考え、幼児との関わり方を工夫する。	【知識・技能】 幼児にとっての遊びの意義について理解している。
家庭	幼児との関わり方の工夫	幼児の発達や遊びを踏まえ、幼児との触れ合い方を考える。	【知識・技能】 幼児との関わり方について理解している。
家庭	子どもにとっての家族	子どもが育つ環境としての家族の役割について理解できる。 家族の立場から子どもとの関わり方を考え、これから自分の家族や周囲の人との関わり方を工夫する。	【知識・技能】子どもが育つ環境としての家族の役割ついて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、子どもが育つ環境としての家族の役割について実践しようとしている。

家庭	家族との関わり	家族が互いの立場や役割を考える大切さについて理解する。 家族との関わり方を考え、家族関係をより良くする工夫をする。	【知識・技能】家族の互いの立場や役割について理解している。 家族と協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。 【思考・判断・表現】家族関係をよりよくする方法について問題を見出して課題を設定し、論理的に表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて家族関係をより良くする方法について、課題の解決に主体的に取り組んだり、実践しようとしている。
家庭	家族や地域の高齢者との関わり	高齢者の体の特徴について理解する。 高齢者の体の特徴を踏まえ、関わり方を工夫する。	【知識・技能】高齢者など地域の人々と協働する必要があることや、介護など高齢者との関わり方について理解している。 【思考・判断・表現】高齢者との関わり方について問題を見出して課題を設定し、論理的に表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて高齢者との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、実践しようとしている。
家庭	地域での協働を目指して	地域の幼児や高齢者など、自分と異なる立場の存在に気付く。 家族や地域の人々とともに協力・協働することの大切さを理解する。	【知識・技能】家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることについて理解している。 【思考・判断・表現】地域の人と関わり、協働する方法について問題を見出して課題を設定し、論理的に表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて地域の人々と関わり、協働する方法ついて、課題の解決に主体的に取り組んだり、実践しようとしている。

ー英語ー

評価の観点と評価方法

評価の観点及びその趣旨	
知識・技能	・休み明けテスト、単元テスト、定期考査において、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、4技能による実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができている。
思考・判断・表現	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現することができる。 ・パフォーマンステストにおいて、対話や発表の場面で、すすんで表現したり、工夫をしたりして伝え合おうとすることができる。 ・スピーチ原稿など、表現を工夫し、内容を仕上げることができる。
主体的に取り組む態度	・課題プリントやワークなどに丁寧に取り組み、自分自身で考えながら創意工夫して提出することができる。 ・定期考査などの振り返りを行い、自分の学びを調整することができる。 ・授業に主体的に取り組み、学ぼうとする姿勢が見られる。

授業細目	単元	学習活動
英語	Lesson 1 Join Us	★ [Scene 1-2]ケイトの悩みごと 【復習】現在完了形（経験用法・完了用法） ♪ 音変化（結合） ◆ ケイトにどんなアドバイスをするか伝える。
英語	Lesson 1 Join Us	[Scene 3] 【復習】現在完了形（継続用法） ♪ 強勢（語） ◆ AとBの写真のどちらがおいしそうに見えるかを伝える。
英語	Lesson 1 Join Us	Goal Activity ◎最近夢中になっていることや打ち込んでいることを紹介する動画を作る。
英語	Language Focus 1	現在完了形の復習
英語	Take Action! Listen 1	電車の運行情報 ◎駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉える。 ♪品詞によって強勢位置が異なる語
英語	Take Action! Talk 2	電話でのお願い 電話をかけて友だちを誘う。／誘いに応じる（断る）。
英語	Lesson 2 The Power of Music	Part 1　現在完了進行形 ♪文のリズム ◎最近よく聞いている曲について伝える。
英語	Lesson 2 The Power of Music	Part 2 ♪重なった子音字（th） ◎落ち込んでいる友だちに聞いてほしい曲について伝える。
英語	Lesson 2 The Power of Music	Part 3 Side Story It is ... (for A) to ~.
英語	Lesson 2 The Power of Music	Small Talk Plus ◎トークテーマについて話す。 (What song makes you happy?)
英語	Lesson 2 The Power of Music	Goal Activity ◎「○○な気分のときに聞いてほしい曲」というテーマで投稿記事を書く。
英語	Language Focus 2	現在完了形、help + A + 動詞の原形、It is ... (for A) to ~.
英語	Take Action! Listen 2　遊園地の園内放送	◎　遊園地のアナウンスを聞いて、要点を伝える。 ♪　内容語と機能語
英語	Take Action! Talk 2　話し合い	◎　遊園地や水族館の混雑状況を見て、次の行き先について話し合う。
英語	Lesson 3 Cranes for Peace	Part 1 ♪　語のリズム（複合語） ◎　ボランティアガイドに質問したいことについて伝える。
英語	Lesson 3 Cranes for Peace	Part 2 ♪　数字 ◎　最近、衝撃を受けたできごとについて伝える。
英語	Lesson 3 Cranes for Peace	Goal Activity ◎　パンフレットに掲載された「佐々木禎子さんの物語」を読んで、概要を捉える。
英語	Language Focus 3	受け身
英語	Project 1　旅行プランの提案	旅行プランを提案する。 ◎　初めて日本に来る友だちに、旅行プランを提案する。
英語	Reading Lesson 1 What Makes Music?	概要を読み取る。[説明文] ◎　初めて日本に来る友だちに、旅行プランを提案する。
英語	Lesson 4 Bollywood Movies	Part 1 ♪　トーン・ユニット ◎　ポスターや写真を見せながら、好きな映画を紹介する。

英語	Lesson 4 Bollywood Movies	Part 2 ♪　イントネーション（文末） ◎　外国語の映画を見るなら、字幕付きの映画と吹き替え映画のどちらがよいか伝える。
英語	Lesson 4 Bollywood Movies	Part 3 Side Story be glad to
英語	Lesson 4 Bollywood Movies	Small Talk Plus ◎　トークテーマについて話す。 （Do you prefer Japanese movies or foreign movies?）
英語	Lesson 4 Bollywood Movies	Goal Activity ◎　海外のアニメ映画を見るなら、字幕付きと吹き替えのどちらがよいか話す。
英語	Language Focus 4	後置修飾、be glad to …
英語	Take Action! Listen 3	バスのアナウンス ◎　バスのアナウンスを聞いて、必要な情報を捉える。 ♪　メモを取る
英語	Take Action! Talk 3	◎　困っている人に手伝いを申し出る。／状況を説明する。
英語	Lesson 5 Translating Culture	Part 1 ♪　音変化（結合） ◎　「行ってきます」などの表現をどんな時に使うか、英語で説明する。
英語	Lesson 5 Translating Culture	Part 2 ♪　ポーズ ◎　「行ってきます」などの表現をどんな時に使うか、英語で説明する。
英語	Lesson 5 Translating Culture	Part 3 Side Story I want you to …
英語	Lesson 5 Translating Culture	Small Talk Plus ◎　トークテーマについて話す。 (What is a good manga for people abroad?)
英語	Lesson 5 Translating Culture	Goal Activity ◎　英語版のウェブサイトに掲載すう4コマ漫画を翻訳する。
英語	Language Focus 6	いろいろな文（文構造）
英語	Take Action! Listen 4	ラジオニュース ◎　ニュースを聞いて、概要を捉える。 ♪　トーン・ユニット
英語	Take Action! Talk 4	話し合い ◎　ゲームをする時間や、寝る時間について話し合う。
英語	Lesson 6 Being Fair	Part 1 ♪　強勢（否定文） ◎　身のまわりにある、人に気づかれにくい困難について伝える。
英語	Lesson 6 Being Fair	Part 2 ♪　イントネーション（文末） ◎　人に気づかれにくい困難について、どのように対処すればよいか伝える。
英語	Lesson 6 Being Fair	Goal Activity ◎　公平であるための方法を紹介しているウェブサイトの記事を読んで、要点を捉える。
英語	Language Focus 6	関係代名詞、名詞を修飾する文、want + A + to …
英語	Project 2	ラジオの30秒CM ◎　ラジオで流す「目覚まし時計」の30秒CMを作る。
英語	Reading Lesson 2	I Have a Dream ◎　アメリカの公民権運動とキング牧師について書かれた記事を読んで、概要を捉える。
英語	Lesson 7 Design for Change	Part 1 ♪　トーン・ユニット ◎　ごみを減らすために、どんなごみ箱を作るとよいか伝える。
英語	Lesson 7 Design for Change	Part 2 ♪　強勢（語） ◎　ごみを減らすために、どんなごみ箱を作るとよいか伝える。

英語	Lesson 7 Design for Change	Part 3 Side Story If I were you, …
英語	Lesson 7 Design for Change	Small Talk Plus ◎ トークテーマについて話す。 (If you had a time machine, where would you go?)
英語	Lesson 7 Design for Change	Goal Activity ◎ 商店街の問題に対応するために、注意事項の掲示のアイデアを話し合う。
英語	Language Focus 7	仮定法
英語	Take Action! Listen 6	国立公園の注意事項 ◎ ガイドの説明を聞いて、要点を捉える。 ♪ トーン・ユニット
英語	Take Action! Read 1	スキーツアー ◎ 旅行会社のスキーツアーの案内を読んで、必要な情報を捉える。
英語	Lesson 8 For Our Future	Part 1 ♪ 文のリズム ◎ 自分が10年後に、どこで、何をしていると思うか伝える。
英語	Lesson 8 For Our Future	Part 2 ♪ トーン・ユニット ◎ 丘先生の質問(Why do we learn foreign languages?)の答えを考え、伝える。
英語	Lesson 8 For Our Future	Goal Activity ◎ 外国語と関わりながら生活している人の体験談を読んで、要点を捉える。
英語	Language Focus 8	間接疑問(whyなど)
英語	Take Action! Read 2	市民ホールのイベント ◎ イベントの案内を読んで、必要な情報を捉える。
英語	Project 3	10年後の自分へのメッセージ ◎ 10年後の自分へのメッセージ動画を作る。
英語	Reading Lesson 3	Learning from Nature ◎ バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉える。

評価方法
・定期考査 ・単元テスト ・休み明けテスト
・定期考査 ・単元テスト ・パフォーマンステスト
・課題、提出物（ワーク等の取り組み状況） ・振り返りシート ・単元テスト ・パフォーマンステスト

評価規準
現在完了形（経験用法・完了用法）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L)現在完了形（経験用法・完了用法）などを活用して、これまで訪れた場所について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R)現在完了形（経験用法・完了用法）などを活用して、身近な課題の解決策について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP)これまでに経験したことなどについて、現在完了形（経験用法・完了用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP)友だちが困っていることについて、現在完了形（経験用法・完了用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W)これまでに経験したことなどについて、現在完了形（経験用法・完了用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W)友だちが困っていることについて、現在完了形（経験用法・完了用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
【知識】 現在完了形（継続用法）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (R)現在完了形（継続用法）などを活用して、イベントの詳細について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP)撮された写真について、現在完了形（継続用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W)撮された写真について、現在完了形（継続用法）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
【思考・判断・表現】 (SP)海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることやけち込んでいることについて、詳しい説明を つけ加えて、まとまりのある内容を話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SP)海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることやけち込んでいることについて、詳しい説明を つけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。
【思考・判断・表現】 (L)目的地への行き方を決めるために、（運行状況に着目し、）駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L)目的地への行き方を決めるために、（運行状況に着目し、）駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。
【知識】 「誘う」「誘いに応じる」「誘いを断る」表現の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI)予定について、事実や自分の考えを整理し、「誘う」「誘いに応じる」「誘いを断る」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 (SI)[A]　電話の場面で、相手の誘いに応じる（誘いを断る）ために、自分の予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B]　電話の場面で、相手を出かける予定に誘うために、その予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI)[A]　電話の場面で、相手の誘いに応じる（誘いを断る）ために、自分の予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 [B]　電話の場面で、相手を出かける予定に誘うために、その予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
【知識】 現在完了進行形の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L)現在完了進行形の肯定文・疑問文などを活用して、天気と状況について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R)現在完了進行形の肯定文・疑問文などを活用して、話し合いのテーマに対する意見や根拠について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP)習い事や趣味、部活動について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP)最近よく聞いている曲について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W)習い事や趣味、部活動について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W)最近よく聞いている曲について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
【知識】 (help＋A＋動詞の原形）の意味や働きを理解している。 【技能】 (L)(help＋A＋動詞の原形)などを活用して、過去のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R)(help＋A＋動詞の原形)などを活用して、演奏する曲について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP)自分に手伝ってもらったことについて、(help＋A＋動詞の原形)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP)相手に聞いてほしい曲について、(help＋A＋動詞の原形)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W)誰かに手伝ってもらったことについて、(help＋A＋動詞の原形)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W)相手に聞いてほしい曲について、(help＋A＋動詞の原形)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
【知識】 (It is … (for A) to ~)の意味や働きを理解している。 【技能】 (R)(It is … (for A) to ~)などを活用して、楽しいと思うことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI)環境をやるために大切なことについて、(It is … (for A) to ~)などを用いて、事実や自分の考えなどを伝える技能を身につけている。 (W)環境をやるために大切なことについて、(It is … (for A) to ~)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
【思考・判断・表現】 (SI)話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、わからないところを確認したり、聞き返したりしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI)話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、わからないところを確認したり、聞き返したりしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。
【思考・判断・表現】 (W)記事を投稿するために、「○○な気分のときに聞いてほしい曲」について、曲の特徴や聞いたときの気持ちを加えて、まとまりのある文章を書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (W)記事を投稿するために、「○○な気分のときに聞いてほしい曲」について、曲の特徴や聞いたときの気持ちを加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。
【思考・判断・表現】 (L)施設を周る順番を決めるために、（場所や時間に着目し、）アナウンスを聞いて、要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L)施設を周る順番を決めるために、（場所や時間に着目し、）アナウンスを聞いて、要点を捉えようとしている。
【知識】 「根拠を示して説明する」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI)与えられたテーマについて、事実や自分の考えを整理し、「根拠を示して説明する」「賛成する」「反対する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 (SI)[A]　意見を交わし、議論を深めるために、施設を周る順番について、事実や自分の考えなどをExpressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合っている。 [B]　意見を交わし、議論を深めるために、施設を周る順番について、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI)[A]　意見を交わし、議論を深めるために、施設を周る順番について、事実や自分の考えなどをExpressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。 [B]　意見を交わし、議論を深めるために、施設を周る順番について、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。
【知識】 受け身の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L)受け身などを活用して、名産品について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R)受け身などを活用して、歴史的建造物について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI)設置にあるものについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP)設備を受けたことについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W)設置にあるものについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W)設備を受けたことについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
【知識】 受け身（by …の文）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L)受け身（by …の文）などを活用して、旅行の思い出について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R)受け身（by …の文）などを活用して、旅行で訪れた場所について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP)好きな曲や本について、受け身（by …の文）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP)設置、衝撃を受けたことについて、受け身（by …の文）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W)好きな曲やものについて、受け身（by …の文）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W)設置、衝撃を受けたことについて、受け身（by …の文）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
【思考・判断・表現】 (R)時の流れに沿ってできごとを まとめるために、（時間経過と人物の様子に着目し、）佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R)時の流れに沿ってできごとを まとめるために、（時間経過と人物の様子に着目し、）佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えようとしている。
【思考・判断・表現】 (SP)好みに合う旅行プランを提案するために、相手のしたいことや好きなことについて書かれたプロフィールを読み、読んだことに基づき引用するなどして、旅行の行程などを、簡単な語句や文を用いて話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SP)好みに合う旅行プランを提案するために、相手のしたいことや好きなことについて書かれたプロフィールを読み、読んだことに基づき引用するなどして、旅行の行程などを、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。
【思考・判断・表現】 (R)音楽の特徴をまとめるために、（段落のタイトルに着目し、）音楽に力をもたらすものについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R)音楽の特徴をまとめるために、（段落のタイトルに着目し、）音楽に力をもたらすものについて書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。
【知識】 後置修飾（動詞の-ing形）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L)後置修飾（動詞の-ing形）などを活用して、写真の人物について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R)後置修飾（動詞の-ing形）などを活用して、海外の映画事情について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI)飲料書の捕捉について、後置修飾（動詞の-ing形）などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP)好きな映画について、後置修飾（動詞の-ing形）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W)飲料書の捕捉について、後置修飾（動詞の-ing形）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W)好きな映画について、後置修飾（動詞の-ing形）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。

【知識】
後置修飾（過去分詞）の特徴やきまりに関する事項を理解している。

【技能】
(L)後置修飾（過去分詞）などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。
(R)後置修飾（過去分詞）などを活用して、海外の映画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。
(SP)自の回りのものについて、後置修飾（過去分詞）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(SP)映画を見る手段について、後置修飾（過去分詞）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(W)自の回りのものについて、後置修飾（過去分詞）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
(W)映画を見る手段について、後置修飾（過去分詞）などを用いて、事実や自分の考えなど正確に書く技能を身につけている。

【知識】
(be glad to …)の意味や働きを理解している。
【技能】
(R)(be glad to …)などを活用して、映画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。
(SI)相手が話した内容について、(be glad to …)などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。

【思考・判断・表現】
(SI)話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の意見に理解を示しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりすることができる。
【主体的に学習に取り組む態度】
(SI)話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の意見に理解を示しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。

【思考・判断・表現】
(W)意見を投稿するために、与えられたテーマについて書かれた投稿を読み、読んだことに基づき引用するなどして、事実や自分の考えなどを、簡単な語句や文を用いて書いている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(W)意見を投稿するために、与えられたテーマについて書かれた投稿を読み、読んだことに基づき引用するなどして、事実や自分の考えなどを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。

【思考・判断・表現】
(L)ツアーで楽しむ場所を決めるために、(ツアーの内容と時間に着目し、)アナウンスを聞いて、必要な情報を捉えている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(L)ツアーで楽しむ場所を決めるために、(ツアーの内容と時間に着目し、)アナウンスを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。

【知識】
「手伝いを申し出る」「提案する」「状況を説明する」表現の意味や働きを理解している。
【技能】
(SI)困っている人の状況やその解決策について、事実や自分の考えを整理し、「手伝いを申し出る」「提案する」「状況を説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。

【思考・判断・表現】
(SI)【A】困っている人がいる場面で、手伝いを申し出るために、提案することについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。
【B】困っている人がいる場面で、状況を説明するために、困っていることについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。

【主体的に学習に取り組む態度】
(SI)【A】困っている人がいる場面で、手伝いを申し出るために、提案することについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
【B】困っている人がいる場面で、状況を説明するために、困っていることについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。

【知識】
関係代名詞that, which(主格)の特徴やきまりに関する事項を理解している。

【技能】
(L)関係代名詞that, which(主格)などを活用して、本について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。
(R)関係代名詞that, which(主格)などを活用して、漫画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。
(SI)動物の特徴について、関係代名詞that, which(主格)などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。
(SP)日本語の特定の表現について、関係代名詞that, which(主格)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(W)動物の特徴について、関係代名詞that, which(主格)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
(W)日本語の特定の表現について、関係代名詞that, which(主格)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。

【知識】
関係代名詞who, that(主格)の特徴やきまりに関する事項を理解している。
【技能】
(L)関係代名詞who, that(主格)などを活用して、募集要項について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。
(R)関係代名詞who, that(主格)などを活用して、漫画やアニメについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。
(SI)職業について、関係代名詞who, that(主格)などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。
(SP)日本語の特定の語句について、関係代名詞who, that(主格)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(W)職業について、関係代名詞who, that(主格)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
(W)日本語の特定の語句について、関係代名詞who, that(主格)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。

【知識】
(want＋A＋to＋動詞の原形)の意味や働きを理解している。
【技能】
(R)(want＋A＋to＋動詞の原形)などを活用して、手伝ってほしいことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。
(SI)手伝ってほしいことについて、(want＋A＋to＋動詞の原形)などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。
(W)手伝ってほしいことについて、(want＋A＋to＋動詞の原形)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。

【思考・判断・表現】
(SI)話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の発言の意図を確認しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(SI)話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の発言の意図を確認しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。

【思考・判断・表現】
(W)海外の人に読んでもらうために、4コマ漫画について、日本の文化や習慣が伝わるような説明を つけ加えて、翻訳している。
【主体的に学習に取り組む態度】
(W)海外の人に読んでもらうために、4コマ漫画について、日本の文化や習慣が伝わるような説明をつけ加えて、翻訳しようとしている。

【思考・判断・表現】
(L)どちらの取り組みがよいかを決めるために、(問題とその解決策に着目し、)ニュースを聞いて、概要を捉えている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(L)どちらの取り組みがよいかを決めるために、(問題とその解決策に着目し、)ニュースを聞いて、概要を捉えようとしている。

【知識】
「理由や条件を提示する」「許可を求める」「依頼する」「承諾する」「断る」表現の意味や働きを理解している。

【技能】
(SI)【A】与えられたテーマについて、事実や自分の考えを整理し、「理由や条件を提示する」「許可を求める」「依頼する」「承諾する」「断る」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。

【思考・判断・表現】
(SI)【A】意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどをExpressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合っている。
【B】意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合っている。

【主体的に学習に取り組む態度】
(SI)【A】意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどをExpressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。
【B】意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。

【知識】
関係代名詞that, which(目的格)の特徴やきまりに関する事項を理解している。

【技能】
(L)関係代名詞that, which(目的格)などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。
(R)関係代名詞that, which(目的格)などを活用して、人に気づかれにくい困難につて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。
(SP)趣味に入りの場所について、関係代名詞that, which(目的格)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(SP)災に気づかれにくい困難について、関係代名詞that, which(目的格)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(W)趣味に入りの場所について、関係代名詞that, which(目的格)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
(W)災に気づかれにくい困難について、関係代名詞that, which(目的格)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。

【知識】
後置修飾（名詞を修飾する文）の特徴やきまりに関する事項を理解している。
【技能】
(L)後置修飾（名詞を修飾する文）などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。
(R)後置修飾（名詞を修飾する文）などを活用して、人に気づかれにくい困難への対処方法について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。
(SI)本や映画について、後置修飾（名詞を修飾する文）などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。
(SP)人に気づかれにくい困難への対処方法について、後置修飾（名詞を修飾する文）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(W)本や映画について、後置修飾（名詞を修飾する文）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
(W)災に気づかれにくい困難への対処方法について、後置修飾（名詞を修飾する文）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。

【思考・判断・表現】
(R)筆者が伝えたいことをまとめるために、（考えとその具体例に着目し、）公平について書かれた記事を読んで、要点を捉えている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(R)筆者が伝えたいことをまとめるために、（考えとその具体例に着目し、）公平について書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。

【思考・判断・表現】
(W)ラジオCMを作るために、商品について書かれた説明を読み、特徴を伝える説明を加えたり、引用するなどして、CMの原稿などを、簡単な語句や文を用いて書いている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(W)ラジオCMを作るために、商品について書かれた説明を読み、特徴を伝える説明を加えたり、引用するなどして、CMの原稿などを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。

【思考・判断・表現】
(R)時の流れに沿ってできごとをまとめるために、（時間経過とできごとに着目し、）アメリカの公民権運動について書かれた記事を読んで、概要を捉えている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(R)時の流れに沿ってできごとをまとめるために、（時間経過とできごとに着目し、）アメリカの公民権運動について書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。

【知識】
仮定法過去（if）の特徴やきまりに関する事項を理解している。

【技能】
(L)仮定法過去（if）などを活用して、「もしタイムマシーンがあったら」というテーマについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。
(R)仮定法過去（if）などを活用して、身近なもののアイデアについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。
(SP)【もしタイムマシーンがあったら」というテーマについて、仮定法過去（if）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(SP)【新しいごみ箱のアイデアについて、仮定法過去（if）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(W)【もしタイムマシーンがあったら」というテーマについて、仮定法過去（if）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
(W)【新しいごみ箱のアイデアについて、仮定法過去（if）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。

【知識】
仮定法過去（I wish …）の特徴やきまりに関する事項を理解している。
【技能】
(L)【仮定法過去（I wish …）などを活用して、悩みや悲しかったことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。
(R)【仮定法過去（I wish …）などを活用して、ナッジ理論をもとに作られたものについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。
(SP)【魔法を使ってかなえたいことについて、仮定法過去（I wish …）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(SP)【Dの選択肢について、仮定法過去（I wish …）などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(W)【魔法を使ってかなえたいことについて、仮定法過去（I wish …）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
(W)【Dの選択肢について、仮定法過去（I wish …）などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。

【知識】
(If I were you, I would ....)の意味や働きを理解している。
【技能】
(R)【If I were you, I would ....)などを活用して、悩みとその解決策について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。
(SI)【悩みについて、(If I were you, I would ....)などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。
(W)【悩みについて、(If I were you, I would ....)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。

【思考・判断・表現】
(SI)【話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、(会話を続けるための)つなぎことばを使いながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりすることができる。
【主体的に学習に取り組む態度】
(SI)【話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、(会話を続けるための)つなぎことばを使いながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。

【思考・判断・表現】
(SI)問題を解決するために、問題点と状況の具体について書かれた募集要項を読み、読んだことに基づき引用するなどして、自分の考えを、簡単な語句や文を用いて述べ合っている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(SI)問題を解決するために、問題点と状況の具体について書かれた募集要項を読み、読んだことに基づき引用するなどして、自分の考えを、簡単な語句や文を用いて述べ合おうとしている。

【思考・判断・表現】
(L)指定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)説明を聞いて、要点を捉えている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(L)指定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)説明を聞いて、要点を捉えようとしている。

思考・判断・表現】
(R)【相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(条件に着目し、)ツアーの内容について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えている。

【主体的に学習に取り組む態度】
(R)【相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(条件に着目し、)ツアーの内容について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えようとしている。

【知識】
間接疑問(SVO)の特徴やきまりに関する事項を理解している。
【技能】
(L)間接疑問(SVO)などを活用して、1年間のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。
(R)【間接疑問(SVO)などを活用して、今後の予定について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。
(SI)【中学校の思い出について、間接疑問(SVO)などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。
(SP)【10年後の自分について、間接疑問(SVO)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(W)【中学校の思い出について、間接疑問(SVO)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
(W)【10年後の自分について、間接疑問(SVO)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。

【知識】
間接疑問(SVOO)の特徴やきまりに関する事項を理解している。
【技能】
(L)【間接疑問(SVOO)などを活用して、1年間のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。
(R)【間接疑問(SVOO)などを活用して、「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。
(SI)【教科書の登場人物について、間接疑問(SVOO)などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。
(SP)【「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて、間接疑問(SVOO)などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。
(W)【教科書の登場人物について、間接疑問(SVOO)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。
(W)【「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて、間接疑問(SVOO)などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。

【思考・判断・表現】
(R)【筆者の考えや意見をまとめるために、(筆者の考えとその背景に着目し、)外国語との関わりについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(R)【筆者の考えや意見をまとめるために、(筆者の考えとその背景に着目し、)外国語との関わりについて書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。

【思考・判断・表現】
(R)【相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(人数や時間に着目し、)イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(R)【相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(人数や時間に着目し、)イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えようとしている

【思考・判断・表現】
(SP)メッセージ動画を作るために、現在の自分の状況や10年後の自分に質問したいことについて、自分の考えや気持ちをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(SP)メッセージ動画を作るために、現在の自分の状況や10年後の自分に質問したいことについて、自分の考えや気持ちをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。

【思考・判断・表現】
(R)筆者が伝えたいことをまとめるために、(主題と具体例に着目し、)バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。
【主体的に学習に取り組む態度】
(R)筆者が伝えたいことをまとめるために、(主題と具体例に着目し、)バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。